滿洲日報
夕刊
九月四日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

立法院が建議の激越な對日政策
南京政府これを採擇

【南京特電四日發】日本朝野が擧つて支那の水災救濟に大々的助力を爲しつゝある折柄各地における排日運動は些も緩和されぬのみならず益々陰性的方法によつて擴大され恆久化されんとしつゝあるのは注目に價するが更に極めて最近政府は萬寶山朝鮮兩事件を中心とする立法院提出にかゝる激越な對日方法建議案を採用した、即ち之が今後の國民政府の對日方針の根本を爲すものである、建議案の全文左の如し

萬寶山における日本人の暴行事件及び朝鮮における大々的華僑殺戮事件は何れも日本の滿蒙侵略、支那朝鮮間のための既定陰謀の表現と見做される、若し速かに抵制し法を設けて自衞せず徒らに抗議を以て事終りぬと爲すにおいては將來の禍患、實にいふに堪へざるものあるべし、故に本院は累次討論の結果對案を治標、治本の二種に分つ事とした

治標方法

一、對内的には速かに兩事件の經過、情勢を全國に公告し以つて義憤を激發せしめ對外的には速かに國際宣傳を爲し世界をして眞相を明瞭ならしめ同情を取得すべし
二、日本は正式に陳謝、處罰、賠償を要求せしめ且二ケ月内に在鮮華僑を原 に回復せしむべく要求すべし
三、日本に以後在鮮華僑の生命財産の安全並びに將來暴動の再發せざるやう豫防し華僑をして有力なる自衞團を組織せしむべく要求すべし
四、中央は地方黨部及び政府に密令して人民を指導し殊に徹底的に對日經濟絶交を爲し飽迄緩和せしむべからず

治本方法

一、直に日本の在支一切の條約的根據なき地方行動を取締るべし
二、條約あるも我國の否認せるものも亦之に據るべし日本軍警の撤退に重きを置くべし
二、直ちに日本の支那における不平等條約によつて取得せる一切の特殊權益を取消すべし
三、日本國籍を脱離せざる鮮人に對しては中華民國國籍を承認せず以て二重國籍の紛糾を免るべし
四、中央は法を設けて人民を指導し團體を組織して日鮮人に對し絶對に土地を租借せしむべからず
五、中央は日本の滿蒙侵略政策に對し速かに確定的抵制を爲し滿蒙發展の根本方策を確定すべし殊に國内移墾に注意すべし
六、中央は速かに中外各地領事館を整理し以て外交を重んじ宣傳に利すべし
七、外人居留民の登記を辦理し特に日鮮支人民の彼我國境の出入に護照制度を施行する事に重きを置くべし

統制難の廣東政府
財政難と異分子が多く

廣東政府の内容は周知の如く陳濟棠氏等の廣東實力派とそれに古應芬、鄒澤如氏の老黨員、許崇智、鄒魯氏等の西山派、孫科氏の率ゐる再造派(民國十八年雜誌再造を出版し大いに宣傳に努めてよりこの名あり)改組派を離れた汪精衞氏及び一時蔣恕を捨てた廣西派が參加して兎も角成立を遂げたものであるが、元來が異分子の寄集まりであり、差當つての共同目的たる討蔣が順調に運ばなければ當然分裂を來すべき運命にあつたのだ

◇

先づ劈頭に除外されたのは許崇智氏であつた、許崇智氏は福建における工作を月額三十萬元で引受けたのであるが、最初の月渡されたのは十萬元で例の銀短から非常に憤慨し掛合の結果更に十萬元を手にしたが、その前後から陳濟棠氏と衝突し、汪精衞氏とも遂に折合はず、右の二十萬元が事實上の手切金となつて了つた

◇

孫科氏等に言はせると最初十萬元しか渡さなかつたのは別に約束に背いた譯ではなく、財政困難の折柄ホンの手附のつもりで渡したのだが、相手はさう取らず遂に變な形になつて了つて心外であるといつてゐる

◇

次に汪精衞氏だが氏は最初から若し討蔣に成功すれば、將來は廣西派を足場に立つゝもりで一切の理事を抜さに且全く同情を寄して參加したものであるが、汪氏と廣西派との淺からぬ關係を知る陳濟棠氏は終始警戒の眼を離さず、一方孫科氏等は所謂倪合神離で表面こそ合作してゐるが、内心は絶えず爭鬪し居り、暗默の裡にすッと睨み合ひを續けて來た、而して偶々總司令問題と財政整理問題で意見の衝突は表面化し汪氏は遂に息抜きのために香港へ去つた譯であるが聞けば孫科氏が自ら乘出して汪氏を連れ戻したから安心であらう

◇

それからこの事は餘り廣く知られて居ないが陳友仁、劉紀文兩氏の日本行は實は北平乘込みの用意をしてゐたものである、之より先石友三軍が愈々發動する事になり在天津の胡宗鐸氏あたりから發動費の支給方を連日督促して來つゝあつたが、石友三軍の後援を引受けたのは例の海關收入二百萬元を持逃げした劉紀文氏で**劉氏は該二百萬元を以て石友三軍其他を手馴け、成功後は北平政治分會の首腦者**たる諒解の下に先づ百萬元を投げ出した、この百萬元(一説では五十萬元)は鄒魯氏が攜行し、同氏は内**三十萬元を張學成氏に渡し、石友三氏に交付すべく依頼したが、**何でも張學成氏はそれを**そのまゝ猫ばゝして了ひ**石友三氏の手には遂に一文も渡らなかつたといふ話である

◇

張學成氏は其後大連に密行し、引續き變名してうづくまつてゐるといふ事だが、石友三氏こそ良い面の皮である否石友三氏ばかりでない、劉紀文氏もひどい目に遭つた譯であり、劉氏に提灯つけて北平乘込後は交民巷の外交團に斡旋を頼らうとした陳友仁氏もガッカリしたことであらう、陳、劉氏等の日本滯在が長引いたのは要するに日本にあって石友三軍發動後の成行を觀望し居たからだ

◇

廣東政府と廣西軍との關係はこれ亦内容は依然として不卽不離で相變らずピッタリ行かないやうだ、要するにその最も大きい原因は**廣東政府の財政難**に在るのだが、然し廣東實力派の統領たる陳濟棠氏に今少し犧牲的精神があり、眞劍にこれを支持する事になればまだ何とか恰好はつく筈であらうと思ふ、陳濟棠氏が小さく固まつて自己を守るに汲々たる態度については單に廣西派ばかりで無く、一般同志から甚だしく攻擊されつゝある、いづれ何とか折合ひがつく事と思ふが何しろ廣東政府は統制難に惱んでゐる(於廣東 T・H生)

經濟絶交を立前に
天津の排日惡化す
邦人に支那品を不賣

【天津三日發】當地における排日運動は單に日本品排斥に止まらず所謂經濟絶交の立前から支那産輸出品も日本人には賣るべからずとの指令を發した、これがため各種物産出廻り期を控へ棉花を始め各種物産出廻り期を控へ觀重抗議をなし交渉中である、この暴行擴大せば支那商は素より邦人商人も大打擊を蒙るのでその成行は重視されてゐる
天津埠頭へ運搬中支那商で雞、胡麻等價格一萬八千弗を抑留持ち去られたので總領事館は支那側に對し嚴重抗議をなし交渉中である

全支の和平を要望
張學良氏が通電を發す

【北平四日發】張學良氏は三日附全國に左の如き和平要望の通電を發した
民國創設以來戰禍絶えず、國家の位置日々低下せるも漸く近來建設の緒に就かんとせる際これを破壞せんとする者あり、加ふるに水害により國の富を失ふ、その數を知らず、この秋に方り全國民一致協力和平統一に努力し水害罹災民を救助し國威の回復を望む

中村事件の釋明
王正廷氏記者に語る

【南京四日發】昨日王正廷氏が中村大尉事件は事實無根であると言明したとの説は全く誤傳で王正廷氏が昨日記者團との會見で説明したところは中村大尉事件に關し中央から調査隊を派遣した事實ありやとの記者の質問に對し王正廷氏はさる説は事實無根と答へ當時王正廷氏は中村大尉事件の本質には一言も觸れなかつた

支那調査員の歸奉説否定
打合せをなす處あつた【奉天電話】

奉天交渉署日本科長は二日總領事館に藤村、森岡兩領事を訪ね中村大尉事件に關する支那側調査員の歸奉説を否定し事件解決につき

故譚延闓氏國葬盛儀

【南京四日】故譚延闓氏の國葬は今曉四時半より盛大に行はれた

蔣氏南京歸着

【南京四日發】漢口一帶の水害視察を終つた蔣介石氏は軍艦永綏で四日午前六時半歸京故譚延闓氏の國葬に參列した
五時靈柩は十九發の弔砲を合圖に第一公園の靈柩奉安所より中山陵前を通り譚延闓氏の出身地たる湖南の人夫八十名に擔がれ紫金山麓譚延闓陵に着き漢口より馳付けた蔣介石氏は祭詞を朗讀し百一發の弔砲轟く内に埋葬した、會葬者は十萬、行列の長さ三哩据え交祭以來の盛儀であつた

軍革事務的交渉
難關に逢着
繼續年限延長問題で

【東京四日發】去る一日の首相、陸相の協議の結果軍制改革の事務的交渉の開始となつたが、樞本問題たる實施方法につき陸軍側が讓歩し得べき限度は
一、本年度昭和七年、但し財政の現狀に鑑み昭和七、八年度着手事項は成るべく小範圍とす
一、改革案全部の繼續年度二乃至五年を三乃至八年に延長す
一、朝鮮師團移駐は繼續年限四年を六年若くは八年に延長す
一、滿洲師團の駐劄繼續年限二年を三乃至四年に延長す
を明瞭 財政計畫表に編入すべし

五大學リーグ戰始まる 秋のシーズンのトップを切る日大、中大、專修大、農大、國大の五大學野球リーグ戰は二日午前十一時半神宮球場において入場式に引續いて田中文相の始球式を以つて決戰は開始された寫眞は入場式と田中文相の始球式

省廢合を除外した整理案を作成
節約額は一億圓以下

【東京四日發】行政整理の結果を含む財政整理案は準備委員會案を基礎として曩に一通り大藏省において纏め上げられたが行政整理の重點たる省の廢合が全く見込みなくなつたので井上藏相は極秘裡に主計局に命じて省の廢合を除外した場合の行政整理案を基礎とする節約額の調査を命じた、而して三日午後五時からその結果を藤井主計局長等が持參して藏相官邸に井上藏相、河田、田中次官等參集舊案と比較對照して研究し七時散會した、行政整理の最初の案から省の廢合を中止すればその結果均衡上節約範圍の縮小さるゝもの相當額に上るもの如く當初行財政整理を通じて一億二、三千萬圓に達した、節約額が一億圓以下に減縮され豫算編成を不可能に陷いる事となるので結論を得るに至らず今後數日間研究の上案を纏める事となる模樣である

所得税の改正點
大藏主税局案の骨子

【東京四日發】間税整理に關する第一回税制整理準備委員會は三日午後一時首相官邸に開會、所得税について青木局長より主税局案を説明し四時過ぎ散會した、改正主要點左の如し
一、法人の超過所得、繰越、缺損金を資本金、積立金から控除して超過所得税を課する
二、會社解散の際第二種において株主に綜合所得税を課しこれを徹底すれば法人の清算所得税を廢しても良い
三、第二種所得税を第三種に合し綜合課税の趣旨を徹底せしむ
四、國債利子に所得税を課す
五、重役賞與、退職金に所得税を課す

地方議會選擧期日

【東京四日發】二府三十七縣に亙つて行はれる今秋の地方議會選擧期日は左の如くである
▲九月廿一日鳥取▲廿二日栃木福井、福岡▲廿三日滋賀▲廿四日岩手、石川▲廿五日京都、大阪、兵庫、長崎、新潟、群馬、奈良、茨城、愛知、岐阜、宮城福島、青森、山形、秋田、富山廣島、香川、愛媛、大分、宮崎鹿兒島▲二十六日岡山▲二十七日長野▲三十日和歌山▲十月一日徳島▲五日山口、高知、熊本▲六日山梨▲九日三重▲十四日靜岡

わが軍縮全權
けふの閣議で正式決定

【東京特電四日發】駐英大使松平恒雄氏は豫て政府より軍縮主席全權たることの交渉に接して居たが種々考慮の結果受諾することに決定したる旨四日外務省に回答があつた、依つて四日の閣議に於て日本の軍縮全權を左の如く正式に決定した

主席全權　松平恒雄
外務同　佐藤尚武
海軍同　永野修身
陸軍同　松井石根

滿鐵技術局内に技術委員會
重要計畫を審査統一

滿鐵においては技術に關する重要計畫を審査し、且つその統一聯絡を圖るため技術局内に新たに技術委員會を組織したが委員長は技術局長之に任じ左記の職に在る者を委員とする外臨時必要の場合は臨時委員を置くことになつた
技術局次長、同庶務課長、同審査役、中央試驗所長、地質調査所長、鐵道部次長、同軍務、工務、運轉、電氣各課長、埠頭事務所長、鐵道工場長、地方部次長、同工事課長農事試驗場長、衞生研究所長、商事部次長、撫順炭礦次長、同採炭、工作兩課長、鞍山製鐵所次長、同採礦、製造、工作三課長

セミヨノフ氏天津へ
愛人を伴ふて

内外蒙古獨立の夢破れて夏家河子で樂しい愛の巣を營んでゐるといはれる白系露人の巨頭アタマン、セミヨノフ將軍は何を感じてかこの程愛の巣を引揚て突然四日出帆の濟通丸で天津へ向つたが天津行の用件を訊ねると單に「子供が天津に居るから見に行くんだ」とのみ語り多くを語らなかつたが、同船して居り同女性こそ夏家河子における愛戀の相手リリヨーラ孃であるといはれてゐる、尚一説によるとセ將軍はこれで大連に見切りをつけるらしくホテル等の宿料も綺麗に拂つて行つたさうだ

奬學財團の費用補助者募集

滿鐵奬學資金財團は年々在滿人及び滿鐵社員及びその子弟にして修學、留學、研究の費用補助を希望するものゝ内から詮衡して補助してゐるが本年の希望者募集を開始した、希望者は在學々校長、出身學校長、或は所長を通じて十月十五日迄に學務課内同財團に申込まれたいと、尚財團の現狀は修學費支給者は中等學校在學者四十名專門學校五十六名、高等學校及び大學豫科三十名、大學部三十一名合計百五十七名、研究費支給者五名である

人事
▲石井金三郎氏(大連署長)事務打合せのため四日關東廳へ
▲川路俊德氏(エリス商會社員)四日入港のはるびん丸で來連
▲岡本久雄氏(天津三昌洋行主)同上
▲三村元介氏(大三商會主)同上
▲ベルトラメリ能子女史(聲樂家)同上
▲松浦智惠子孃(ピアニスト)同上
▲川端勝子一行三十名　同上
▲金井章次氏(滿鐵衞生課長)四日出帆大連丸にて上海へ

蛇角

白熱の府縣議を前に速成女辯士養成所が出來た、彼女らは日當五圓で政民何れへでも操を賣る、聽衆は黄いろい演説よりは彼女の發するエロ振りを興味がる。

◇

武林文子滿洲里からハルビンへ彼女のお土産は夢想庵のゾロ全集よりは、それを體驗した話である

◇

共産黨の彼台等はハンガストライキを四日間だけ實行した、マルクスの資本論にも餓死同盟といふ字がなかつたので四日分を一度にたべた。

◇

靑年日本號は幾月かの後にローマについた、そしてカトリックの法王の足にキスをした、足の味だけをお土産にする爲めに。

◇

また瀬代村にガソリンを寄附する横斷飛行が五日決行される。

◇

瀕死の日本孃を救ひ、その場で二百瓦の輸血を與へた支那青年がある、そして二人が結婚すると筋書通りなんだが、觀審なんて理窟ぢやない。

◇

税金二百萬弗の持ち逃のうち三十萬弗が張學成君の懷ろに這入りそれが又第三夫人の衣服にちりばめたダイヤとなつて大連人を驚かしてゐる。

全國代表大會天津代表候補

【天津特電四日發】國民黨の第四次全國代表大會は十月十日南京で開催されるが中央黨部は天津市の代表として次の十氏を選擧候補に指定した選擧は本月十日前後の筈
張學銘、曾蕩平、劉不同、時子周、邵華、錢宗棟、劉宸章、周作民、王君甚、千廉有

傍系會社總會日取

滿鐵傍系會社中その後決定した總會日取は左の如くである
長春市場　九月十日
撫順市場　同
奉天取信　同十一日
遼東ホテル　同十二日
大連農事　同
四平街取信　同十六日

大連市會續會

大連市昭和五年度歳入歳出決算の第五十八回市會續會は八日午後二時から開會と決定したが例の赤字問題で相當紛糾するものと觀測される

滿鐵辭令(四日社報)

事務員　押川一郎
奉天事務所涉外係長兼庶務係長を命ず
參事　高見成
同調査係長を命ず

東亞の謎(79)

國枝史郎
挿畫　伊藤順三

魔都の陰謀(十四)

海へ歸つて來てゐて――寧ろ上海が根據なのだから、僕達の來たことを早くも知つて、今度の事件を企てたのだぜ……彼は黄紺の一人なのだから」
併し意志の強い松下伯は、すぐに亢奮を押し鎭め、事情を詳しく南部に話した。
さうして日本總領事館へ行き、總領事とさうして警察部長とに逢ひ、洋子達を取り戻しの方法に就いて、いろいろ話したと附け加へた
南部はぢつと聞いてゐたが
「警察部長は何と云ひました」
「いろいろ心配して云つてくれたよ、それから諸方へ電話をかけてくれた。工部局の警察や佛國租界や、上海中の巡捕房へ。さうして巡査刑事を指揮して、城内の現場まで行つてくれた。勿論僕も行つて見た。幾人か乞食を取り調べたり、附近の商家で訊きただしたりした。つまり斯ういふ事件の後で、取られるだけの一切の手段を取つてくれたといふことになるのさ」
「で、結果は如何でした」
氣づかはしさうに南部は訊いた
「僕の顏色で解るだらう。悉皆無效に終はつたのだ……しかし警官が慰めるやうに云つた「大勢の乞食が寄つて來たさいふ、黄幇に屬してゐる乞食達でせう、その黄幇の頭領株が、一人城内に住んで居ります。この方面から調べて見ませう。併し官憲の手は下せませんが……どつちみち暫くお待ち下さい」と……そこでホテルへ歸つて來てみると、小夜子さんまでが出かけて行つたといふ。これも電話か使ひによつて、おびき出されたと解して……そこで僕は思ふのだ。今の武村があの事件以來、この上海へ歸つて來てゐて――」
「さうだ、僕にも然う思はれる」
「それに私にはホテル附の通譯、李といふ男が怪しいやうに……」
「で、僕は此處へ上がつて來る前に、階下の事務所で訊いて見た。すると李は洋子達と一緒に、つまり洋子達を案内して、城内見物に出かけて行つたまゝ、歸つて來ないといふ返事だつた」
「いまだに歸つて來ないのですか」
南部は首を横へ傾けた。
「歸つて來ないのが怪しいですなあ」
李――の歸らないことや、そのついでに報告した。
無論にその夜が更けやうとした。その時警察から、淺川といふ警部が訪れて來た。
伯は頷いて同意を表した。
電氣がついて明るくなつた。
しかし二人の心持は、闇のやうに暗かつた。
これから何うしたものだらう?
探る可き手段は悉ごさく探つた。
今後は警察からの吉凶の通知を待つてゐるより他はなかつた。
小夜子も歸つて來なかつた。
六人であつたこの一行が、僅に二人になつて了ひ、居なくなつた原因が不安のものなので、二人は寂寥に堪へられなかつた。
夜になつてから二人揃つて、警察へ樣子をきゝに行き、小夜子が出たまゝ歸らないことや、通譯の

南歐の香りたかい 情熱の名歌手來る

ベルトラメツリ能子女史

お馴染の伴奏者松浦智惠子孃

秋の大連樂壇のトップを飾はすべく世界的伊太利詩人故ベルトラメツリ氏夫人能子女史は良き伴奏者松浦智惠子孃と共に四日入港はるびん丸で來連した、聰明な瞳、美しい容姿、歯切れの好い話ッぷりそれに故ベ氏からすつかり受け入れた深い思想、それ等がこの日本の生んだソプラノ唄ひ手能子女史を香り高い花として包はせてゐる女史は東京、大阪、それに懐しい故郷水戸のステーヂをすまし來滿したのである、サロンで色々と話がつきない

伊太利と日本、それは家族制度において、土地無習において随分似通つて居りますわ、日本は生れた祖國であり伊太利は色んな意味で忘れられない土地です何だか悲しかつたのは一年前の三月同日ベルトラメツリに死別したのでした、十九歳の時故國を離れて伊太利に渡り唄の道に精進したのでしたが、ベルトラメツリと一緒になつてからは夫の仕事の性質上藝術の前には立ちませんでした、でも亡き夫は自分の心をよく汲んで勉強は充分にさしてくれました、尚ムッソリーニ首相にも數回夫と共に面會しました、伊太利は今ファッシズムによつて八九年の間にすつかり變つてしまひました佛國、ロシヤ、英國色んな國の思想が流れこんで混沌としてゐた伊太利は今ファッショの血潮に一貫されて來てゐる樣です藝術に對しては理解は持つてゐるが主義を強ひようと云ふやうなところは見えませんでした、何と云つても世界的のオペラの國だけに樂界はかなり盛んなものです歸朝してからは東京の日比谷公會堂で二回、大阪京都で各一回水戸で二回の獨唱會を開きました、今度はなるべくレコードでお馴染のものをやつてそして皆様に解つて頂く樣なものを選び又詞なぞも邦語のものをやるつもりです、今お聞きしたのですが山田耕作氏と一緒になれるらしいのですね、丁度山田さんの作曲した松島音頭と六騎もプログラムに組んでゐます、自分としては今後はもつと歐の道に自由に進むつもりですが一先づ明春一月伊太利に行つて色々殘された仕事がありますから又キヤマリなつけ三四年したら又歸ります

また伴奏者の松浦智惠子孃は昨春關屋敏子孃の伴奏者として來連したもので

又來ました、關屋さんとは内地に歸つて一ケ月位してから體を惡くしたので別れてゐました、今關屋さんはたしかロスアンゼルスにゐると思ひます

一行は上陸後直にヤマトホテルに投宿した（寫眞は右能子女史、左智惠子孃）

公刊される 故濱口氏の遺稿

卷頭には令孃の序文

【東京特電四日發】故濱口前首相の遺稿「隨感隨錄」が近く公刊される事に決定したが濱口家では其後近親熟議の結果遺稿を公にすべく神田三省堂を選び同書店から公刊する事に決定した、公刊されるのは遺稿の中人物關係と軍縮に就ての欄除きその他は全部發表される筈で題目は故濱口總理遺稿「隨感隨錄」とし父を思ふ令孃富士子さんの序文が巻頭を飾り十五日頃發賣される筈である

綿打直しで 鮮人詐欺

預つては賣る

三日午前九時市内淡路町五番地陳ムラノ方で敷島町七十七番地中村綿店外交員といふ鮮人男に古綿の打直しを依頼したところそれから間もなく居物行商李國安が同一の古綿を所持してゐるを藤原方で發見不思議に思ひ問ひ質すと松林小學校前で鮮人より買つた旨を答へたので直に大連署に屆出で件の鮮人を取押へ取調べると朝鮮平安南道生れ市内寺兒溝四九番地金大白（二七）といひ鮮新式電氣商用古綿打直し中村綿店といふ虛僞の事項を刷り架空の電話番號まで入れた諸大の名刺を振り廻して信用させ古綿詐取を働き被害者各方面に及んでゐる

てゐた重大犯人で署員は午前九時大捕物を得て檢擧した【旅順電話】

ますく進展する 蒲田撮影所の脫退騷ぎ

七十餘名の一齊退社に大狼狽

【東京四日發】鈴木傳明一派首謀は意外の波紋を松竹蒲田に捲き起し高田稔、岡田時彦の脫退となり更にスター田中絹代、伊達里子、川崎弘子、井上雪子を始め進歌部權尾泥海男、吉谷久男、關時雄・月田一郎その他カメラマン、脚本係等大夥七十餘名の一齊退社さまで進展して來たので松竹側では極度に狼狽し引止め運動に狂奔して居り前記田中、井上、川崎、伊達の各スターは自邸にも撮影所にも姿を見せず某所に籠詰となつてゐる、目下傳明一派と松竹との間に猛烈な女優爭奪戰が展開してゐる傳明派の黑幕と稱せられる一郎氏は松竹を脫退する條件には十數萬圓の契約金を支出して居り松竹側の切崩しは絕對不可能であると稱してゐる、斯くて茲數日間の形勢は注目されてゐるが、三日の松竹蒲田撮影所は一派スター連は勿論から姿を見せず火の消えた樣な淋れ方で他の中もそわくとして仕事も手に附かぬと云つた有樣である

背後にある 新プロ

資本金二百萬圓

【東京四日發】松竹脫退組の新に組織するプロダクションは背後の資本主は極秘にされてゐるが、資本金二百萬圓を以て來る二十五日創立され一萬坪のスタヂオを建設して十月早々撮影に着手すると傳へられてゐる

外科内分泌病　八院隨時　醫學博士堀江憲治　堀江醫院　大連吉野町七一　電話三二六七番

鐵道部が 旅順遠征

對抗陸上競技

對抗競技と接戰を豫想されてゐる第二十一回滿鐵運動會は既報の如く來る二十日午前八時から大連運動場に於て舉行するが、これに備へるため鐵道部線友會では來る六日旅順に遠征、午前十時より旅順トラックに於て全旅順と對戰することゝなつた

生徒募集

入學志願者多數に付き三日のメ切を七日に延期▲志望者至急申込事　南滿商科學院

星ケ浦の水族館は 契約滿期で廢止

滿鐵で新築經營方針

動物園のない大連の兒童、生徒にとつて星ケ浦水族館は最も親まれ日曜毎に家族づれや滿洲聚落生徒を遊ばせて今では大連人計りでなく沿線の人達にまで知れ渡つてゐるが、右水族館は大正十四年の博覽會場に初めて設けたものを翌年星ケ浦に移し今日に至つたもので經營者は横濱水族館を經營してゐる當市の平田洋行主平田包定氏であるが、滿鐵との

契約期限が本年九月五日できれるので同水族館が廢止の運命に瀕してゐる

星ケ浦水族館は平田氏が全く獨力で經營し移轉費の内三千圓を滿鐵が支出した丈けでその他の費用や經費は平田氏の自辨で維持して來たもので同氏の爲めには水族館廢止は惜まれてゐる、平田包定氏は先年その事等であつた平田洋行破產し、業界を引退してから農園と水族館とを經營してみすく損失を忍び乍ら趣味に生きた人で水族館經營者として廣く名の知られた人で平田式水族館の新案特許を得てゐる氏で現に横濱水族館を經營する外近く東京にも、族館を新設すべくこの程當局の諒解を得た程の熱心家である

今回の廢止問題について氏は極力滿鐵に繼續運動をなし建物新築水槽增加　魚種增加の案を立て、之が新設費として滿鐵から一萬五千圓の補助を要望したが滿鐵側では水族館の經營は魚類の廣く集め設備を完備するは個人經營を不可たりとし一旦廢止して滿鐵直營の完全なものを新設しやうとの意向を有してゐたらしくなほ未決定のまゝとなつてゐる

一層完備して 珍魚を蒐集

廢止問題と滿鐵意向

水族館廢止問題に關して滿鐵當局者は語る

平田氏から繼續についての願書が出てゐるのは事實だが當方としてはまだ何れとも決定した譯ではない、然し水族館の如き公共事業は市が經營するとか或は動物園がある所はその一部になるとかするのが當然で個人經營では到底滿足に魚類を蒐集することが出來ない、堺市の如きも市が經營してゐる種類は非常に豐富で外國の珍魚なども多數集めてゐる、その他設備も備してゐる、當地は大連市はさても館もやつて見たいと思つてゐる

（右に關して平田氏は語る）

新築して 繼續したい

平田包定氏談

したものを經營してはとの意見が有力となつてゐる、平田氏は非常な熱心家で吾々は敬服してゐるが何しろ水族館の如きは教育資としても最も重要なものであるからもつと完備したものがほしい、一旦廢止してもよりよきものを作らんが爲めである、又期限は五日できれるが滿鐵が方針を決定するまではこの儘經營を續けて差支へない

現在のは五十種許りしか居りません、新築すれば日本支那内地の珍魚を集め淡水魚の水槽も大きくしたいと思つてゐます星ケ浦水族館は滿鐵・關東廳首腦者の諒解を得て大正十五年に作つたのですが、私と支那人二人とでやつて來ました、隨分苦しい經營でしたが、中途から貝細工の販賣を許されましたのでどうやら維持費丈けは支辨して行けることになりました、今では沿線の人達でも必ず立寄つて下さるやうになつたので是非今後も繼續させて頂きたいと思つてゐます、私は若い時からの道樂でしてやらして下されば列　水族館もやつて見たいと思つてゐます

近く廢館される星ケ浦水族館

唐人お吉・明治頌歌が 赤露で非常な人氣

ハルビンで山田耕作氏語る

【ハルビン特電三日發】パリーの一流劇場ペアノ座から招聘されてこの春ハルビン通過急遽パリーに赴いてゐた日本作曲界の第一人者山田耕作氏は華のパリーと赤いロシアで獻のやうな喝采を博して二日朝着の歐亞連絡車でハルビンのカバレーからビリーに留學してゐたテナーの牧一氏を同伴して歸つて來た、山田氏は

實はこの通り立派なプログラムまで出來てゐたのでしたがれとパリー振りの華大なプログラムを繰き乍ら語る

こゝに書いてあるやうに私の新作曲「アヤメ」を上演することになつて初日はすごい人氣を沸騰させたが五日で閉めてしまつたのです、これには無理からぬ事情がありペアノ座の主人はパリー有數の興行家で恰かも例のオーストリアとの戰債問題が勃發したのがその不過の原因でした、僕もいろんな事業をやつて貧乏には馴れてゐるので無理もいふ氣になれず來年まで延期して來年さらに行くことに話が纏つた、そんな具合でパリーでの收穫は單に二曲ばかりの作品を殘して來たぐらゐのもので僕としても全く案外でした

……◇……

ロシアでは全くひどい人氣で驚いた、何分夏枯れではありモスクワ、レニングラードで各一回演奏、滯露十日間といふ豫定で行つたが、モスクワに着くと話が大分ちがふ、各地からの申込みが非常に多い、旅券も延期するといふ始末で七月十七日にレニングラード第一回演奏を行ひ非常な人氣で三千人は入つた、ところがもう一回是非と頼まれてとうく四回までやらされたさらに賴みこむのを振り切つてバクーに行つた、十回の申込みを五回だけといふ約束でやつたが結局九回やらされた、そんな具合でチリストで三回演奏して逃げるやうにモスクワに歸つたときにはすつかり身體をこわしてしまつた

……◇……

モスクワでも非常な人氣だつたが、曲はみんな私の作曲ばかりで、一番もてたのは「黑船の序曲」（唐人お吉改題）「明治頌歌」だつた、僕としても一番自信のある曲だが日本および日本人がよく表現されてゐる點で喜ばれたものと思ふ、ロシアで日本物のオーゲストラをやつたのはこれが最初だがそんな具合で來年も是非來てくれといふことになり、三月にレニングラードをふり出しに演奏行脚をやることに契約を成立した

……◇……

ロシアと歐洲の音樂には大きな相違がある、従來の歐洲の音樂の中心地はベルリンであつたが戰後はパリーに移動してこゝが歐洲のマーケットになつてゐるだから音樂家はこゝで一先づ狼火を揚げることを必要とするためいろくのものが踊ける、ロシアはあの通りの政情であるから統制的である、音樂もいろいろのカテゴリーに分けてある。

……◇……

滯露五十日間いろんな演奏會を聞いて面白く思ふたのはロシアが苦しいうちにも音樂、演劇なぞによくもあれだけの力をそゝいでゐることである、そしてその演奏會でも一番多いのは勞働者で音樂に對する理解も充分もつてゐるやうだ、要するに今のロシア人は求めるところが多いからだらう、プロレタリア音樂といふ言葉をよく聞くが私はプロ音樂はロシアには未だ生れてゐないと思ふ、何故かなればいまのロシア人は全部がプロレタリアートであり得ないからだ、革命後未だ十四年、ほんとうのプロレタリアートは未だ十四歳ぐらゐにしか達しない、それからプロ音樂を求めるのは無理だたゞそのステップはある。

……◇……

しかし工場の音樂にしろ迎合して出來るのは小說なぞと違つてどうしても無理なものになる。たゞ各勞働組合なぞからあらゆる才能のものをそれくの專門學校に入れてその特長を合理化してゐるから將來は期待出來る日本音樂の世界進出はいまに着想するまでもなく以前からその可能性は充分あつた、たゞやらなかつたまでゝある、今度日本へ歸つたら來年の準備その他で忙しいだらう【寫眞は山田耕作氏】

不逞鮮人の 首魁逮捕

撫順署員交戰

四日午前四時三十分撫順北方四里の地點黃旗營において杉警務主任以下八名交戰の末、黨員約五百名を有する東方革命軍第七三三十三隊長□元哲（三一）隊員崔永訓を逮捕三十發丸八十七發信傳文書百枚その他不逞の證據書類と共に逮捕した右は撫順縣下を常に荒らし

瀕死の日本娘に 中國靑年が輸血

神戶に咲いた國際美談

【大阪特電四日發】神戶市灘川町藤本シゲ子（一七）が先日避暑の先下山手通り一丁目KOKゴルフ場に赴く際タクシーに觸れ人事不省から瀕死の重傷を負ふたが目擊せる香港上海銀行神戶支店□□行和君（二二）は直に運轉手助手等と協力して附近の病院に擔ぎ込み醫師の手當を受けさせたが、シゲ子は意外に重態で早急に輸血を必要とするとの醫師の診斷に□君は言下に輸血を申出で二百グラムの血液を患者に與へて見事に危險狀態から救ふ事が出來た

減水速度加はり 喜色溢れる漢口

日本租界も床上減水

【漢口三日發】漢口市中の減水の速度加はり日本租界の家屋は殆ど全部床上から水が引き道路面も膝を越える位の深さとなり全市民何れも喜色溢れてゐる救濟會は排水計畫を樹てゝゐるが、これは實行難の模樣である、なほ祕關横手から電氣會社間の中山路の柩線は本日漸く露出した

淋代豪雨でク 號空輪見合せ

【立川四日發】太平洋横斷機モエル、アレン兩氏のクラシナマッジ號は今朝六時淋代へ空輸の筈であつたが、淋代方面豪雨のため出發を延期し天候恢復を待つてゐる天候が見直せば午前中にでも空輸する筈である

ジ孃機不時着

【モスクワ三日發】アミージョン孃は三日午前四時半オムスク出發約一千粁を飛んで午後六時半カザンの手前三十キロの地點に不時着した、途中二回着陸給油しているが不時着の際は燃料を全く使ひ果してゐた

小崗子の特別 警邏班の活動

三日午後八時四十分ころ市内西崗街三十二質屋冠和堂こと千賦臣方へ紺セル服を入質せんとする擧動不審の支那人があるのを巡邏中であつた、小崗子署の庄司、伊藤特別巡邏班が發見し本署に引致して取調べた結果

この支那人は河北生れ當時住所不定、趙志成（四二）と言ひ同夜八時半ごろ平和街三〇吳服商新昌興方より前記紺セル（時價小洋廿七圓）を竊取したその足で入質に來たところを逮捕されたものであることが判明したが、最近同署の特別警邏班活躍物凄く、この數日來現行犯を逮捕することゝ十數件に及び三浦署長はその功を賞して四日朝特別警邏班に對して金一封を送つた

ダンスホール の出願が續出

ダンスホール取締規則が公布されて以來大小のホール出願は數件に達し目下關東廳に於て審議中であるが許可條件が國際都市に相應しい規模と設備を要することゝあるので出願中のものは何れも豫算七八萬圓のものばかりであるが、四日にまた中内若狹町二百十九番地五十嵐正大氏が建築費十一萬圓、土地買收費十五萬圓を投ずる大ホールの出願を大連署に提出した場所は元水產會社跡の反對側信濃町と美濃町に跨がる八百四十四坪で建坪二百三十九坪三階建で寶塚會館の構造を取り入れたものであると

泥棒自動車 旅順で檢擧

既報、二日夜半市内沙河口眞金町廿九滿鐵社員篠崎建一氏の折鞄を盜んで逃走した樣自動車の行方について市内各署では自動車番號札の「旅」を唯一の手懸りとして嚴探中旅順松村町廿一番地御國タクシー運轉手西川總淸（二二）と判明、旅順署にて逮捕目下留置中であるが西川運轉手は篠崎氏が泥醉して居り五月蠅いからそのまゝ逃げ出し途中鞄のあるを發見したから旅大道路に放棄したと自白して居るが引續き取調中

痴漢に襲はる

市□□町十六丁目北七、佐藤きん（二）が三日午後九時ころ□町十五丁目共同浴場に赴く途中同町西本願寺附近に差しかゝつた際突然三十歲位の浴衣を着た男が電柱の陰より飛び出し怪しからぬ振まひに及ばんとしたが、きんが大聲をあげて救ひを求めた爲め逃走した

溝口勝郎氏

周水子小野田セメント會社技師溝口勝郎氏は豫て病氣療養中の處去る一日夜急逝、葬儀は郷里より近親の到着を俟つて來る七日午後一時（九日の豫定を變更）より明照寺に於て執行する

店員の娘

四日朝刊所載の奉天アゾフ商會主令孃家出事件に就て同氏よりの申込みによれば同氏には令孃なく實は同商會店員ムナワラの娘ルセーフ（一七）が家出したもので目下なほ引續き調査中なるも所在不明の由である

記念講演會

大連日本基督教會では來る八日は教會建設二十五年記念日に相當するので東京富士見町教會牧師三□務氏を招聘し記念諸集會を開催する由

天氣豫報

五日

西の風晴

各地溫度

	四日午前十一時	三日最高
大連	二四、五	二五、四
旅順	二三、九	二五、四
營口	二三、四	二五、六
奉天	二三、四	二三、八
長春	一九、七	二一、三

滿潮（午前 二時五十分）（午後 二時四十五分）

干潮（午前 九時三十五分）（午後 九時十五分）

けふの小洋相場（正午）

金百圓は二五六圓七〇錢

暗流阿修羅館 (175)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

芝居茶屋(四)

「さう、ではおかへりなさい」

顔の艶かしさにひきかへて、聲は冷たかつた。男はいつと思はせた程であつた。

男はほどけた袴の紐を結びはじめた。

女は知らぬ顔をして窓の下の水を見てゐた。

もう、芝居の囃子も聞えなくなつてしまつてゐた。やがて芝居もはねる頃であらうか。

芝居さちがつた方面から、新内の流しが通つてゐる。

夜ふけの水にひゞいて、夏の夜さはおもはれないほど、それほど近くでないのに、撥が冴えてゐる

女は何か小唄を、口のうちで唄ひ出した。

さんざ降れ降れ
かへつて行きやる
袖もえすそも
えゝ、濡らしてしまへ
いつそくやしい
うすなさけ

聞くまいとする男の耳に何かやら心のこりに沁々と沁みこむ。

「ねえ、新さん」

女はふりかへつた。

「……………」

男は瞳だけで返事をした、が、何と云はれても歸る。と強て努力してゐる容子が見える。

「私、どのやうな思ひをして今日お城を出て來たか知つてゐる？」

「……………」

「一年に一度の里見舞か、親が死ぬるか、出られるのはそんな時、それを無理な都合をつけて、それも人目の多い中を、どんなにして拔けて來たのだとお思ひ？」

「……………」

「そりや、あんたの知つたこつちやないかも知れないけれど、こんな危い橋を渡つても、ぜひあんたに話さなければならぬ、きいて貰はなければならぬ天下の大事があるのですの。そりや、この世の中にたくさんに男はあるけれど、かう云ふ男は一人もない、鯛よりもまだつまらないいやなのばかり、その中でたつた一人、あんただけは男の中の男、神樣のやうにさへ思はれる男。これは私だけにしかさう思はれないのかもしれないけれど、詫して詫し甲斐のある、聞いて貰ひごたへのある、一ばん力になる男、それで若くて、綺麗で、ほれぼれする。憎らしいが半分、惚れたのが半分。ごめんなさいね、こんなこと云つて、まだ醉つてゐると思ふか知れないけれど、醉ひはもうとくに醒めてしまつてゐるの。眞面目、眞劍、一生けん命ですから、まあ、もう一度坐つて頂戴。ほんと、あんたに聞いて貰はなければならぬお家の一大事、ひいては天下の一大事ですの。まあ坐つて頂戴！」

女は、云つて、袴の裾をひいて、ぐい、と坐らせた。

「こんどはだまされはしない」

男は坐つた。

「あんた、まだだまされるとおもつて？私男をだますやうに、そんな惡い女に見えて？そりや、さつきは醉つていろいろと無理を云つたけれど、惚れるつもりでないのが、どうしたのか、づるづると惚れてしまつて、醉ひにまかせて心のたけを云つてしまつて、あんたを一ぺんに吃驚させてしまつたんです、濟みません。もとく片思ひですのね、いますぐどうのかうのとは云ひません、いけなければ思ひあきらめてもいゝのです、が、思ひあきらめられないのは、この大事です、この大事をきいて頂かないうちは、どうしても歸せません。でも、あんたも、まん更、私がきらひではないのでせうから、もう少し傍にゐて下さい、いゝでせう」

(挿畫 昭和六年八月二十四日 戸塚草堂にて 耕達畫)

清元研究會 六日ゆかた會

大連清元研究會では來る六日午後一時より中央公園西園亭に於て清元ゆかた會を開催するが當日の番組左の如し

「四季三葉竹」清元富喜太夫、清元延益富 喜久勇「中西祭」みき子、よね子、延益富「夕立」高橋、延益富、壽童「神田祭」ゝま助、三谷、ゝ平 延益富、遊女助、八千代「三千歳」牧、富喜夫、延益富、喜久勇「三社祭」他家男、富喜太夫、延益富、喜久勇「北州」高橋 蜂島 延益富、喜久勇「保名」遊女助 牧、延益富、壽童「落人」藤田 富喜太夫、延益富、喜久勇「文屋」ゝ平、歌助、延益富、喜久勇「青海波」牧、遊女助、延益富、喜久勇「かされ」富喜太夫 つま、延益富 喜久勇

大連劇場の諸藝大會 川畑勝子一座

淺草の色物として知られてゐる高級萬歳氏諸舞踊の川畑勝子一座の女流團が最新式高速度演藝大會と銘打つて來連、五日から大連劇場に出演するが、出し物は藝妓の流行小唄、舞踊、童話劇、浪曲大家節萬歳、映畫劇戰萬歳、化萬歳滑稽大家ふしまね萬歳、獨次喜多勸進帳・藝妓總出演滑稽所作事浦島三段返しおかる勘平、滑稽所作七變化等の盛澤山で面白い一座として評判されてゐる(寫眞は一行の幹部)

キネマと演藝

來る六日に地鎭祭 新築の中央館

三日附で建築許可指令に接した西崗場中央館の新築は外廓工費四萬四千八百圓、内部工費四萬圓を以て共進組の手で工事に着手することゝなり三日夜から郵便局の建物取壞しにかゝる筈で三日夜滿月に南館主及び出資關係者が會合協議を開いた結果、正月興行に蓋開けすべく來る六日地鎭祭を行ひ晝夜兼行で工事を急ぎ十二月十五日竣工の豫定であると

別れの悲曲 東亞キネマ第一回發聲映畫作品根津新監督高峰筑風特別出演オールスターキャストで日露役の長谷川將軍に絡る挿話を映畫化したもの【五日から大日活上映】

情熱を傾ける得意の曲目 ベルトラメリ能子女史の獨唱會のプロ決る

五日午後七時半(既報六時半は誤り)より協和會館に於て本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の下に獨唱會を催すソプラノ・リリコ・レヂエロ歌手ベルトラメリ能子女史は伴奏者松浦千惠子孃同伴、四日入港のはるびん丸で來連したが獨唱會のプログラムは左の如く決定した

第一部
一、ソルベーヂの唄 グリーグ曲
二、ニナーの死 ペルゲレス曲
三、夜の調べ グノウー曲

第二部
四、ホタ デ・フリア曲
五、セキリリヤ デ・フリア曲
六、サンタルチヤ ナポリ古曲
七、ヂロメッダ シベルラ曲

第三部
八、あざれ 弘田龍太郎曲
九、片しぶき 杉山長谷夫曲
十、六騎 山田耕作曲
十一、松島音頭 山田耕作曲

第四部
十二、セヴイラの理髪師 ロッシニー曲
十三、眞白き道 ベルトラメリ作

このプログラムの内「ソルベーヂ」「セキリリヤ」「片しぶき」は能子女史が最も得意とする處のもので、又「眞白き道」は能子女史の亡き夫君であり、又イタリーが誇る國粹詩人であるベルトラメリ氏の詩を邦譯したものであるが、能子女史が音樂會毎に熱情を傾けて唱ふ處のもので五日夜の獨唱會にも非常な好評を博することゝ豫想されてゐる、なほ會費は一般一圓五十錢、本紙讀者並に滿鐵社員倶樂部員一圓で、四日午前中より社員倶樂部に於て發賣し後援扱ひをしてゐる

水害義捐獨唱會 讀者優待割引券
この券持參者に限り一圓
主催 滿洲日報社

水害義捐獨唱會 讀者優待割引券
この券持參者に限り一圓
主催 滿洲日報社

里見義郎が來演

大阪映畫解説界の重鎭、松竹座の里見義郎は松竹座と圓滿諒解の上九月中旬 文藝映畫と喜劇數本を携へて滿鮮を巡業、各地に於て里見得意の熱辯を振ふが、十日神戸出發來連に決定した

噂話

洋畫は無聲版がいよいよ手に入らなくなつてトーキーでなくても興行出來ぬことになつたので漸く眞劍に發聲装置の機運が促進されて來た▲それさてもまだホントウに目醒めてゐない、勿論ディスク式のエイオンやシネフォンよりは氣がきいてゐるものゝ▲今更判りきつた調査をしてゐるなぞはエキスパートも滿洲製だと笑はれよう▲WE式かRCA式でなくては駄目なことを知り乍また中途半端にひつかゝつてゐるのは先立つ金の苦勞からだと怒鳴られたが、どうしWEかRCAでないと得心が行かぬ噂話子の注文が無理なのか▲蒲田發聲映畫「マダムと女房」もWEの部分品を使つた土橋式の成功でないか▲下手に發聲装置をなしてファンからトーキーにまた愛想をつかされる時のことも充分考へて置く必要があらう

本社特選 新棋戰(其七)

平手先 六段△小泉兼吉
六段▲平野信助

【圖は六五銀迄の局面】
▲平野氏 持駒 歩歩
△小泉氏 持駒 飛桂桂歩歩

△六三馬 ▲五二金
△六一飛 ▲五一歩
△五二馬 ▲同 玉
△六二金迄にて小泉氏の勝

【土居八段總評】□元來相掛り戰は合理的且つ活氣ある戰法なるも、僅かでも策を誤ると面白い處なく悲境に陷る故に、大事な棋戰には此の型は甚だ危險な戰法である□双方序に於て正々堂々と相掛り戰で對抗し、平野君は後手番と雖も銀を戰線に繰り出し攻勢的の方針を樹てたのは可なるも無暗に効を急ぎ二枚銀の利用を逸したのは失策である□此時小泉君は五六銀の如き過激なる手段に出ずに五角と打つて好き會を捉へ、飛車を交換して角を敵陣に侵入し、二二歩打の輕手を用ひ攻勢に轉じたのは宜い方法である□以下平野君は攻撃に努めたが最初の銀損が多く、兵力不足のため攻め切る事が出來ず、相掛り戰の習ひとして自玉の防備が惡いため防戰の術盡きて全滅したのは、即ち中盤に於ける六六銀が敗因である。

【萩原六段解説】小泉氏六三馬は讓定の行動であつて、平野氏五二金も三一玉では六四馬で六五銀を取られて見込みない故已むを得ない。小泉氏六一飛次に五二馬の切りを含み六二金打の順があつて至當な手である要するに本局は平野氏の六六銀切り以下四四角の先手に對し小泉氏五五角と應戰して、次に二二歩と好手を指した時、平野氏はこの二二歩に應じてゐては自玉が狹くなる故に急に攻めなければならぬ順になつて、然も兵力不足にて遂に敗れたものである。

附記 三日附夕刊に掲載すべき小泉平野兩六段對戰の最後の指手です

滿洲日報

支那當局の無誠意に武力解決を決意
きのふ、外務當局と重大協議
最後的警告を發せん

【東京四日發】中村大尉事件に對する支那側の態度愈々不誠意なる事明瞭となつて來たので軍部は武力を以て解決する決心を固め四日外務當局と第二の强硬手段につき協議中である、その內容は不明なるも一定の日限を限り武力を使用して報復手段に出るとの最後的警告となつてゐるもの〻如し

確實な證據を携へ
森少佐現地より歸奉す

中村大尉慘殺事件の眞相調査の爲め現地に赴き實地調査中であつた參謀本部附森少佐は四日朝歸奉したが、氏は大尉慘殺に關する確實なる證據を蒐集せるもの〻如く一兩日滯奉の上旅順に赴き更に北平に向ふ筈である、これが爲林總領事は四日午後省政府に臧主席及び榮臻氏を訪問し會談するところあつた【奉天電話】

支那側再調査
第一回調査は不得要領と回答
榮臻氏は急遽北平へ

中村大尉事件に關し林奉天總領事は軍部側と打ち合せを爲し腹を決めて四日午後三時から臧主席たびに榮臻氏を省政府に訪問し約二時間に亘り會談し辭去したがこの會見において榮臻氏は左の如き回答を爲した

中村大尉事件で支那側から現地に派し實地調査中であつた調査員李、關の兩名は漸く三日歸奉したその結果は秘密調査であつたゝめ兩調査員が現地で調査しても皆知らぬで要領を得ず全く不滿足な調査であつた、これがため今度は軍法諸關係から新に調査員を派遣し公然と再調査を爲さしめる事にした

と斯く支那側は右の再調査をなさしめて正式に回答するといふのである、元來支那側で最初調査員を派遣する際十日以內に回答するといひしに十七日も經過し調査員もやうやく歸奉したかと思へばこの不滿足な回答に終り更に調査員を派遣して調査する事となればまた一週間も十日もかゝる事とてその緩漫振りの徹底ぶりには呆れるがわが總領事館としても或程度まで故意の意慢で調査に暇どり回答を遷延すんとすれば斷乎たる處置に出る模樣である、榮臻氏は學良氏の招電により急遽四日夜發北寧線列車で北平へ赴いたが無論中村大尉事件で日本側の態度が硬なのでその實情を報告すると共に善後對策につき打合せを爲すものと觀らる【奉天電話】

張作相氏遂に辭意
後任に王樹常氏任命か

【錦州特電四日發】日支抗爭問題に錦州で嚴父を看護してゐた張作相氏は問題は尖鋭化すると上に何等打開策なきを見越しさなくとも此等問題にはあまり快く思つてなかつた程であるから嚴父張景泉氏の死去に際し北平の學良副司令に對し湯防軍司令長官代理を辭任したき旨を電請したが學良氏は右に對し王樹常氏を司令長官代理に張學銘氏を王氏の後任にせんとする意嚮であると傳へられてゐる【奉天電話】

欣伯氏一行
司法省を訪問

【東京四日發】張欣伯博士一行は四日午前司法省に小原次官、泉二刑事、鹽野行刑兩局長を訪問した後小菅刑務所を視察して午後五時辭去明五日は小菅、市ヶ谷兩刑務所の觀察を爲す筈

新政策よりも財政問題が緊要
若槻首相の車中談

【東京四日發】若槻首相は五日富山市における民政黨北陸大會七日津市に於ける同東海十一州大會のため四日午後八時五十分上野驛發富山へ向つたが車中左の如く時局談を行つた

今日本の一番困難な問題は何といつても經濟方面で政府としては新政策よりも目前の現實處理に重きを置かねばならぬ、政府の歳入減少は相當ひどいが政府として財源不足對策は政費の節約增稅、公債發行の三を出でずこれを何う按配するかにあるだけだ、吾々は成るだけ國民のためを圖り一番適切な方法を執られねばならぬが節約で總てが滿たされたならそれが一番良いから政府は今それに全力をつくしてゐる、公債發行論はいろ〳〵聞いて居るが節約で足らぬ時公債を發行するか增稅するか等は未だ

明年豫算について藏相から報告もないし何ともいへない、勿論出來れば政費の節約で財政難を救ひたいと思つてゐるが、政策は一遍言つたら世の中が何う變つても變へてならぬといふものではない、個人の言質のため國家の利益を顧ぬやうでは政治の生きたやり方とはいへぬから財政經濟のため國の爲め必要ありとすればだれが何といはうとそれに邁進する外ない、たゞ思ひつきや困難のため政策の轉換などいふ事は愼しまねばならぬ、今度も對支意見を述べるが秋田

五年度歳入出現計
＝四日大藏省發表＝

【東京四日發】大藏省發表＝昭和六年七月末日における昭和五年度歳入出現計は(單位圓)

歳入

項目	金額
經常部	一、四三〇、〇五九、五四九
臨時部	一五九、三二一、六八八
普通歳入	一、五八九、三八〇、二三七
公債金	三八、〇〇〇、〇〇〇
前年度剰餘金繰入	六〇、三三七、一一六
計	一、六九七、一九三、一六八

歳出

項目	金額
經常部	一、二〇二、一三二、六八五
臨時部	三三三、七七二、〇四四
計	一、五三七、九〇四、七二九

で歳入出差引歳入超過額は一億五千九百二十八萬八千四百三十六圓なり今右の内繰年度繰越たる歳出の財源に使つべき額三千三百十一萬七千二百三十五圓を控除すれば五百九十九萬千二百圓の剰餘を生ずるの計算にして右は昭和五年度新たに生じたる剰餘金なり、右剰餘金使用

計畫

項目	金額
昭和五年度剰餘金	五、九六一、二〇〇
內國稅剰餘金の一部を以て國債償還に充つる額	一、四九七、八〇一
差引殘	四、四六三、三九九

五年度歳出
不用額內譯

【東京四日發】大藏省發表＝五年度歳出は別項の如く豫算に比し一億一千四百九十二萬九千圓減となつたが減少內譯並に歳出不用額內譯左の如し(單位千圓)

▲減少內譯經常部

項目	金額
翌年度繰越額	二二、二二三
使用額	二一、六九四

▲同上臨時部

項目	金額
翌年度繰越額	三四、九四八
不用額	五六、〇七二
合計繰越額	三七、一六一
不用額	七七、七六七

▲不用內譯

項目	金額
經常部節約によるもの	一〇、八一三
同自然に發生するもの	一〇、八八〇
臨時部節約によるもの	四九、一〇八
同自然に發生するもの	六、九六四
計節約に依るもの	五九、九二二
自然に發生するもの	一七、八四五

定例閣議々事

【東京四日發】四日の定例閣議は午前十時開會、軍縮會議全權を決定した上田中文相より文部省の學制改革案の中間的報告あり次いで南陸相より軍制改革案の報告があつて各閣僚からは田中文相に對し男女師範大學設置年限短縮等につき南陸相に對して軍制改革と財源關係その他につき長時間に亘り質問を行ひ兩案共閣議として決定する事なく一時五分散會した

でいつたのと同じだ、大體の政毎にさうかへたら大變で最近滿蒙研究につきいろ〳〵いふものもあるが、苟しくも滿蒙權益擁護をなすには政黨により政府により替るべきものでない吾々は誰が見ても不都合でない正しい途を日本の執るべき途として行かねばならぬ

學制改革案內容
田中文相閣議に報告

【東京四日發】田中文相は四日閣議に學制改革案の中間報告をなし同案は

一、教育の實際化
一、準備教育を廢し完成教育とす
一、經費節約
一、修業年限短縮
一、教育の機會均等

一、男女學校の程度を同等にする事

等の方針により作案せるものであると說明し圖表によつて各項の連絡關係を詳述した

一、幼稚園三年(六歳迄)
一、國民學校六年(十二歳迄)
一、高等學校二年乃至五年(十六歳迄)
一、大學三年乃至四年(二十二歳迄)
一、大學豫科二年(十八歳迄)
一、大學院(年限なし)
一、專門學校、高等學校卒業後三年乃至四年(十九歳乃至二十二歳迄)
一、師範學校豫科二年(高等學校二年終了後)(十六歳迄)
一、師範學校三年(十九歳迄)
一、師範大學(大學豫科終了後四年又は五年)(二十二歳迄)
一、青年學校(國民學校終了後普通部二年十四歳迄、高等部二年十六歳迄、中等部三年十九歳迄)
一、青年學校訓練部高等學校終了後三年(十九歳迄)
一、特殊教育學校六歳より十六乃至十七歳

新らしい政治的平和時代が來た
米國務長官ス氏語る

【ニューヨーク三日發】經濟軍縮問題につき懇談を遂げたアメリカ國務長官スチムソン氏は三日ニューヨークに歸着したが、記者に左の如く語つた

世界に新らしい政治的平和の時代が訪づれやうとしてゐるが、最も嬉しく思つたことはフランスとドイツとの間に互讓協調の精神が昂まつたことであり、この空氣は歐洲全體に一般的に漲つてゐる

廣東問題調停
張學良氏愈よ乘出すか

【天津四日發】張學良氏は既報の如き和平通電を發したが右は汪精衛、孫科氏等廣東派首腦者にも宛られたもので北平時局の一段落と共に廣東問題の調停に乘出す第一步と見られてゐる

奉派に反蔣を說く
陳廣東政府委員語る

廣東政府政務委員陳中孚氏は東北宣撫使として去月二十日廣東を出發し香港、大連を經て一日來奉したが語る

自分の今回の要務は東北宣撫使として來たのではない、たゞ東北黨務の調査と學良氏に廣東政府の意向を說明し以て蔣介石氏の獨裁政治を排除し學良氏を說かんとするためである、學良氏をして反蔣の態度を明かにして眞の國民革命を完成せんとするものである、黨務を調査するに南京國民黨委員中には共產黨の色彩を帶びたものが多數存在し亦東北黨務員中にも多數潛在してゐるやうであるがこれらの危險分子は速に調査、これが驅逐に努力も亦學良氏に向つては作相氏を經て反蔣に加盟せしめんとするものである

尚氏は數日滯奉、ハルビン視察後大連に歸ると【奉天電話】

陸軍々革案の內容
滿洲師團は各師團より抽出編成
きのふ陸軍省發表

【東京四日發】陸軍省發表＝陸軍大臣より首相及び藏相と協議を進め兩相においてもその主義に贊し目下豫算編成の點につき陸軍、大藏兩省間に折衝中なるが本案は經常臨時部を通じ陸軍豫算增加を來すことなく却つて若干の資を國庫に提し入れんことを期せるものにしてこれがために國防計畫に支障を來さゞる範圍において人馬の減少作戰資材整備計畫の變更並に軍用品一部の整理などを斷行し又不用となるべき土地建物の資金化を圖るなどの方法により經費を捻出して所用の改善を企圖せるものとす

改革案の大綱左のごとし

一、裝備の改善

步兵に機關銃並に新式步兵砲を增加し騎兵に機關銃及び裝甲自動車を裝備し砲兵隊に輕榴彈砲を加ふ

二、外地兵備刷新

(一)滿洲駐箚師團は概ねその兵力を增す事となく留守部隊の制度を廢す(實施期並に部隊號は未定)

(二)內地一師團の編成を縮小してこれを朝鮮に移駐しなほ在鮮師團等の編成を縮小す(實施期並に部隊號未定)

(三)外地師團は內地某師團をその儘移駐す

(四)臺灣守備隊に工兵を增加する事なく各地より抽出編合する如く研究中

三、近衞師團改編し

全軍より簡拔する既教育優秀兵により禁闕守備を一層適實ならしむ

四、飛行隊、飛行學校を整理し新らたに隊數を增加す

五、戰車隊、裝甲自動車隊、高射砲隊及び照空隊を增加す

六、科學戰、學校特科下士養成機關看護兵養成機關機動兵團研究機關を新設す

七、重砲兵隊、工兵隊、鐵道隊、電信隊を整理結合す

八、その他官衙學校制度中所用の改善をなす

閻氏外遊を拒絕
嚴父未快癒を理由に

【太原四日發】外遊を强要されてゐる閻錫山氏は父の病未だ全快せずとの理由で此際暫く山西を離れずとの意思表示をした

第十一師團長
後任に若山中將

【東京四日發】松井第十一師團長が軍縮會議全權に決定したのでその後任は工兵監若山善太郎中將、工兵監後任は技術本部第三部長松平美代太郎少將と內定した

松平全權
今秋歸朝
諸般の準備に

【東京四日發】軍縮會議首席全權に任命された駐英大使松平恒雄氏は今秋十月ごろ歸朝の上全權團會議を開催諸般の準備を進めることゝなつた

軍縮首席隨員
建川少將に決定

【東京四日發】軍縮會議首席隨員は既報の如く參謀本部第一部長建川美次少將と決定した

農林審議會官制

【東京四日發】四日の閣議は農林審議會官制々定の件を決定した

鹽務會議の議題
出席者の顏觸も決定

【東京特電四日發】來る八、九の兩日拓務省において開催の第一回鹽務會議の出席者は次の通り決定した

▲關東州　日下殖產課長、松田技師
▲臺灣　佐々波鹽腦課長、永美技師、川越書記官
▲朝鮮　磯井鹽蔘課長、山岸技師
▲本省　堀切次官、田原殖產局長、棟居課長、井上技師、宮島事務官その他

なほ議長には田原殖產局長を推す豫定である、當日の會議は先づ堀切次官の拓相訓示代讀に始まり、第一日の議題は「鹽の改善に關する諮問案」第二日は鹽の需給につき審議する筈にて結局關東州鹽と臺灣鹽の內地輸入を增大し、鹽の自給自足を圖る方策を執らんとするもの〻如く、相當具體案の決定を見るべく大に期待されてゐる

甘肅の叛軍優勢
舊西北軍と連絡あるらしく
南京政府成行重大視

【南京特電四日發】甘肅の叛軍はます〳〵優勢となつたので蔣介石氏は張學良氏に、山西軍政當局と協議の上馬鴻逵ケ師を入甘せしめては如何と電報した、又蔣介石氏は叛軍の雷師長に、馬鴻逵氏を速かに釋放せよ否らざれば中央に反抗するものと認め中央は斷乎たる處置を取る旨を電報した、因に雷中田氏の背後に吳佩孚氏及其一派が策動してゐることが判明し山西における舊西北軍とも聯絡あるもの〻如く政府は成行を重大視してゐる

前首相の死因發表

【東京四日發】濱口前首相の死因につき四日夜東京會館における若槻首相始め葬儀關係者一同の招待會席上鹽田、眞鍋、稻田、緒方各博士眞鍋教授會議の結果死因につき

アクチノミコーゼ病原菌は東京驛頭遭難の際受けた空腸損傷のため腸內より漏出せるアクチノミチラスが脾臟附近腹膜面に附着發育せるものと考ふるを醫學常識上妥當とする旨連名を以て發表した

英新內閣の三大臣を任命

【ロンドン三日發】新內閣の未決定大臣は三日左の如く任命された

運輸大臣　ピー・ジエー・ハーバス(自由黨)
恩給大臣　ジー・シー・トリオン(保守黨)
遞信大臣　ダブリユ・オルムスビーゴーア(保守黨)

北里男嗣子
襲爵拜辭に決す

【東京四日發】わが醫學界の權威ペスト菌の發見、ヂフテリヤ、破傷風赤痢等の血淸療法發見で世界的名聲あつた北里柴三郎男逝去後家督相續と共に襲爵問題起り嗣子俊太郎氏が日光中禪寺事件を引起した關係から種々行惱んでゐたが親族會議の結果襲爵拜辭に決した

フランス銀行
金準備增加

【東京四日發】フランス銀行の發表によれば八月二十八日現在の同行金準備は一週間前に比較して更に二百萬フラン(十六萬圓)方增加し五八五六三〇〇萬フランとなつた、之を前年同期に比すれば將に一一三二一〇〇萬フラン(約九億六百萬圓)の增加である、而して八月二十八日現在の紙幣流通高は七八六三五〇〇萬フランで之を前週に比すれば八六六八〇〇萬フランの增加である

故一戶大將に
敍位敍勳御沙汰

【東京四日發】既報の通り故一戶大將生前の功勞を思召され左の如く敍位敍勳の御沙汰あらせられた

從二位勳一等功二級　陸軍大將　一戶兵衛
敍正二位授旭日桐花大綬章

院展院友發表

【東京四日發】院展では三日午後同人審査の結果繪畫彫刻部何れも今年度は院賞を授賞する作品なく繪畫部は新に院友七名を推擧發表した院友左の如し

高橋印波、高橋都哉、中島採刀、岡田坪中、小村巣居、吉田澄舟、川內青峰

第二の反抗 (21)
三宅やす子
阿部金剛畫

喜美(一)

「支度ってほどのこともないけど」
「だって」
佐枝子は、寮一の銘仙のかすりを見乍ら
「洋服位着かへるんでしょ」
生返辭をして、彼は、悠々とバットに火をつけて居る。
が、心の中では、やきもきして居る。
「早く外に出てしまはうか」
「まだめつかりやしない」
「ちや、つまり來るな、ってことなの?」
「そんな譯ぢやないけれど」
佐枝子にさひつめられて、たぢくた。
佐枝子は、帶の間からコムパクトを出して、しきりに鼻の上をたゝいて居たが
「行きませう」と立ち上つた。
出かけに、彼は、一寸佐枝子を

さきにやり過ごして、おはなさんを手招きした。
「あのれ」
「何ですの、嶺さん」
おはなさんは、ニヤ〳〵笑つて立つてゐる。
「頼みがある」
寮一は、おはなさんの耳のそばまで口をよせて
「留守に、僕を訪れて來た人があつたら、僕の部屋に待たしておいてくれ」
「かしこまりました」
おはなさんは、更にニヤリとして
「男の方ですか」
「……誰でも待たしておけばいゝよ」
「御婦人ですれ――嶺さん、今日はたんと、奢つて頂くわ」
「そんな――ぢや頼んだよ、すぐ歸つて來るから」
「御ゆつくり行つてらつしやいまし。お留守のところはひきうけましたから」
さつさとさきにフエルトをはいて、外に出た佐枝子が、焦れつたさうに、振り向いて、こつちを見て居た。

何とか云つて、停留所で、佐枝子と別れてしまつたら、途中で引返して、宿に歸つて來られる。
何にしても、かうやつて居る間に、喜美にやつて來られたら、佐枝子に何と云ひ譯をして可いかわからないし、伯父母にいひつけられたら、大ごとになつてしまふ。
「ぢや」
寮一は立ち上つて、帽子かけから帽子をつかんだ。
「行きませう」
と云つて、思ひ出したやうに
「折角來て下すつたのに、生憎だつた」
てれ隱しに佐枝子に云つて
「佐枝子孃がこんなところに、御訪問下さるとは、全く思ひ掛けなかつたもんでれ」
「アラ、此間も來たぢやないの、ほら、野球の日――あたし道を覺えたからちよい〳〵來ることよ」
ちよい〳〵來られては大變だと彼は
「きたない下宿だから、もつときれいなところに引越すまで、お待ちを願ひたいな」
「へえ、引越すの?いつ?」

社說

滿洲研究熱と視察團

滿洲問題に關する研究熱が近時一般に旺盛になつた。支那の有識者の間に日本研究慾が濃厚になつたのと對照す可きもので時代の一趨勢として寔に喜ぶ可き現象である。但し其中には研究調査が抽象的の弊に陷いつたのもあり、又は滿洲を一の孤立證として觀察し、其の盛衰得喪を、此の地だけの原因結果に局限して考へたのも少なくない。文化が比較的に遲れて居る地方では、周圍との相感的色彩が餘り濃厚でないから、他と引離して考へらる可き事もある。是れ即ち特殊事情を理由とするものである。併しながら滿洲の大勢少なくとも經濟に關する事情は漸次周圍との交渉が密接になつたから、滿洲だけを見て居たのでは、それ自體の眞の姿を摑む事は出來なくなつた。此處に今の滿蒙論者が往々にして陷いり易い臆斷を生ずる。

◇

滿洲在住者が寸時も忘れてならぬのは、接壤朝鮮、西比利亞の情況である。この兩域から齎ひ來る商工業的波動は、近年中々强烈なものがある。就中滿洲在住者が等閑視して居る朝鮮北部の開發氣分は、駸々乎として日進月歩の觀がある。今その一例を擧げると數年來各資本團に依つて、着々工事進行中の新工業に、咸興附近の電氣、肥料諸會社がある。大同江畔に建設された澱粉及肥料の新製造事業がある。これ等の諸計畫が各地の人氣を沸騰せしめ、且つ漸次材料を滿洲より取り入れんとして居る。資源の豐富を誇る滿洲に在住する者は、足許から鳥が立つの感があらねばならぬ。自警反省す可き所であらう。内地人の對滿蒙事情認識の不足を笑ふ在滿人も、ウッカリすると自己の認識不足を暴露する。直言すれば滿洲在住者に取つての滿蒙では、モウ研究時代を通り過ぎて實行時代に入つて居る問題が多い筈だ。更に新しい研究題目も發見されて居る筈でもあり、時勢と共に新しい題目が發生しても居る筈である。然るに議論する所は、誰でも十年二十年の昔と餘り變りがない。社會的事故にしてもさうだ。今更の樣に騷ぎ立てる事故の中には、從來屢々先例のあつた事が多い。中村大尉事件の如きは別論だが、些細の草賊の犯行、個人間の爭論までも、國際關係に附會しやうとするものがある。畢竟現地の實情を仔細に研究知悉して居ない所から來るのであらう。

◇

今一つは、内地からの視察者が動もすれば視察の本筋を外れて淺薄な觀察をして行くことがある。それは觀察者の罪か、彼等を迎へる者の罪かは知らぬが幾度繰返されても新しい收穫は得にくい。これにも最近の實例がある。それは本月中旬東京を出發するといふ貴族院議員團の視察豫定表だが、その地域日程の作り方が如何にも不完全である。尋常觀光團の範圍を出でない。就中、朝鮮の如きは産業的に重要な地點が閑却され、滿洲亦聊か時間の取合せが適當でない。尤も之は所謂視察團なるものが從來幾度も繰返した常例の慣習ではあるが、それだけ折角視察調査の功能を十分ならしめ難い憾がある。

◇

尤も短日月の旅程に完璧を期し難いのは當然だが、吾人はそのうちにも成るたけ眞相に觸れ得る樣な方法を取つて貰ひたいと思ふ。それと同時に現地の當的方面、官廳や、資本家の現狀に關してのみならず、一般在住者が利害を有する各地各樣の實情を認知せしめる樣にしたい。從來の視察者は唯だ議論を主眼とした漫遊の如きものになると、穴探しだけが主眼だつた結果を生ずる。遺憾千萬だ。滿蒙研究にも廣い新しい見方を要する部が多くなつた。外部からの視察にも注意すべき新生の問題が非常に多くなつて居る筈である。

滿鐵明年度事業費經理部の查定了る

要求總額二千三百萬圓に上るも約千七百萬圓程度に切詰めん

滿鐵七年度事業費豫算案は先月廿五日主計課に各部より提出されて以來四日午後に至るまで連日各部の經理主務者と經理部側市川次長以下大垣主計課長、豫算係員との間に重役會議提出前の下查定を行ひつゝあつたが四日午後の總務部關係の分を最後として一先づ明年度滿鐵事業費豫算の經理部の

查定を終 つたが、各部の要求額は鐵道部の約千二百萬圓を筆頭に總額二千二百八十九萬餘圓に達したるも經理部の既定方針として國策又は採算上緊要有利なるものを除き既設物の增、改、補充施設乃至これに準ずるものは一切認めないため各部共下查定において必要の最少限度まで要求額を削減された模樣であるが之に加ふるに本年は銀安其他一般財界の沈衰と物價低落の影響として事業費の内容そのものは實質的には左程著減し居らざるも豫算額面において は五年度等に比し

約三割近 い自然減を現出せるため各部の要求總額約二千三百萬圓は經理部の查定により約千七百萬圓程度に切詰められた從つて今後各部と經理部の折衝乃至重役會議等において復活要求が大して實現しないものとすれば六年度に比し一千萬圓近い緊縮豫算となる譯である、而して目下正副總裁に隨行中の首藤理事の歸任をまち右查定濟豫算案を報告し部長は一應各部との復活要求その他の折衝を經たる上愈々本月十日過ぎより重役會議に提出されて明年度營業豫算と共に審議される段取である が大體

廿日過ぎ の正、副總裁上京前には兩豫算共決定をみて本月末には印刷に附し來月匆々首藤理事がこれを攜帶東上し拓務省に提出の運びに至るであらうと

洮索鐵路は將來發展しやう

洮南方面の對日感情は好轉

滿鐵洮南公所長兼齊々哈爾公所長河野正直氏は事務打合せのため前日來連したが最近の洮索地方の事情について語る

内田、江口正副總裁一行の視察に對しては洮南でも齊々哈爾でも異常の好感を以て迎へた。之は内田總裁の社會的地位と正副總裁とも同仁會の幹部として豫てから

日支親善 に努力されてゐたことを支那側が諒解してゐるためであつたらうが、各地でも熱誠な歡迎振りを示した、正副總裁とも非常な元氣で江口副總裁の如きは深更まで陳情や報告を聽取しても、朝は五時頃起床し睡眠時間は三時間平均といふ驚くべき熱心さであるので支那人は正副總裁とも六十餘歲といふのを信用せず五十代だらうといつてゐるやうな有樣だ、洮索鐵路は昨年十一月洮南、王爺廟間七十七基米開通し現在

假營業て 一日一往復し六、七千元の收入を擧げてゐる、北寧鐵路局から一ケ月十萬元を興へて居る、王爺廟の如きは喇嘛僧が二、三百人ゐたに過ぎなかつたのが現在人口六、七千に增加し立派な都市の形を爲してゐる、洮南の對日感情は本年五月頃は險惡であつたが現在は餘程好轉してゐる

安屯線公署に連通し其一部分で線路を建設してゐるのだから進捗は遲々たるものだが今年中或は來年早々には索倫まで全長二百キロが竣成するだらう、全通五、六年後には特産三十萬噸、索倫材木十五萬合計四十五萬噸を輸送出來る見込みで二百キロ位の鐵道としては非常に有利な條件を持つものと觀られてゐる現在でも沿線の人口は激增し著しい

發展を見 せてゐる、

航空郵便成績

八月中における大連局取扱ひの航空郵便物は差立内地あて二千二十二個（内六箇小包）朝鮮あて百八十二箇計二千二百四箇また到着は内地より千百十六箇（内小包二十三箇）朝鮮より百四十八箇（内小包五箇）計千二百六十四箇で前月に比し差立は七百九十五箇、到着は四百五箇の減少である、この減少は航空時間臨時變更の結果大連差立の郵便物は當日京城にて一夜を過ごし翌日内地へ到着する事となり航空便の效果が幾分減じた爲めであると認められてゐるが九月一日からは航空時間復舊し大連差立當日福岡まで一日航程となり今迄より速達する事になつたから今月から航空郵便物は增加するものと見られてゐる

果實組合理事會

滿洲果實輸出販賣組合は四日午前十時から大連民政署會議室で理事會を開き

一、檢査規程制定
一、事業計畫および豫算
一、委託販賣に關する假渡金利率並に販賣および檢査手數料の件
一、六年度組合員賦擔金に關する件
一、組合資金借入の件

を協議し來るべき評議員會へ提案すべき下準備を爲し正午散會した

滿鐵人事異動

滿鐵においては四日左の如く異動を發表した

地方部庶務課　參事　清水豐太郎

商事部庶務課長を命ず

商事部庶務課長　參事　林　正春

商事部勤務を命ず

監理部考査課　事務員　三堀辰五郎

地方部庶務課勤務を命ず

なほ林正春氏の商事部庶務課長よ

馬賊と官兵との交戰中を通過す

全部の窓かけを下ろして吉敦線視察の滿鐵總裁一行

【吉林四日發】内田滿鐵總裁一行は四日午後二時四十分敦化を發し吉林に向つたが同列車が老爺嶺を通過する直前午後五時五十分ごろ同所と六道河子との間トンネルを距る十キロの地點にて六十餘名の馬賊と警戒中の官兵との交戰中との報に接したので列車は全部窓かけを下し光りの外部に洩れるを防ぎ警戒のため乘組の兵士は機關銃を線路に擬しつゝ同所を通過同八時吉林に到着した

り部附になつたのは豫ての噂通り撫順炭販賣會社專務に轉出する前提であらうと觀られてゐる

上海地方の水害畫報

（上）吳淞路日本人街（中）吳淞路日本人街（下）崑山路の郵便局集

蛇島「小龍山島」に絡はる傳說

善人が行けば湧く清水と長壽を保つ萬年雪

過般露人水泳家ルベン・アルキシヤン君が本社後援の下に敢行した旅大間海上突破の壯擧は今一と息といふ所で惜しや失敗に歸したが、その壯擧の途中雙島灣沖で同君が襲はれた海蛇の噂が遲らずもきツ掛けとなつて特志家の海蛇研究となり、更にそれが緣故となつて蛇の珍種發見、夫の多數棲息する「蛇島」——即ち「小龍山島」の研究といふ飛んだ珍奇な副產物を齎したことは近來の快心事で個々その

「小龍山島」が海務局の燈臺建設豫定地であることゝ結びついて著るしく世間の興味を惹くに至つた。

◇……◇

殊に專門研究家の間にはこの蛇が今まで曾て知られて居ない珍種だといふので注目され更に本月三日旅順名倉標本店より同島の蛇を東京帝大に研究資料として送附したいから一四分讓を希望して來るなど今や各方面から興味を以て熱られてゐるが、茲にまたこの「小龍山島」の面白い傳說を三日理化學試驗所の菊池秀三氏が知らして來た

この傳說は小龍山島の一番近い人家のある雙島灣邊の土民の間に擬く言ひ傳へられてゐるものであるが同島に流れ出る清水と島内の洞穴内に在るといふ萬年雪について語られる原始的ナイーヴな物語だ

◇……◇

小龍山島の岸には或時は淸冽な清水が滾々と湧き溢れて居るが又或時は全く涸れて一滴もない、心の善い者が行つた時には淸水が湧いてゐるが、惡心の者が島によれば水は涸れて滴も見せぬと土民等は言ひ傳へて島に上つた彼等は水の出てゐるのを見れば悦び喜ぶ

◇……◇

今一つは萬年雪のことだが島内半里程奥に一洞穴があつてこの中に夏尚冷たい萬年雪が純白な塊のまゝ凍てついてゐる、一度この氷雪を食へば萬年の齡を保つといはれてゐるが、夏の自然氷を天佑の藥料として珍重がる支那人等は海路四、五時間もかゝる急潮の危險を冒して島へ萬年雪を食べに來るのだ、ところがこの萬年雪は島で食べるには差支へないが自宅に持ち歸ることは絕對にいけない、もしその洞穴から取り出さうとすれば必ず恐ろしい祟りがあるのだ

◇……◇

數年前の初夏、一土民は急病の家人を助けるため是非とも萬年雪が欲しかつたのでその祟りを知りながら島に雪をとりに行つた、小さい舢舨で恐ろしい急潮を乘切つて唯一人この無人の孤島に辿り中日探し步いて漸く洞穴中の雪を發見、やれ嬉しやと雪を掻きとり椀に入れて歸らうと思つたが日が暮れて了つたのでその夜は山頂の岩下で眠つた、ところが夜中風もない月夜に俄に頭上の大岩石が轉落して憐れこの男は雪を大事に抱いたまゝ壓し潰されて死んで了つた

◇……◇

も一つ、或る心强い男が漸くこの貴重藥を求めて小舟を操つて歸航の途次、渤海の潮が相衝する急潮の渦に捲かれて行方不明になつて了つた

だから島に上つて長命の藥、萬年雪を發見した幸福な人は決して雪を外へ持ち出してはいけない、之を努々忘れざることと——ださうな

3—2 滿倶敗る

對横商第一回戰

横濱高商對大連滿倶第一回戰は四日午後四時十五分より滿倶球場において木下（球審）武井、山田（壘審）三氏審判横濱先攻で開始したが三對二で横濱着連第一戰に先づ勝つ閉戰五時五十五分

得點回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
（横）	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
（滿）	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

經過

▲第一回　横商汐崎四球を利し望月のバントと鑑見の二匍に三進したが宮崎投匍△滿倶小池三匍後濱崎、山下共に四球を利したが片岡中飛、永澤三匍

▲第二回　横商大橋三振後幡村遊撃右に直球單打し藤川右前單打して幡村二進、宇佐美も一二間を直球で拔いて一死滿壘、金子三振で二死となつたが汐崎1—3後のストレートを**右翼線寄に單打し更に山下これをトンネルしたため**汐崎一擧三進し幡村、藤川、宇佐美の**三者悉を並べて生還**望月二匍△滿倶凡退

▲第三回　横商三者凡退△滿倶二死後濱崎四球に出で山下二遊間ゴロの單打して濱崎二進、片岡2—2後のストレートを右越**痛烈な二壘打して濱崎山下生還**その差一點となる、投手暴投に片岡三進、永澤三匍

▲第四回　兩軍三者凡退

▲第五回　横商三者凡退△滿倶一死後小池二壘右にゴロの單打し濱崎の四球に二進（横商荒木投手、宮崎左翼となり金子退く）山下左腕に死球を受けて**一死滿壘**（梅本、山下に代走）と**なつたが片岡初球を投匍して**小池と併殺され絕好の機を逸す

▲第六回　横商（滿倶山下死球に傷いて退き針原右翼に入る）二死後大橋四球に出たが幡村遊匍△滿倶永澤三振、和田遊匍高須二飛

▲第七回　横商藤川三匍、宇佐美、荒木三匍△滿倶**梅本、疋田、小池の三者共に三振**

▲第八回　横商汐崎遊匍失に生きたが望月のバントは强く投手の前に轉り汐崎と併殺されて空しく鑑見中堅フライ△滿倶濱崎、針原共に三振、片岡二飛に退き

▲第九回　横商宮崎二匍、大橋三振、幡村四球に出たが二盜成らず△滿倶最後の攻撃も永澤三振和田二匍で二死となり中井（高須に代る）立つたが空振の三振で空し

荒木投手の怪腕益々冴ゆ

		（横濱）	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
6		汐崎	3	0	1	0	0	0	1	1	2	0
8		望月	3	0	0	1	0	1	0	2	0	0
3		鑑見	4	0	0	0	0	0	0	10	0	0
17		宮崎	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0
9		大橋	3	0	0	0	0	2	1	1	0	0
4		幡村	3	1	1	0	0	0	1	2	4	0
5		藤川	3	1	1	0	0	0	0	0	3	0
2		宇佐美	3	1	1	0	0	1	0	10	1	0
7		金子	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0
1		（荒木）	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		計	29	3	4	1	0	8	3	27	11	0

	（滿倶）	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
5	池崎	4	0	1	0	0	1	0	0	3	0
1	小濱	1	1	1	0	0	0	1	3	0	3
9	山下	1	1	1	0	0	0	2	1	0	1
9	（針原）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
2	片岡	4	0	1	0	0	0	0	8	1	0
4	永澤	4	0	0	0	0	2	0	1	4	0
7	和田	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8	高須	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0
PH	（中井）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
6	梅本	3	0	0	0	0	1	0	2	4	1
3	疋田	3	0	0	0	0	1	0	12	0	0
	計	29	2	3	0	0	9	5	27	15	2

▲二壘打—片岡▲與（し）死球—荒木1（山下）▲暴投—宮崎▲併殺—横濱1（荒木—宇佐美—鑑見）滿倶1（濱崎—梅本—疋田）▲試合時間一時間四十分

戰評

横商と滿倶との戰績を見るに三年には二勝一敗、四年には滿倶が二敗、今年は上京した時一敗、結局五戰一勝四敗で、滿倶としては敗られぬ試合である▲滿倶の打順を見るに小池君が第一打者を承り、濱崎、山下の順で九番が疋田君だ これは敵の投手を横濱でひれられた荒木左投手と見たからである、處が横商はその裏をかいで宮崎右投手を立てた▲先づ横商のベンチは滿倶のベンチに勝つたものである▲第二回六、七、八番に安打された、六番幡村君が安打らしい安打で、七八番のは當り損ひ右翼へのヒットである、滿壘となつた時第一打者汐崎君へカーブを投げた、片岡捕手のサインに濱崎君は一寸首をかしげた樣だつた、それがボールだつた、滿壘ではあるし一番ではあるし、濱崎君の肩のきまらぬ時でもあるし、これはどうしても直球を投げさすべきであつた、此第一球が投手の氣持ちにも反映してストレートのスーリボールとなり一—三の時前の三安打さ同じに一壘越えとなり、それを山下君が不用意にパスして一擧三點を與へた結局此三點が今日の滿倶の敗因となつた、歸結するところは第一球に投じたカーブが今日の敗因ともいひ得やう▲一體山下君を右翼にするのが少し無理だ、今の樣な練習不熱心で、出足は遲くミスは多く、打者としての功率を差引くと脅掲だ、一壘をやらすか山下君に鞭たなければなるまい、それよりもあの鈍重な球を利用して投手をやらすのも面白い▲こゝまで書いて來ると山下君は重用の武器、左腕に死球で退場、審判官にもミスが可成りあつた樣で氣の拔けた試合だ▲五回荒木左投手が出てからは一本の安打も出ず、滿倶は毎回二つの三振、二回濱崎君の肩が定まらなかつた時の四安打の三點と、片岡君の二壘打で二點その後は左投手戰に終つてしまつた▲横商は可成りのチームであるが必ずしも强いのではない、滿倶が餘りにも左投手に弱いからである（竹内生）

山下選手は三週間出場不能

第五回裏で死球を受けた山下滿倶右翼手は直に山田（行正）氏によりレントゲンで診察を受けたが肘頭にひびが入つたため三週間ほど出場不可能となつた

大連農會理事會

大連農會では四日午後二時より民政署で理事會を開き近く開會される評議員會へ提案すべき

一、品評會開催の件
一、糞尿實拂事業方法

倉橋教授座談會

滿洲技術協會にては曩に來滿沿線視察中の明大教授倉橋藤治郎氏が歸途來連したるを機會に氏を中心に五日午後四時半よりヤマトホテル二階應接間にて座談會（無題）を開催すると、なほ座談會後同所において歡親會を開催する會費は金三圓、申込は山縣通同會事務所（電三五三〇）

關東廳辭令（四日附）

任關東廳通信書記補（各通）

八文字喜代子　松本ます江　友清ミサチ　末次マキ

大觀小觀

我々日本人の解釋によれば「萬寶山事件」とは無論「支那暴民の暴行事件」だと思つて居た▲ところがだ最近國民政府が採用した立法院提出の對日方法建議案なるものを見ると▲「萬寶山事件」とは「日本人の暴行事件」だといふことになつて居るから驚く▲この筆法で行くと「中村大尉事件」とは「中村大尉が關玉衡を虐殺した事件」といふことになるかも知れぬ▲成程流石は鷺を烏といひ、馬を鹿といふお國柄は違つたものだ▲その點、朝鮮人の華僑襲擊事件を明白に認め、百方その對策を講じて居る日本位馬鹿正直なものはない▲同じ建議案の治本方法の一に「日鮮支人の彼我國境の出入に護照制度を施行すること」といふのがある▲逆に「護照あるも日本人ならば官兵はこれを無視し虐殺し勝手たるべきこと」とは書いてない▲但しそれは内規の方に定めてあるのかも知れぬ▲滿鐵正副總裁の披露宴に各方面の人士を招待しながら市民の代表たる我々を呼ばぬのは怪しからぬと憤慨した市會議員さんがある▲而もそれが市會の議事中堂々と發言し議長の責任まで糺問したンだから御愛嬌▲めくら滅法とは正にこの事を云ふのだらう▲だが然し市會議員を市民の代表と認める以上こんな場合は聘ぶ方が本當かも知れぬ

本日廳報及附錄、目錄を添ふ

八相

馬車人力の賃金

花園生

◇物價が低落するに從つてその筋では理髮料金や入浴料の値下げを慫慂され最近ではこれがために理髮料金の如きはある程度の値下げを實行されたが、馬車賃人力車賃が依然として從來と變らないまゝに置かれてゐる。

◇特に大連驛前にある馬車、人力車は高く、時に法外な賃金を要求する。是非乘らればならぬものゝ多いのにつけ込んで暴利をむさぼるものと思はれる。沿線各地から來る客などは土地に比較的不案内なためにこの高い賃金にもつい默つて乘る場合が多い。

◇市中一般に在りても他の物價と比較して何としても高い。殊に銀の安い昨今ではこれを從來の賃銀に比べると驚くべき高いものとなつてゐる。

◇しかも乘車に際して高いといへば車夫や馬車夫は所謂公定賃金なるものを口實に下げることを肯じないのが普通だ。大連驛始め市内各所に揭示してあるその筋の公定賃金表なるものは物價の高かつた時代、銀の高かつた時代のものそのまゝである。

◇先づこの公定賃金表を改めることが急務だと思ふ。それから法外の賃金を取締るために、日本の各地におけるが如く、驛の車は驛で取締るやうな方法を講ずることも不正車夫の跳梁を防ぐ一つの方法だらう。要するに賃金を下げると共に下げた賃金を實施するために出來るだけ完全な取締り方法を講じて貰ひたい。

お答へ　最近は昨年の十一月約二割方下げその前に二回と都合三回下げてゐます、從來の賃金そのまゝといふのは當りません、絕えず注意し研究してゐますが、人力車などは日本人が車をもつてゐて金で貸料をとつてをりしかも車體は金で日本のものを仕入れてゐる關係もあるので銀の値下りとの關係ばかりもいつてゐられない事情にありますが、今後も下げられるものなら下げるやう研究を續けますが婦女子や旅のものに不當な要求をしたら車の番號を通知して貰へば處罰取締りを致します（大連警察署長）

投書歡迎　五十行以內　すらとこは論中

市況（四日）

株式

內地株保合　當市閑散

內地株の保合商狀を傳へ當市難なく至極閑散であつた

◇延取引（單位十錢）後場

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	尖	尖	尖	尖
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	三三六	三三四	三三六	三三四
鐘新	—	—	—	—

特產

人氣引立す　一齊軟調

後場の定期は一般に買氣滿はず各品共一齊軟調を入れ閑散裡に大引した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	六四〇	六四〇	六三〇	六三〇
十月末	六二〇	六二〇	六一〇	六一〇
十一月末	六二〇	六二〇	六一〇	六一〇
十二月末	六二〇	六二〇	六一〇	六一〇
一月末	六二〇	六二〇	六一〇	六一〇

出來高　七十五車

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月	一五五	一五五	一五三	一五三
十月	一五二	一五二	一五〇	一五〇
十一月	一五〇	一五〇	一四九	一四九
十二月	一五〇	一五〇	一四九	一四九
一月限	一五〇	一五〇	一四九	一四九

出來高　一萬五千枚

▲豆油（軟調）單位錢

出來高　一萬一千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

出來高　二十車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	六一三〇	六一三〇
出來高	十五車	
普通大豆（出來不申）		
豆粕	一九四五	一九四五
出來高	五萬九千枚	
豆油	一六二〇	一六二〇
出來高	二千箱	
高粱（出來不申）		
包米（出來不申）		

錢鈔

標金保合　當市綻り

錢鈔後場は上海標金の安値保合を傳へ氣配綻り

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	四四〇	四四〇	四四〇	四四五
遠期	—	—	—	—

出來高　期近六十六萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四八五	一二三〇	一三七〇
二時半	四八五	一二三〇	一三七〇
三時半	四八五	一二三〇	一三七〇

出來高　銀對金三千圓　銀對洋四千圓

商品

麻袋保合　綿糸不變

大阪三品後場は保合を傳へ當市見送る、麻袋も變らず

奥地市況

▲奉票　現物　一四一、〇〇

▲奉大洋　現物　四三、五〇

▲開原大洋　現物　四三、五〇　先限　二三九、五〇　二三九、一〇

▲安東鎮平銀　當限　六一六　六一五　先限　六一六　六一六

市場電報

神戸特產

大豆現物	四二〇
豆粕現物	三四〇
先物	二九九
滿洲小麥	三二五

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一四二六〇	一四二七〇
東新	一三五七〇	一三五八〇
五品	不申	不申
中先	不申	一〇三〇

豆新、豆信（當中先）不申

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一三四七〇	一九六〇〇
引値	一三四四〇	一九五五〇
高値	一三四八〇	一九六一〇
安値	一三四一〇	一九五四〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	八五七〇	不申
引値	八五五〇	不申
高値	八五九〇	不申
安値	八五〇〇	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八〇六〇	八〇四〇
大新	七三二〇	七二八〇
鐘紡	一九五〇〇	一九五二〇
鐘新	八六二〇	八六一〇
東株	不申	不申
東新	一三五六〇	一三五四〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	三六八〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二〇三六	二〇三五
十月	二〇九〇	二〇九九
十一月	二〇九〇	二〇九九

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二〇九八	二〇五九
十月	二一三一	二一〇一
十一月	二一三一	二一〇一

神戸期米

限月	後場寄	後場引
九月	二〇五一	二〇四一
十月	二〇九三九	二〇九三六

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	一〇七八〇	一〇七七〇
十月	一〇七〇〇	一〇七一〇
十一月	一〇六六〇	一〇五九〇
十二月	一〇六一〇	一〇五九〇
一月	一〇六四〇	一〇六〇〇
二月	一〇五七〇	一〇五七〇
三月	一〇五四〇	一〇五五〇

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
九月	六四九〇	六四七〇
十月	六五三〇	六五二〇
十一月	六四二〇	六四〇〇
十二月	六四二〇	六三九〇
一月	六四二〇	六四一〇
二月	六四六〇	六四二〇

豆油現物　一五二〇

家庭

むづかしいとされた 夏洋服のお洗濯
これなら玄人の手にかけずとも 家庭で極く手輕に

家庭 でやる洗濯法のうちで毛織物の洗濯は最も困難なものの一つとされてゐました、殊に洋服類になりますとほとんど洗濯屋さんの手にかけなければならなかつた――といふのは家庭で洗濯をしますとひどく縮んだり、白いものが黄色くなつたり、表面がザラザラになつて色澤や手觸りがたつた一遍の洗濯で全然別物のやうになつたからです、毛織物がこんなに洗濯によつて組織の根本まで破壞される理由の一つは、毛織物の一成分として含まれてゐる硫黄が、洗濯液中のアルカリに作用して黄色くなるのと、一つは毛の纖維の表面をつゝんでゐる脂肪分がアルカリに溶解して硬くなるために

表面 がザラ〳〵になつて光澤を失ふからです、しかしこの原因が明かにされてから合理的な方法が發見されました、次の方法は一般の家庭でごく手輕に出來る合理的な方法で、この洗濯法を用ひますと何時までも軟かに、手ざはりも色澤もかはらぬ洋服が着られます、夏服の洗濯も、洗濯屋ではよほど汚れの目立つものでない限りドライ、クリーニングですましてゐるやうですが、ドライ、クリーニングでは充分汗まで拔けませんから夏洋服はやはり濕潤洗濯法で充分よごれや汗を洗ひ落す方がもちもいゝわけです、こゝに背廣夏服一着に一圓七八十錢の高價な洗濯代を拂ふのは家庭經濟の上からもあまり感心したことではありません

さて その洗濯法ですが、洗濯に先立つてポケットの中や其他の塵埃を拂ひ、衿や油類の汚點は揮發油一合にアムモニア水一勺の割合に混ぜた液でふきとります、次に表と裏の附合せの所、裾の折返し、衿、肩及肩附の附近など綻のくづれやすい所に鉄をかけ次の洗濯液をブラワシにつけて先づ表全體を、ついで胴裏を最後に袖裏を洗ひます。ズボンやチヨツキも最初表から裏を洗ひます。

洗濯法 洋服が濃色の場合（微温湯二升、アムモニア水六七滴、硼砂茶匙二杯）淡色の場合（微温湯二升、マルセル石鹸等茶匙四五杯、アムモニア水四五滴）全部洗ひ終つたら清水の中でなるべく形をくづさぬやうに注意しながら幾度も水洗ひしすつかり綺麗になつたら最後に微温湯五升に醋酸茶匙半分を混ぜた仕上液に十分間浸します、これを引上げ洋服を疊むやうに小さく折り、壓し搾りにして大きな乾いたシーツ樣のものに包んで充分水氣を去り

上衣 やチヨツキは洋服かけ又は物干竿にさほし、ズボンはズボン吊りのやうに裾をつけて形を整へ風通しのよい所にぶら下げて乾します、乾いたらアイロンで仕上げをするのですが、固くしぼつた濕布を洋服の上にあて「ピッ」といふ位の熱いアイロンで充分力を加へて壓さへ乍ら蒸アイロンをかけます、上衣やチヨツキは裏がついてゐますから最初裏からかけて表をあとにします、

航空機襲撃の宣傳

ポーランドの航空隊では先頭戰時に於ける航空機襲來に備へるための大々的なプロパガンダを行ひました、これはその時往來の激しい街路に立てた大きな投下爆彈の模型で通行人に目のあたりに空中襲撃の怖るべきを示さうためであります

過食過飲 病ひの秋
お愼みなさい チフスと風邪とは區別がむづかしい

秋 に入りますと樹が實を結ぶ樣に人間も同じで夏弱つてゐた氣管を決裁する季節で、消化器がよくなるか惡くなるかもこの秋が境目だといはれてゐる位大切な時であります、身體は胃腸がその全部でなく、また呼吸器管がその全部でもないのであります、今から流行るところ恐ろしい風邪に充分氣をつけられたいのです、風邪を引きますとかれて弱い人は色んな餘病を引起すもので、よく胃腸をやられ、呼吸器系病の人などは病を重らせる事になるのです

て は如何にして胃腸の健全をはかるかと申しますと、涼しくなるにつれて食慾がすゝみ食べすぎ、そのために、暑いため弱つて充分恢復し切つてゐない胃腸を使ひすぎるために消化器を惡くするのですから、過食過飲をつゝしむ事です

よ く果物をスチューして子供に食べさせられますがスチューすると營養を失つてしまひますからあまり好ましい事ではありません、煮るといふ事はむしろやめた方がいゝ位です、果物は生で食べると菌も入りやすいのですが胃腸が健全でしたら體内で殺菌されて了ひますから安全です……が果物は主食物とは違ひますから度を越えない程度で少量攝つたらいゝのです

又 近頃の樣に朝夕冷氣を覺える頃になりますとよく寢冷をして了ひます、だから胃腸を壞す事があります、そのため胃腸は過飲過食から許り來るものではありませんから子供が寢冷しない樣、注意する事が大切です、こうして胃腸を壞しますと今から流行し出しますチフス菌の侵入をたやすくするのですから少しでも消化器が惡い時は早く手當をして治療する事を忘れてはなりません

お 母さん方に氣をつけていたゞきたい事は風邪と、チフスを間違はない樣充分注意してほしいのです、風邪を引いたと思つたら早速風邪かチフスかを檢べる事が大切です、この二つは初めは醫師にも見別けがつきにくいのですから充分手後れにならない樣に注意を要します、チフスは急に發熱する子供もあれば階段的に來る熱もあるのですが、これにかゝりますと、元氣がなくなり寒氣を感じ頭痛がし、だるく風邪の症狀にちつとも違はないのですから、こんな場合、風邪藥をのませても再び熱が上つたりする場合は風邪藥はやらず、すぐ醫師に診察して風邪かチフスか知ることを忘れてはなりません（島根醫師談）

文藝童話 蠅（はへ）――。
この童話を世の親たる人々に送る
八木橋ゆじろ

まへがき

暴君としての父の横暴の前にたへる母たる人の忍從は子供を如何に教化してゆくか？童話の中に出てくる蠅の如く、親達の馴れ切つてゐるもの、中に子供達の生活にとつて不合理なものは果してないか？そんな氣持をテーマにして書いたものです。童話は子供だけに讀ませる物語であるとか、敢て子供本位でなくともよいとかその論議は高く、叫ばれてゐますが、私の態度としてはともかく、この童話は後者の位置から書いて見たものです。

空がカラッと澄んで晴れ上つた樣な太陽が午後の支那部落をにらみつけると、追はれる樣に人々は、日陰へ日陰へと集つて、豚の子まで晝寢した。

すると、蠅の群、引越するやうにこの仲間について勢ぜ集つて來るのだつた。この仲間、蠅の群ときては親戚以上に親しいもの、樣に、うるさがつて追はうとする者もなければ、蠅も當然のやうに遠慮なく、欲しの唇を、垢のついた首筋を、臭い脚の邊りを遊び廻つた、

文だけは、この仲間からは除け者のやうに蠅が嫌だつた。ブーンと輕い羽音で飛んできて顔の上にでも止まつたら、いやつと言ふほど自分で自分の頬つぺたをはりとばす事があつた。

暑くて日向には出られないし、この仲間と一緒に居ては蠅がうるさくて遊びごころの話ではなかつた。

眠くて支へ切れない重い頭をやうやく支へて、ぼんやり仲間達を見廻すとみんなぐつすり寢入つてゐる樣がたまらなく樂ましく思はれた。

文は未だ子供だからこんなにうるさいのかも知れないが、それにしても餘り蠅に馴れ切つて了つた大人達であつた。殊に文の母などは、地べたに手枕をして、鮫へ切れない蠅の集隊を體中に氣儘に振舞はせて、笑ひ顔すら浮べて平氣で寢入つてゐるのだつた。猶一層文を樂ましがらせて寢てゐるのは隣の成だ。

成は文よりも三つも年下の子供で、文とは一番仲のよい友達なのだつた。濕地で寢てゐる成の體中にはゴマを散らしたやうに蠅がたかつて、大きな出ベソの腹から、おちんこの先まで蠅の運動場見たいだつた。文はゴロリ母の側に横になつて見るが、やつぱり蠅がうるさくて又起き上つた。

×

木陰と云ふ木陰は、蠅と親しい仲間達に占領されてゐるので、文は仕方なく家の中に入つてきた。

家の中はむつと蒸暑かつたが、土間の上に横になると、薄冷たく肌を傳はる土の冷氣が割合にしのぎやすくして呉れた。

しかし、此處も蠅達の空家ではなかつた。床臺や流しの邊の臭氣にひたつてゐた蠅は、一匹二匹と文の邊に馴れ〳〵しく集つてくるのだつた。

「こん畜生！」

成はさう〳〵寢顔を破裂させて了つた。むつくり起き上ると、側にある細長い板で前をチヨロ〳〵歩いてゐる蠅をピシヤリと打つた。

見事に打たれた蠅は、ペシヤンコに潰れたが、外の蠅は一寸びつくりしたやうに飛び上つただけで、又平氣でその邊を這ひ廻つてゐるのだ。

それが又、猶一層文の癪に障つてならないのだ。文は片つ端から、ピシヤ〳〵と、丸で父親が馬をなぐる時の恰好で蠅を打ちのめした。

一匹でも叩き損じると、いよいよ自暴激になつて目茶苦茶に板切を振り廻した。蠅軍の大將と思はれる頭の大きな蠅が何べんとなく文の板切の下をくゞりぬけて上手に逃げるので、先刻から文はやつきになつてこの蠅を專門に追ひ廻してゐた。

「この野郎！」ピシヤツ

又その蠅はヒラリと逃げた。丸で文をからかつてゐる樣にさへ思はれてならなかつた。頭の大きな蠅は悠々と文の廻りを勇ましく二三邊飛んでゐたが靜かに食臺の端に止まつた。

「今度こそ、逃がしてたまるか」

文がそろり〳〵と近づいてゐるのも知らないかの樣に前足と後足を交互にすり合せてゐる。

「こん畜生ッ！」

板切を振り上げたとき、カーンと後で板切の先が何かに突き當つて金鳴りをさせた。文はビックリして振りかへつて見てひやつとした。電燈の線がブラ〳〵揺れてゐたが幸ひに電球も笠も傷いてゐなかつた。然し心配になるので、食臺の上に上つて電球をすかして見て息がつまるやうな氣がした。電球の線がポキッと切れてゐたからだ。文は自分の命がポキッと切れたやうな氣がした。文は邊を見たが誰も居なかつたので安心した。

そつと外へ出て見ると、梨の木の下で皆ぐつすり相變らず蠅の連中に取圍まれて氣持よく寢入つてゐた。足音をしのばせて其處を通り過ぎると、文は一目散に裏の山へ駈出した。

印	品名	寸	目付	組	價格	四ヶ月月賦額
梅	ラクダ色半毛大判花額	五四×七六吋	約七百匁	一組	八圓	二圓
竹	鼠茶大判花額	五四×七八吋	同	同	十二圓	三圓
松	ラクダ色純毛大判花額	五六×七六吋	約八百匁	同	十六圓	四圓
人	ラクダ色純毛大判花額	五六×七六吋	約八百五十匁	同	二十圓	五圓
昌	茶毛刈大判雷額	五六×七六吋	約八百匁	同	二十二圓	五圓五十錢
地	ラクダ色大判花額	五七×七六吋	約八百五十匁	同	二十四圓	六圓
天	ラクダ色荒毛大判雷額	五八×八〇吋	約一〆百五十匁	同	二十六圓	六圓五十錢
優	ラクダ毛刈大判雷額	五八×八〇吋	約一〆匁	同	二十八圓	七圓

滿鮮統一値段　一枚ものは上表の半額とす（但へり付代金二十錢を申受く）

滿日各地版

炭礦常傭勞働者の 適性檢査愈々實施 能率增進への躍進

【撫順】撫順炭礦多年の懸案であり且又合理的能率增進の源泉たる「適材を適所に配置する」目的に發する常傭中國勞働者の所謂「適性檢査」基格完成し九月一日より全礦一齊に實施することゝなつた

適性檢査規程（拔萃）

第五條 常傭工の適性檢査は一般知能檢査體力檢査及特殊性能檢査より成る

第六條 一般知能檢査及體力檢査は採用希望者に對して洩れなく是を行ひ次の常傭方希望者に對しては更に特殊性能檢査を行ふ（第一類）工作方、電氣方、建築方、運轉方、ショベル方、機關方、勞務方（第二類）內勤

第七條 一般知能檢査として下記二種の檢査を行ふ、1構成能力檢査2大小反應檢査

第八條 體力檢査として左記二種の檢査を行ふ、1牽引力檢査2運搬力檢査

第九條 特殊性能檢査第一類の者に對しては立方體法圖形分析法及目當法に依り第二類の者に對しては簡易計算檢査法及カード分類檢査法に依り是を行ふ

第十條 適性檢査の合格及不合格は前三條の檢査成績を綜合審査し人[illegible]考査の上常傭工適性檢査基準表に定むる基準に從ひ是を決定す

人質中に小林

【營口】營口地方事務所の支那大工李松林は客月二十三日老古林子の自宅に歸省中賊に拉致せられ五日目に放還され昨二日漸く出勤したが賊は十七、八名よりなる一團にして七、八名の人質を伴ひ居り內日本人小林某なるものもありとのことであるが多分曩に海城に於て拉致せられたる小林なるべしとのことである此賊團は主に牛莊賊を中心として活動し居るものゝようである

大豆先物契約で 身代金支辨 馬賊に襲れた部落民

【鐵嶺】二十八日夕刻十七八名から成る馬賊の一團法庫縣下黎把彥部落を襲撃し人質二名を拉去代償金として一萬元を要求したる上賊團は容易に引揚ず人質を連れて部落の周圍を示威的に行列する爲め村民は何れも蒼くなり身代金を七千元にすべく賊團と交渉したるも纏まらぬ爲め村民代表として吳某が選ばれ今秋收穫を見越し新臺子に於て大豆百四十石の先物契約を結び代金を以て身代金とすべく目下吳某は新臺子に滯在して融談に奔走中である

遼河の航運 馬賊のため杜絕 民船一隻に五十元要求

【營口】匪賊が遼河沿岸に出沒して民船を襲ふは例年のことなるが本年は特に甚だしく二三十名よりなる匪賊が三十三組もある狀態にて是等は沿岸各所に關所を設けて上下する民船を脅かしマイル稅見たようなものを徵收してゐるが近來漸次下流に移動し來り目下下口子に割據せる匪賊は民船一隻に對し五十元を徵發しゐるので同處を上下航する民船は進退谷まりて約二百隻停船しゐる狀態で賊團は之をよいことにして船中に入り込み居住して居るので船員は何れも困り拔いで居るとのことであるこれがため營口と奧地との遼河航運は全く杜絕の狀態である

拉去された人質 いま何處に 獵奇を唆る謎の運命

【大石橋】八月廿二日夜唐王山附屬地の自宅を十七名の匪賊に襲はれ家財を強奪され其上人質となつて拉去された小林善人氏の其後の消息はどうなつたか、附屬地を匪賊に襲はれた被害事件は數限りも無い、しかし邦人が人質となつて附屬地から拉去された驚美すべき事件は之を以て嚆矢とされてゐるそれだけ本件に對する沿線在住邦人の記憶は深刻であり且匪賊に對する觀念は尖銳化してゐる、支局は苦心の結果小林氏が華人の人質と共に或地に監禁せられてゐる事實を探訪し得た其處は廣漠百餘支里に亘る葦原で水深六七尺を有する大湖の如き交通不能の人煙絕へた無人の境地だ茫々たる葦原の湖中に絕海の孤島に似た叢龍たる蒹島の一室に憐むべき人々の謎の運命が鎖されてゐるのである、それは實に奇しきまでに自然の要害を極めた絕好の天嶮である、今や當局は善後策に苦心中であるから快報に接すると共に百パーセントの獵奇的な報道が讀者の眼前に展開を許さるゝ日も遠くはあるまい

近藤中尉の碑建立

【遼陽】岡山縣出身故陸軍步兵中尉從七位勳五等功五級近藤政治郎氏は日露戰役に步兵第十聯隊に屬し滿洲各地に轉戰明治三十七年九月三日遼陽城南門攻擊當日玉皇廟附近に於て名譽の戰死を遂げ其の英靈は忠魂碑に合祀され居る由なるが偶々本年三月前記步兵第二十聯隊が同地に記念碑建立の際工事請負人長谷川組出張所が工事中近藤中尉の碑石らしきを支那人が聞知し在鄕軍人會の後援で厚意的に附屬地共同墓地に再建をなし戰死の當日に相當する三日午後四時半から佛式に依り追悼供養の法要を營んだ駐屯軍在鄕軍人ノ聯合會員地方官民有志多數の參列があつた

デンマルクの夕 民謠とダンスとで 二日夜奉天での盛況

【奉天】既報の如くデンマルクの夕は二日夜奉天高女講堂に於て開催されたが會するもの定刻前立錐の餘地なき大盛況を呈しプログラムは一行廿五名のコーラスに始まつたが丁抹古代 民謠、鄕土の藝術を紹介する各種のダンス映畫等が次から次へと續けられ觀衆は一曲每に嵐の如き拍手をなし盛況裡に十時頃散會したがニールスブック氏がコーラスとダンスとの間に於てなした講演の大要は左の通りである

私の學校は以前四、五名しかゐなかつたが現在では二百名の多きに達してゐるこの生徒は主として農村の青年男女で中には商人とか役人とか店員などもゐる學校の目的は專門の體操敎師を養成するのでなくて一般生活體に無報酬で自ら一般のリーダーとなり努力せんとするものゝためである、近頃では獨、英、北米、オーストリヤ等からも學生が來てゐる、日本からも數名入學してゐる、そしてこの一行に二名も來て居られることは非常に喜しい、學課は數學、讀本、地歷、體操で私の學校ではその中體操に最も重きを置いてゐる

ブック氏は三日午前午後二回に亘り體操講習會を開き午後七時からヤマトホテルにおける大森理事の招待に臨み同夜十時五十五分發安奉線にて內地へ向つた

二人組辻强盜

【撫順】二日午前九時頃千金寨支那街居住煉瓦工李汝鮮（三五）が蘇家屯に赴くべく奉天街道を徒步で撫順線劉道士屯採砂場附近に差懸りたる際附近の高粱畑より拳銃所持二名組辻强盜現れ所持の衣類及有金全部を強奪逃走

中國の將來のみ ひとり輝くべし 支那の排外的珍民謠

【撫順】北平方面より流れ來り最近支那人間に流行してゐる排外的中國の珍民謠曰く

△東より出て西に渡する如く日本も何時かは沒落の時が來る

△英雄の末路哀れなりの譬に漏れず世界に君臨したる英國も自然と衰退すべし

△法律の嚴格に行はれざる國は隆盛なり難く佛國は世界の首領者たるの資格なし

△德は高く天下に君臨する事を得るものなれば獨國は何れ歐洲に君臨する秋あるべし

△美人のもとには四國の者敬意を表する如く美國（米國）は南北米利の確實なる統帥者也

△俄は人に對する我と書く如く俄國（露國）は自然二派に分離亂世永遠に續くべし

△至正公平なる文明は永久に敷くこと不能なれば中國の將來は必らずや頭角を現すべし

等等の國際的感情を基調とし勝手な手前味噌を並べ次で「國民は皆一致協力利慾をさけて國事に當る時は東洋の天地は自然と中國の手に依つて統一せらるべし」と

鮮農と衝突

【鐵嶺】西豐縣下郭家店部落には七家族の鮮農居住し水田を經營し

不況と苛斂誅求 ドン底に喘ぐ省民 目もあてられぬ狀態

【奉天】昨年來の不況は支那側一般農民にまで深刻な影響を與へ剩つさへ商工業者も窮乏のドン底に喘いでゐる狀態である一般市民はこれは張學良氏の南京政府に對する野心で苛斂誅求を擅にしてゐるためであるとなし不平不滿の聲を擧げてゐる折柄匪賊は警備の手薄に乘じて各所に猛威を振ひ掠奪を恣行し農民に對する迫害益々加はりしかも事每に人質として拉去する有樣である、更に加ふるに地方を取締る官憲もその名を藉りて横暴の限りをつくし手も當てられぬ始末に一般農民は勿論省民擧げてこのドン底の窮狀に泣き叫んでゐると

五龍背の施設

【安東】滿洲自動車が五龍背、安東間は四往復し安義兩地市民がこれを利用する爲めに五龍背溫泉の設備につき滿鐵本社では地方部關係と旅館、鐵道部關係間に種々協議が進められてゐる模樣であるが公費關係から地方事務所は庭園方面の改修によつて面目を一新せしむべく庭園內の蓮池を大改修して鯉の繁殖を圖る外、一時に多數の魚族を放ちて釣魚に便ならしめ溫泉場にて釣道具を販賣又は有料にて貸與しエサも準備して女子供に至る迄一日を釣に樂しましめる樣にて居り、本社の決裁を得て來春解氷と同時に着工して來夏は釣が自由に出來るやうになすつもりであると

巡長友人を狙擊 日支官憲共同して搜査

【瓦房店】三日午前十時頃瓦房店驛德街七一番地居住仝舍銓當四十三年は嘗て友人なる復縣警察署巡長王得明二十七年なる者と阿片の賣掛代ありしも王巡長は之を支拂はず官憲を笠にして暴言を吐くので附屬地內に居る莊は請求出來ず泣寢入狀態であつたが偶々王巡長が附屬地內に來たのを見て之を自宅に引入れ請求したるに王巡長は栽培品を取扱ふは不都合なりとて暗に支拂を免れんとする意向を示したので莊は王巡長の所持せる拳銃は日本官憲の許可なければ矢張不都合なり密告すべしと言ひたるより双方掴み合となり王巡長は其拳銃にて莊を狙擊したので右腕に命中し骨折したるも屈せず馬賊々々と連呼したので王巡長は公學校裏岩本農園の高粱畑に逃走した急報に依り警察署より署長以下全員急行高粱畑を包圍し支那側よりも巡警も出て捜査したるも未だ逮捕に至らない一方被害者は病院に擔ぎ込まれ鈴木外科醫長の應急手當を受けたるも或は右腕を切斷するやも知れざる重傷なりと云ふ

中村大尉追悼

【鞍山】鞍山に於ける故中村大尉の追悼會並に講演會は實業會、實業青年團、青年聯盟支部、國粹會支部、自主同盟支部、佛教團、新聞協會等の主催にて三日午後六時より演藝館に於て開催されたが參拜者數百名に達し定刻佛教團の僧侶數名の讀經あり上田大隊長、川崎地方事務所長、富永次長等の弔辭朗讀あり弔電、弔文、道士の燒香一般參拜者の燒香あり式直ちに追悼講演會に移つたが各辯士熱辯を振ひ中村大尉の冥福を祈り大盛況裡午後十時閉會した

全滿商議聯合會議案

【奉天】全滿商議聯合會は愈々來る九月廿一二の兩日奉天商議に於て開催されることになり諸準備を整へてゐるが各地提案（奉天は既報、哈爾濱、安東、營口の三商議の提案未着）は左の通りである

大連提案

一、大連港二重課稅問題に關し支那政府に嚴重交涉方要望の件

二、農產物內地輸入關稅引上阻止に關する件

長春提案

一、滿洲產木材の輸出獎勵等に關し滿鐵及び關東廳に要請の件

二、滿洲商工會議所聯合會に彩票發行を特許方關東廳長官に要請の件

鐵嶺提案

一、電話使用料金の低減に關し當局に要請の件

二、對滿政策の確立を當局に要請の件

鐵嶺側の提案

【鐵嶺】來る二十一日より奉天に開催される全滿商議聯合會提出議案に關し二日商議樓上に議員會を開催したる結果鐵嶺案として左記二案を提出するに決定した

一、電話使用料低減に關し要望の件

理由 輓近財界の不況は益々深刻化し諸物價の低落著しき折柄現今の電話使用料金並に架設料金は去る大正九年の好況期に改訂されたる儘今日に及び頗る高率を極め產業の振興を阻害するところ甚大なり依て當局に對し速かにこれが低減を決行せられむことを要請せんとするものなり

一、對滿政策確立を當局に要請の件

理由 最近滿蒙に於ける我商勢が支那官憲の不當課稅並に各種の不法壓迫に禍されて極度の萎縮不振に陷りつゝあり就中最近の遼寧省下に於る統稅並に營業稅の如きは直接間接にあらゆる威嚇的手段を弄しこれを強徵しつゝありこれが對策として正當なる權利を主張し確守する爲めには政府當局の對滿政策確立を要請せんとするものである

睡眠劑を飲み 過ぎて大騷ぎ

【奉天】カルモチンが過ぎて飛んだ自殺騷ぎ……長崎縣生れ市內柳町三番地玉の井同居人中山えわ（二七）が自室に於て昏睡狀態に陷つてゐるのを一日朝十一時發見し大騷ぎとなり直に滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當の結果生命は取止めることが出來た取調べの結果右は次の如き事實が判明した

えわは以前玉の井で藝妓稼業してゐたが本年三月廢業して內地に歸り去月十三日再來し玉の井に同居中廿一日は眠れないといふのでカルモチン四十錠を嚥下しこの始末となつたもので何れもホッとした

支那人弔慰金

【安東】鮮支人衝突事件に際し死傷した支那人に對する弔慰金に慰藉料は同事件善後費として國庫より支出し給付する事となつてゐるが平安北道では二日付を以て右弔慰金並に慰藉料を關係府郡に送付し夫々該當者に配布せしむる事とした、管內支那人の該當者は

▲死亡者一名（義州郡）

▲負傷者二三名（義州一、昌城一八、新義州二、定州一、龍川一）

にして之に對する給付額は死者一人五百圓、負傷者一人最高百圓、最低五十圓、合計二千五百十圓である

水害義金募集

【安東】過般漢口に於ける水害は未曾有の慘禍にして人道上看過すべからざる災害なりとして安東に於ても之れが救護の方策を講ずべく米澤領事、高山署長、多田地事所長、大津地委議長、荒川商議會頭、各地方委員、各公費區長、安東兩新聞代表者等二日午後一時より地方事務所會議室に參集し協議の結果募集總額を最少限一千圓募集締切を九月十五日限りとする事に決定同二時過ぎ散會した

投身死體發見

【遼陽】本溪湖永利町本田卯一妻るい（三二）は去九日太子河鐵橋から投身自殺したが死體發見せず同地の家人及知人は總出で搜査に努め一方懸賞捜査をなす內二日午後一時頃遼陽東門外から上流四里位の地點で死體發見の旨公安局から張臺子派出所に屆出あり三日朝家人其の他は警察官など共に現場に赴き死體を引揚げ一先づ遼陽に送り日本山妙法寺で葬儀を濟まし荼毘に附した

沿線往來

▲多門第二師團長 四日安東へ
▲大森滿鐵地方部長 三日來奉
▲太田同學務課長 同上
▲櫻井關東廳遞信局長 二日歸旅
▲古川奉天事務所鐵道課長 三日安東より歸奉
▲井關檢察官 二日大連へ
▲小河原公主嶺獨立守備第一大隊長 二日來奉
▲久保田博士 二日大連より歸奉
▲陳興亞氏 二日錦州へ
▲臧朝璽氏 同上
▲汲金純氏 同上
▲李吉長鎭守使 三日來奉
▲木村滿鐵理事夫人 二日來奉
▲村岡樂童氏 三日夜赴連
▲野田奉天商議書記長 營口における書記長會議に出席のため二日赴營
▲福田喜助氏（滿警事務） 二日鞍山へ今回辭任につき各方面に挨拶
▲小林俊次郎氏（九大機械科敎授） 二日鞍山へ、製鐵所を視察、同日撫順へ

開原

開原寫友會

開原の寫眞同好者は九月一日午後七時滿鐵俱樂部で協議會を開催し斯道の研究と親睦を計る目的を以て開原寫眞會を組織し大橋醫院長を會長に推し近く第一回會員作品展覽會を開原小學校講堂で開催するに決した

鐵嶺

全鐵嶺運動會

全鐵嶺運動會も愈々旬日の後に迫り各方面ではそれ〲陣容の組織や應援などに就て準備が進められつゝあるので競技委員は三日協議會を開催し競技の順序種目其他に就て協議の結果順序や種目は昨年通りとし只婦人達のために三四種の競技を新しく加へた、競技出場申込は來る八日までで申込書は各方面に配付し市中では商工會議所と民會で取纏める事にした申込手數料は昨年通り五錢、出場希望者は期日に遲れぬやう申込まれたしと

秋祭りの協議

來る十四日から執行の鐵嶺神社秋季大祭並に過般神社に御下賜相成りたる御寶の拜受奉告祭　御寶庫建築問題に就て今五日午後一時より地方事務所樓上に於て各方面の代表者集り協議會を開催するが秋季大祭には例年多大の奉仕をして來た機關區員が半減し且豫算も著るしく削減されてゐるので今年は御輿渡御も困難な模樣である

青訓所の査閲

鐵嶺青年訓練所第一回の査閲は三日午前五時より小學校に於て執行されたが受閲者十三名、軍事學課の試問、徒手教練、射擊姿勢手旗信號等あり後に執行官田所中佐の講評訓示あり第一回査閲として良好の成績を示したと

本庄軍司令官

新任關東軍司令官本庄中將は來る十一日午後一時三分着列車にて來鐵し鐵嶺の各隊を巡視し領事館を訪問午後五時より公會堂に在鐵官民有力者を招待新任披露宴を張る

奉天

滿鐵正副總裁

北滿地方を視察中の滿鐵正副總裁一行は五日夜九時四十分着列車で瀋陽驛に到着しヤマトホテルに一泊六日朝九時十分列車で滿行の筈

雇員技術試驗

奉天事務所鐵道課では三日午前九時より補習學校に於て雇員乙種技術試驗を行つたが受驗者は五十二名あつた

民會長の招宴

野口居留民會長は四日午後六時半から公記飯店に關係各方面を招待し懇親宴を催した

安東

競馬第三日

安東競馬第三日(一日)は氣分彌が上にも沸騰安東競馬始まつてのレコードだと云はれてゐた、本日の馬券賣上高は二萬二千九百十一圓で入場券は二千百六枚であつた前二日を合し三日間の馬券總賣上高は六萬一千五百七十八圓で入場券は三日通じて五千八百七十六枚、その中賞金として配布した額が三千八百圓であるから差引き二千七

十六圓の殘となる、一季競馬六百圓の費用を控去すれば千七百七十六圓の純益となる

撫順

商館問題解決

撫順町の問題として久しく紛糾を來してゐた所謂「撫順商館」更生諸懸案が解決した同商館一廓は數十軒の小賣商店あり中央に民衆的歡樂場たる「大衆座」なるものがあつた、所がこの大衆座は關東廳の指令に基き現在の通用門中西南北三門は現在より幅六尺を擴げるべく命ぜられ新築早々久しく休館し火の消えたる如き狀態であつた處が今回右三門擴大工事を決行する事となり且個人所有の同商館を連帶無限責任の合資會社に改め既に領事館の登記も完了した、且多大の資金を同建築の爲に固定せしめ流動資金涸渴の同館內各營業者は同商館の根本組織なり利用價値安定せる結果例の不動產金融會社より四萬圓の融通實行の運びに至り愈々更生の第一步を踏出し得る事となつた爲に町を愛する人々は非常に喜んでゐる

全滿弓道大會

十三日(日曜)午前九時より撫順道場にて「全滿弓道個人選手權大會」擧行、參加者は營口、大石橋、遼陽、瓦房店、鞍山、奉天、鐵嶺、開原、長春、撫順、本溪湖、安東等約百餘名各沿線斯道の名人が參集する事になつてゐる

小鼠泥一束

山東生れ現千金寨張連仲(二〇)は二日午後六時三十分大官橋西詰に於て逮捕されたが八月二十七日午後六時三十分觀樂園內吳服店雙和永方店頭で靴二足を同日午後七時同所で黑色裕短衣一枚を竊取、三日午前八時三十分大官橋東端で逮捕された山東生れ無職張德然(二〇)は本年四月十五日頃東四條石原洋行に雇はれ中大賣出の混雜に紛れ時價三十四圓のクローム腕時計二個と同月二十八日時價五十圓の小型寫眞機置時計を竊取爾來行方を晦ましてゐたものである

◇

二日午後九時鐵道南市場前で逮捕された河北生れ石全忠(二一)は左記犯行自供▲本年六月廿六日午前一時萬達屋部落中國小學校教員室に忍び教師佟金功王作航所有支那服八枚時價金廿五圓のものを▲同月廿六日午後十一時市內西六條の十九番地郭鴻起方で布團四枚白靴一足時價金廿二圓五十錢のもの▲八月一日午後一時西二番町五番地傅鴻坡方にて布團四枚夏服一枚を竊取

遼陽

正副總裁一行

內田滿鐵總裁江口副總裁の一行は北滿方面の旅程を終り六日午前十一時で來遼驛貴賓室に於て主なる官民に接見忠魂碑に參拜遼陽師團部、領事館訪問神社に參拜終つて小學校講堂に在遼社員を集めて訓示をなし午後二時二十六分發急行で歸連の豫定である

鈴木大將來遼

帝國在鄉軍人會長陸軍大將鈴木莊六氏は新潟縣及福島縣在鄉將校五十名と共に十五日頃來遼一泊の豫定

機關區家族慰安

遼陽機關區では家族慰安の爲め五六日に亘りサーカス團を招き總見すると

鞍山

小賣市場竣成

鞍山魚菜セリ市場の小賣市場は既報の如く消防隊橫廣場に建設中であつたが愈々竣工したので來る十三日ごろ開業式を擧行すると

ハーモニカ大會

全滿ハーモニカ大會は鞍山ハーモニカ樂團の發會式を兼ね滿鐵社會係及遼東新聞鞍山支社後援の下に六日午後七時卅分より小學校講堂に於て開催されるが出演者は大連、撫順、遼陽等各方面よりにて大連の高等音樂院長村岡樂童氏が特別出演するので一般同好者に頗へ期待されて居るから定めし賑はふことであらうと

豆ゴルフ大會

鞍山ベビーゴルフ場では秋季豆ゴルフ大會を六、七の兩日に亘り豫選を行ひ八日より本試合に移り優勝者にはカップ入賞者には賞品を授與すると同好者は每日猛練習中

軍司令官巡視

本庄新任關東軍司令官は板垣高級參謀、石川參謀、有富副官同伴し八日午後二時四分着急行列車にて來鞍し守備隊を巡視して製鐵所其他各方面を歷訪挨拶なし同五時より小學校講堂に於て松木署長、井之上局長、川崎所長、富永次長、加藤協會長各新聞支局長等を招待し着任披露宴を張り近江屋ホテルに一泊九日午後二時五分發急行列車にて北行すると

大石橋

地事會優勝す

去る二十八日より開始したるオール大石橋野球戰は連日激戰の結果地方事務所側(地事と學校の聯合)との優勝戰となり三日午後四時より野球日和の好天に惠まれ黑山の如き見物に兩軍緊張白熱化したが四對一で地事側の優勝に歸し平尾支部長より優勝チームにカップを授與し一場の訓示あり午後六時解散した

瓦房店

音樂會を開催

瓦房店小學校にては例年の通り來る十七日講堂に於て全生徒の音樂會を開催する事となり三木演藝部長主任となり目下夫々準備中だが當日は父兄にも參觀せしむる筈

市民協議會

機關區縮小問題に關し一日及三日の兩日に亘り市民協議會を俱樂部に開催し善後策に付各自提案する處あり協議した

旅順

二百十日被害

二百十日の旅順は既報の如く稍平穩なりしがその後の調査によれば村落に於て二三ケ所道路の破壞を見たる他黃金臺海水浴場は從七個は流失し飛込臺は黃金山砲臺の崖壁へ叩き付けられ脫衣場附近一帶は全く砂を以て埋沒せしめ偕行社赤十字社等の休憩所は破壞された、偕廠場一圓は該兩三日後に至らねば減水せぬと觀測される

義捐金募集

武漢地方大水害に對する義捐金募集に關しその後協議の結果愈々旅順民政署市役所合同の下に來る二十九日を締切期日と定め一口金五十錢以上として募集を開始する

食卓容器入 味の素

食卓で皆様が御随意に調味するに持つて來いの容器入

優美な器ですから三つ位で氣の利いた御進物になります

セルロイド匙付 正味三十五瓦入

宮内省御用達 鈴木商店

地下水の調査鑑定 鑿井試錐工事應需
八丁鑛業所

池田小兒科門醫院
池田嘉一郎

健康は手近に

病弱を嘆き、體力の虚弱を苦慨する前に諸君は先づ理智に依つて藥品を撰擇せねばならない。徒に誇大な宣傳と、安價な粗藥に迷ふ事は決して賢明とは云へない。世界に純正ヌクレイン製劑として賢明と云ふ世界に革命的聲價を專にするラボカは……富なる各種成分の綜合作用に依つて細胞の新陳代謝を行ひ常に肉体の疲勞衰弱を防止し根本的に體力を強化回春すると共に各種の疾病を急速的確に治癒、豫防するも只理智の決斷あるのみ、健康は諸君の最も手近にある。

べニヤ板とべニヤドアー
永興號

立派な畫になつた本庄將軍の雄姿

野田蘇南氏が丹精をこめて 今秋の帝展に出品

市内伊勢町の野田看板店々主野田蘇南氏は豫てより現代の享樂的氣分が畫壇にまで延び、奇怪なポーズをもつて裸體畫の他は美術でないかの如く思はれてゐることを悲しみ、來るべき帝展には

質實剛健 なる帝國軍人の姿をカンバスに寫して出品すべく適當なる人物選定中であつたが偶々新任關東軍司令官本庄將軍がこの擧に對して非常に賛意を表してゐることを漏れ聞き大いに喜んだ

野田氏は去る八月三十日旅順に赴き直接本庄將軍に面會してモデルに立つてもらふべく交渉した處、軍務多忙にもかゝはらず將軍は快くこれを承諾したので、卽日將軍の雄姿をスケッチしその後連日寫眞その他を

モデルと して執筆中であつたが、いよ〳〵それが四日に完成することになつたので本庄將軍は軍務の餘暇を利用して旅順より來連、野田氏經營の「雲水」において約三十分間自らモデルに立つて、颯爽たる將軍の姿は完成された、この畫は三十號程の小さなもので廣々とした高粱畑を背景に、乘馬せる將軍の軍服姿を描いたものであるが、野田氏はこの畫を基礎として更にこれを

三百號位 の大作に描き上げ晴れの帝展へ送ると【寫眞は完成の彩管を運ぶ野田氏】

昨夜萬家嶺近くで急行列車が大脱線

機關車、手荷物、食堂、客車等六輛 乘客は幸ひに無事

四日午後八時大連着豫定の急行第十二列車が滿鐵本線萬家嶺驛を通過し同日午後五時四十分同驛遠方信號所附近(大連基點百六十六キロの地點)に差かゝるや俄然機關車は左側へ脱線し堤防に激突した、從つて後方の郵便及び手荷物車一輛、三等旅客車二輛は上下兩線に跨り、三等車一輛と食堂車一輛は左側へ脱線したが幸ひに顚覆を免れたため激突せるにも拘らず乘務員および乘客一同無事であつた、原因不明である、急報により瓦房店驛では救護列車として非常車二輛、三等客車三輛を連結し午後六時五十一分發現場へ急行した【瓦房店電話】

機關車溝に顚落

原因はポイントの過失か 運轉士の沈着勇敢な處置 乘合せた一乘客談

右急行列車には熊澤機關士運轉、車務車掌二瓶是氏、運轉車掌瀬戸倉男氏が乘込んでゐたが乘客一同は約二時間後に瓦房店驛より救援に向つた救援車に乘車し、三時間五十分遅れて午後十一時五十分無事大連驛に到着した、途中金州まで出迎へた記者に瀬戸龍の三等車一乘客は語る

萬家嶺驛を出てすぐでした、何か地震でも來たやうにガタツと來たので無意識に窓や椅子にしがみつきましたがハツと氣がついて急いで列車から飛び出しました、見れば機關車が左方の土堤をすべつて

溝に落込 み反對側に直角に手荷物車が脱線、つゞく試驗車(三等客車)が中分宙に浮いて脱線、つゞく一輛三等客車は半分傾き加減となり、その次は一寸線路をはづれただけ、食堂車から後は無事でした、原因はまだ不明だそうですが何でも噂ではポイントの接合が間違つてゐたためだといつてゐました、乘客が少なかつたのと、幸ひ乘客がひつくり返らなかつたので怪我人を一人も出さずにすみましたがその瞬間にはしまつたと思ひました、脱線と同時に

勇敢なる 運轉士は早速飛び出して來て車掌等と一緒に火を消すやら萬端の應急處置を施し旅客を安心させましたがその沈着さと機敏さにはみんな感謝してゐます、なほ列車には十人ばかり兵隊が乘つてゐましたが

その兵隊さん達がすぐ警備の位置について列車と乘客を護り、炊出なども早速出來ましたし救援車が來るのを私達は安心して待つことが出來ました

怪我人無きは不幸中の幸

瀬戸車掌語る

瀬戸車掌は驚きのうちに語る 時間は十七時五十七分から八分までの間です、乘客はじめ乘務員一同一人も怪我人を出さなかつたことは不幸中の幸ひでした、乘客は一等六名、二等十二名、三等約五十名です

大連から係員現場へ急行

列車脱線の報により大連驛よりクレーンを牽引した救援車は荻野工務課保線係主任、折田鐵道事務所營業長同乘廿時廿五分發現場に急行したが、引つゞき廿一時卅分發急行にて不村鐵道事務所工務長、織田車務長、神之村鐵道部事故係等が現場視察に赴いた

直に復舊作業

萬家嶺驛南方における列車脱線事件と共に瓦房店驛からは直に急援列車を大石橋驛及び大連埠頭からはクレーンを急行させ復舊作業に着手した

山田・生田兩派が愈よ握手す

洋樂に對し共同戰線

【東京特電四日發】流派に喧しい箏曲界では山田、生田の兩派が對立しお互に反目して來たが、最近に至り山田流の權威今井慶松氏生田流の權威宮崎春昇氏並びに關西箏曲界を支配してゐる生田流の泰斗米秋氏等によつて多年の因習を打破し共同戰線の下に洋樂に對抗せんとする空氣濃厚となり先づ之が手初めとして今井慶松氏は九月中旬宮崎夫妻の三味線で越後獅子を彈ずる事となり斯界に非常な興味を喚び起してゐる

故濱口氏の令孃

嚴父の快癒絶望の枕頭で 大橋事務官と結婚

【東京四日發】故濱口氏令孃富士子さん(二〇)は去る廿六日愈々起たずと覺悟した濱口さんの枕許で中島衆議院次代議士夫妻の媒妁で婚約中の內務省社會局事務官大橋武夫氏(二八)と結婚式を擧げた【寫眞は富士子さん】

夏家河子の謝恩デー

六日の日曜日

夏家河子海水浴場の賣店では六日の日曜日を「謝恩デー」として滿鐵々道部、地方部の援助の下に寶探し、ボート競漕、靈前煙火等の催し物並に餘興を行ふ筈であるが當日は一般夏家河子行海水浴客の便宜のため鐵道部では客車を增結して人出に應ずることゝなつた、因に右催し物の寶探し、ボート競

漕の賞品は左の通りである

△寶探し 一等金腕卷時計一個、二等太物一反、三等白米一俵、四等眼覺し時計一、五等茶器一組(以上各一名)六等御辨當一個(五名)以下ビール、サイダー菓子、學用品等總點數千五百個

△ボート競爭 眼覺し時計一個、ビール、サイダー、菓子等

撮影には少しも差支へない

蒲田の俳優騷動について 松竹重役會議聲明

【東京特電四日發】蒲田騷動は豫想以上永びき遂に撮影にも支障を來すに至つたので、松竹キネマ大谷社長は心中決する處あるものゝ如く四日早朝緊急重役會を招集本社々長室で約一時間密議の後堤常務と共に左の聲明を爲した

本社に辭表の出てゐるのは三名だけで他は何れも噂に聞くに止つてゐる、新プロダクションは如何なる計畫の下に進んでゐるか知らないが本社としては新聞に發表されてゐる七十餘名が全部退社する場合も考へて確乎たる方針の下に進む事にした、去る者は追はず來る者は拒まずの方針は最初から變りなく既に辭表を出した者でも拒む氣持はない、製作の上にも配給の上にも營業上には支障はない、尙その具體的方法の一として蒲田の俳優中退社して穴の明いた處は二段、三段の準備が出來たからどん〳〵舞臺俳優が出演して撮影する事が決定され既にその手配を終つた此點では芝居をやつてゐるから便利です

體育ボール大會

來廿九日大連運動場で擧行

昨年より體育デーの催し物として舉行してゐる大連市役所主催の體育ボール大會は本年も擧行すべく四日午後一時より大連市役所會議室において滿鐵滿洲體協、各學校その他關係者集合の上協議の結果左記規定の下に第二回體育ボール大會を開催することに決定した

▲期日九月二十七日午前九時より
▲場所大連運動場
▲參加資格大連市內居住者を以て組織する團體及び市內に在る各學校生徒
▲競技方法
A使用ルール滿鐵體育係制定體育ボール規則を準用す
B試合回數勝敗の如何にかゝわらず同數を三回とす
C組區別(一)一般男子(二)一般女子(三)學生男子(四)學生女子
▲申込方法往復はがきに團體名、參加者名(正選手九名補缺三名)を明記し代表者を以て申込みのこと、たゞし返信は參加證に代ふ
▲申込期日九月二十日限り
▲申込場所大連市役所總務課

弓道段級試驗

滿鐵運動會弓道部では左記日程の下に弓道段級試驗を施行することゝなつた

▲九月九日長春▲十日公主嶺▲十一日四平街▲十三日撫順▲十四日奉天▲十五日鐵嶺▲十六日開原▲十月六日本溪湖▲七日安東▲九日遼陽▲十日鞍山▲十一日大石橋▲十二日營口▲十三日熊岳城▲十四日瓦房店▲十七日大連

繼目改良に成功しレール壽命延びる

滿鐵の補修費七十萬圓を節約 來週滿鐵で實地試驗

石炭輸送を主とする滿鐵線は米國東部地方鐵道と共に世界において重量貨車に惱まされる最も甚だしい鐵道であるが最近世界にも類の少い六十噸貨車を頻繁に通過する滿鐵線特に大連撫順間の本線は重量貨車走行によるレール

磨滅が甚 しく是が補修する費用年約百五十萬圓を要する有樣である、是に鑑みて鐵道技術研究所では鋼材係主任技師高木小二郎氏がレールの壽命保存方法について研究中であつたが、レールの破損は總て接目のみに生じ現在滿鐵本線使用のものは軟かいレールなら五、六年で接目が平たく伸びて使用に堪へなくなり、堅いものでも使用壽命が十一年位といふ有樣で、高木氏は接目の改良について研究中のところ接目を電氣鎔接となすことによつてこのレールの壽命が七十パーセント助かることを試驗によつて確め

來週愈よ 試驗所裏において最後の實驗をなすことゝなつたこの實驗によつて確證を得、レール二本の電氣鎔接の費用五圓位で濟めば愈々滿鐵線のレールを漸次電氣鎔接に改良される筈である、而してこれによつてレール補修費の半分約七十萬圓は節約されるのである

火藥、揮發油類の火事が多くなる

大連消防署の調べ

最近揮發油やエーテル火藥類等危險物による火災の發生件數が際立つて增加の傾向にあるが大連消防署が調査した結果によると、昭和四年以來今年八月末日までの間揮發油、石油類が三十六件、エーテルが四件、黃燐が一件、コールタール八件、過酸化曹達一件、液體燃料二件、火藥類十四件合計六十七件に達しこれによる死者二名、傷者十七名、損害五萬五千九百八十圓に及んでゐるが、この內容は左の通りである

	四年	五年	六年	計
揮發油	一〇	一四	一三	三六
石油類				
エーテル	二	一	一	四
黃燐	一	一	一	一
コールタール	一	五	三	八
過酸化曹達	一	一	一	一
液體燃料	一	二	一	二
火藥類	四	五	五	一四
計	一八	二六	二一	六七
死者	一	一	二	二
傷者	二	六	九	一七
損害	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

共產黨の被告等獄內でハンスト

被告の報告で判る

【東京四日發】三日東京地方裁判所で日本共產黨第二グループの被告會議が行はれた際、朝鮮共產黨被告と日本共產黨被告十數名が八月二十九日から九月一日夜まで四日間に亘り市ケ谷刑務所でハンガーストライキを決行した旨一日被告から報告された、この事は當局が絶對秘密に葬り去らんとしたため係辯護士すらこの暴露報告があるまで知らなかつた程で事件は佐野、鍋山等が中に立ち一先づ鎭靜したが非常なセンセーションを惹起してゐる

所澤機墜落

【所澤四日發】四日午後二時半空中射擊訓練飛行中の所澤飛行學校乙式七三四號機は故障のため松井村桑畑に墜落機體は眞二つに破壞され搭乘の西松大尉、飯盛曹長は重傷を負つたが生命には別條なき見込みである

獨汽船坐礁

ばいかる丸救援

【京城四日發】木浦無電局發＝遞信局着電によればドイツ汽船ベルベランド號は支那青島より名古屋に向け航行の途四日午後四時頃東經百二十六、四北緯三十四伏沙、木浦より五十浬沖に坐礁浸水のため危險に瀕す、乘客廿五名、乘組員六十名はボートにて避難ばいかる丸は五十浬の地點から引返し救助に向ひ午後七時頃から現場着の豫定である

小銃射擊會

大連市民射擊會主催、本社後援第四十七回小銃射擊會は來る六日午前八時半より春日池畔射擊場において開催されるが當日は中距離二百米突、姿勢隨意で經驗者と初歩者と區別して競點を行ふ、なほ此際特に在鄕軍人並に一般初心者の入會を歡迎し特に本年度會費一圓を半額にして一般入會を慫慂してゐる、入會受付は射擊場

戰跡リレーの練習會

關東廳體育研究所主催の旅順戰跡リレー都市對抗の大連代表選手は練習會を開催し好記錄を出した選手を以て編成することになつてゐたが第一回練習會を今五日午後五時大連運動場遊覽道路間往復を擧行することになつたが參加希望者は定刻までに參集せられたいと

星ケ浦の櫻大丈夫

滿鐵地方部の話

星ケ浦の櫻や松が害蟲や燻煙のために枯死するものが續出することは既報したが右に關して滿鐵地方部當局は語る

松の枯死しつゝあることは事實ですが櫻は絶對に安全です、櫻の害虫は毛虫、蓑虫、貝殼虫ですが此等は松の毛虫に比べて比較にも何にもならぬ程少數で驅虫劑の撒布や虫取をやつて殆ど取り盡してゐます、市民は櫻までがやられると心配してゐるかも知れませんがこれだけは絶對に保證します、尤も病氣で枯死してゐるのがありますが之はごく少數で他に傳播する譯ではないから心配は無用です

横濱高商 大連實業 第一回戰

けふ午後四時十分實業球場で

ベルトラメリ能子女史

賑災慈善獨唱會

今夜七時半・協和會館

歸朝の途山田耕作氏が來連挨拶

會員劵 一般一圓五十錢、讀者一圓
社員倶樂部員は後拂取扱
大連滿鐵社員倶樂部事務所で前賣座席劵交換

主催 滿洲日報社
後援 滿鐵社員倶樂部

能子女史等の歡迎茶話會

當地の「合唱を樂しむ會」では四日我社招聘のベルトラメリ能子松浦智惠子兩女史の來連を機として星ケ浦ヤマトホテルにて午後二時から茶話會を催した、出席者は竹め村岡樂童氏等十數名で能子女史のイタリー生活を中心として興味ある談話が交換され記念撮影の後五時散會した

自動車自轉車衝突

市內惠比須町大和タクシー運轉手森川淸(二〇)は四日午後二時十五分ころ自動車を運轉して市內錦町八番地十字路を疾走中市內常盤町二番地東京堂店員中村信二郎の自轉車と衝突し中村は車上より跳飛ばされて腦震盪を起して人事不省に陷り博愛病院に收容され森川運轉手は目下小崗子署にて取調べ中

學生演習地檢分

關東廳御影池學務課長は四日長尾視學官、工大教官田中大佐、大連二中同島內少佐、軍司令部竹崎少佐等と共に今秋の學生野外演習地たる周水子、營城子附近の下檢分に向つた

西脇氏の講演

大連淨信會主催で六日午後七時半より常盤町市社會館講堂において旅順高師の「生活の指導原理としての如來」なる題下のもとに講演會を開催するが一般の來聽も歡迎すると

滿鐵衞生課の千種防疫主任が傳染病豫防について實地に調査した處によると「傳染病患者を出す家は殆どきまつてゐる、それで傳染病發生についてのブラツクリストが出來るさうな。

……◇……

氏が撫順で講演の中にその話をしたら同地の警察署の保安主任が「僕の方にもそんな事があるるよ」とて「コソ泥に入られる家は何回でも狙はれる、さういふ家は大抵戸締が惡かつたり窓の附近に器物を置いたり不用心な家だ」といふ。

……◇……

そこで衞生課の傳染病ブラックリストと警察のコソ泥リストとを對照して見たら何と不思議、ピタリと一致してゐた。

……◇……

つまり黴菌にもねらはれる處は泥棒にもねらはれることゝなる、だが家相が惡い譯ではない、衞生上に注意しないやうな家族は萬事に不用意なだらしのない家だといふことになるンださうな

曙の鐘 (39)

倉田潮
淺枝次朗畫

最後の切り札（三）

裏門を這入つて洋館の玄關に走りよつて來た自動車から、輕く身をひるがへして下りたつたのは、思つた通りマリアだつた。女中が出むかへてお冬に告げると、お冬はいやな顔をしたが、剛太郎にその趣きを通じた。

剛太郎はこんなに早くマリアが來るとは思つてゐなかつたので、周章てゝ出迎へに玄關に走つて行つた。

マリアは笑つて剛太郎に手を與へた。もう堅い決心がついてゐると見えて、彼女は昨夜よりずつと落ちつき擁つてゐた。彼は女の手を引いて、四階の己の部屋に案内して行つた。四階は「呼ばれなければあがつてはいけない」とされてゐる……

……そつとつかんだが、マリアは別にその手をふりはなしはしなかつた。彼女は子供がおとなに抱かれるやうに、剛太郎の膝にのつた。

マリアを抱きかゝへて、剛太郎はそのういくしい姿や、透き通るやうな皮膚や、とゝのつた可愛い目鼻立ちに見とれて、人しれず會心の笑を漏し續けた。彼はカジノ・ドロリゲでマリアの名を聞いた時、これほど美しい女だとは勿論思はなかつた。また初めて舞踏で逢つた時、これほどたやすくこの女が手に這入るとは思はなかつた。

彼はマリアの襟足の薄いうぶ毛に見とれながら、思ひがけなく道で見つけた寶であるやうな氣持がするのだつた。

「いゝえ、剛太郎さんの家よ」
「よもぎと云ふ、あの女の家だね」
「さうよ」
「マリアさん、この家に、わしの屋敷に來ないか」と剛太郎はマリアの顔を盗み見て「この屋敷に寢泊りして、こゝから自動車でどしどし淺草へ通つて行つては何うだ。わしはあなたの藝に深い感動を與へられてゐるから、どんなにでもあなたに奉仕しやうと思つてゐる。淺草に通ふ爲にはわしの自動車をつかつてもよいし、また新しくあんた一人のつかふ自動車をかつてやつてもよい。その外どんなことでも、あんたの氣の向くやうにするつもりだが、わしの心をかなへてこの屋敷の人間になつてゐてくれまいかの」

——それは圓滑にマリアに對して姿即ち仲居になれと云ふ言葉に外ならなかつた。マリアにもその言葉の意味が解つたのだらう。恥しげに首をたれて、彼女は暫く考へこんでゐた。

他の女達に堅く云ひつけてある剛太郎の日常の居室だつた。毎日「當番」の仲居が一人ついてゐるだけで、他の非番の女はその下の三階の各奥へられた室にゐるのだつた。この四階はまた書齋と應接室と座敷と四つに分れて、座敷だけが日本間になつてゐる。この座敷に剛太郎はマリアをつれて上つて來た。

マリアは昨夜舞踏につけてゐたより更に美しいオリブ色の洋服をつけて、ちゞれた黒髪を紫のバンドで締めてゐた。急いで來た爲に暑いと見えて、彼女は部屋に這入るとハンケチで顔をふいたが、髪の生え際のわきにはまだ小さな汗のつぶが拭きのこされてゐる。剛太郎は挨拶をしながら其の汗のつぶに時々變な視線を送るのだつた。

「マリアさん、よく來てくれたね」

と剛太郎は幾度もくりかへした此の言葉をまた前置きにした「わしは晩からいろ／＼用意して待つてゐたのだよ。さあ、ずつとこつちへ御寄り」

「ええ」

とマリアは從順に座蒲團ごと剛太郎のそばにすりよつた。剛太郎はにやにや笑ひながら、その右手……

「マリアさん、あんた、あの離家に泊つてゐるのかい」

と剛太郎は或る企圖を持つて訊いた。

滿日柳壇

『儲け』　高橋月南選

[illegible]

滿日臨時碁戰

先二、二子　岩本六段　清水德太郎

[illegible]

▲岩本六段講評　[illegible]

新刊紹介

▲金銀比價便覽　[illegible]

けふの放送

大連　JQAK

九月五日

▲午後四時　野球連絡放送（高商對實業第一回戰）
▲午後七時三十分
▲ニュース
▲獨逸語講座「テキスト第十九課」
[illegible]

東京　JOAK

[illegible]

(明治四十八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報 夕刊

立法院が建議の激越な對日政策
南京政府これを採擇

【南京特電四日發】日本朝野が擧つて支那の水災救濟に大々的援助を爲しつゝある折柄各地における排日運動は些も緩和されぬのみならず益々陰性的方法によつて擴大され恒久化されんとしつゝあるのは注目に價するが更に極めて最近政府は萬寶山朝鮮兩事件を中心とする立法院提出にかゝる激越な對日方法建議案を採用した、即ち之が今後の國民政府の對日方針の根本を爲すものである、建議案の全文左の如し

萬寶山における日本人の暴行事件及び朝鮮における大々的華僑殺戮事件は何れも日本の滿蒙侵略、支那朝鮮間のための限定陰謀の表現と見做される、若し速かに抵制し法を設けて自衛せず徒らに抗議を以て事終りぬと爲すにおいては將來の禍患、實にいふに堪へざるものあるべし、故に本院は累次討論の結果對案を治標、治本の二種に分つ事とした

治標方法

一、對内的には速かに兩事件の經過、情勢を全國に公告し以つて義憤を激發せしめ對外的には速かに國際宣傳を爲し世界をして眞相を明瞭ならしめ同情を取得すべし

二、日本は正式に陳謝、處罰、賠償を要求せしめ且二ケ月内に在鮮華僑を原に回復せしむべく要求すべし

三、日本に以後在鮮華僑の生命財産の安全並びに將來暴動の再發せざるやう豫防し華僑をして有力なる自衛團を組織せしむべく要求すべし

四、中央は地方黨部及び政府に密令して人民を指導し殊に徹底的に對日經濟絶交を爲し飽迄緩和せしむべからず

治本方法

一、直に日本の在支一切の條約的根據なき地方行動を取締るべし

二、條約あるも我國の否認せるものも亦之に據るべし日本軍警の撤退に重きを置くべし

三、直ちに日本の支那における不平等條約によつて取得せる一切の特殊權益を取消すべし

三、日本國籍を脱離せざる鮮人に對しては中華民國國籍を承認せず以て二重國籍の紛糾を免るべし

四、中央は法を設けて人民を指導し團體を組織して日鮮人に對し絶對に土地を租借せしむべからず

五、中央は日本の滿蒙侵略政策に對し速かに確定的抵制を爲し滿蒙發展の根本方策を確定すべし殊に國内移墾に注意すべし

六、中央は速かに中外各地領事館を整理し以て外交を重んじ宣傳に利すべし

七、外人居留民の登記を辦理し特に日鮮支人民の彼我國境の出入に護照制度を施行する事に重きを置くべし

經濟絶交を立前に
天津の排日惡化す
邦人に支那品を不賣

【天津三日發】當地における排日運動は單に日本品排斥に止まらず所謂經濟絶交の立前から支那產輸出品も日本人には賣るべからずとの指令を發した、これがため今朝

埠頭へ運搬中支那街で麥、胡麻等價格一萬八千弗を抑留持ち去られたので總領事館は支那側に對し嚴重抗議をなし交渉中である、棉花を始め各種物產出廻り期を控へ

この暴行擴大せば支那商は素より邦人商人も大打撃を蒙るのでその成行は重視されてゐる

全支の和平を要望
張學良氏が通電を發す

【北平四日發】張學良氏は三日附全國に左の如き和平要望の通電を發した

民國創設以來戰亂絶えず、國家の位置日々低下せるも漸く近來建設の緒に就かんとせる際これを破壞せんとする者あり、加ふるに水害により國の富を失ふ、その數を知らず、この秋に方り全國民一致協力和平統一に努力し水害罹災民を救助し國威の回復を望む

中村事件の釋明
王正廷氏記者に語る

【南京四日發】昨日王正廷氏が中村大尉事件は事實無根であると說明したとの說は全く誤聞で王正廷氏が昨日記者團との會見で言明したところは中村大尉事件に關し中央から調査隊を派遣した事實あり、やと記者の質問したに對し王正廷氏はさる說は事實無根と答へ當時王正廷氏は中村大尉事件の本質には一言も觸れなかつた

支那調査員の歸奉說否定

【奉天電話】天交渉署日本科長は二日總領事館に森村、森岡兩領事を訪ひ中村大尉事件に關する支那側調査員の歸奉說を否定し事件解決につき打合せをなす處あつた

故譚延闓氏國葬盛儀

【南京四日】故譚延闓氏の國葬は今曉四時半より盛大に行はれた

五時靈柩は十九發の弔砲を合圖に第一公園の靈柩奉安所より中山陵前を通り譚延闓氏の出身地ろ湖南の人夫八十名に擔がれ紫金山麓譚延闓陵に着き漢口より駈附けた蔣介石氏は祭詞を朗讀し百一發の弔砲轟く内に埋葬した、會葬者は十萬、行列の長さ三哩孫文祭以來の盛儀であつた

蔣氏南京歸着

【南京四日發】漢口一帶の水害視察を終つた蔣介石氏は軍艦永綏で四日午前六時半歸京故譚延闓氏の國葬に參列した

軍革事務的交渉難關に逢着
繼續年限延長問題で

【東京四日發】去る一日の首相、藏相、陸相の協議の結果軍縮改革の事務的交渉の開始となつたが、根本問題たる實施方法につき陸軍側が讓歩し得べき限度は

一、若手年度昭和七年、但し財政の現狀に鑑み昭和七、八年度着手事項は成るべく小範圍とす

一、改革案全部の繼續年度二乃至五年を三乃至八年に延長す

一、朝鮮師團移駐は繼續年限四年を六年若くは八年に延長す

一、滿洲師團駐劄繼續年限二年を三乃至四年に延長す

を明瞭、財政計畫表に編入すべし

の廢合を中止すればその結果節約上經費範圍の縮小さるゝもの相當

五大學リーグ戰始まる 秋のシーズンのトップを切る日大、中大、專修大、農大、國大の五大學野球リーグ戰は二日午前十一時半神宮球場において入場式に引續いて田中文相の始球式を以つて決戰は開始された寫眞は入場式と田中文相の始球式

統制難の廣東政府
財政難と異分子が多く

廣東政府の内容は周知の如く陳濟棠氏等の廣東實力派とそれに古應芬、鄧澤如氏の老黨員、許崇智、鄒魯氏等の西山派、孫科氏の率ゐる再造派（民國十八年雜誌再造を出版し大いに宣傳に努めてよりこの名あり）改組派を離れた汪精衞氏及び一時舊怨を捨てた廣西派が參加して兎も角成立を遂げたものであるが、元來が異分子の寄集まりであり、差當つての共同目的たる討蔣が順調に運ばなければ當然分裂を來すべき運命にあつたのだ

◇

先づ劈頭に除外されたのは許崇智氏であつた、許崇智氏は福建における工作を月額三十萬元で引受けたのであるが、最初の月渡されたのは十萬元で僅の負担から非常に憤慨し掛合の結果更に十萬元を手にしたが、その前後から陳濟棠氏と衝突し、汪精衞氏とも遂に折合はず、右の二十萬元が事實上の手切金となつて了つた

◇

孫科氏等に言はせると最初十萬元しか渡さなかつたのは別に約束に背いた譯ではなく、財政困難の折柄ホンの手附のつもりで渡したのだが、相手はさう取らず遂に變な形になつて了つて心外であるといつてゐる

◇

次に汪精衞氏だが氏は最初から若しも討蔣に成功すれば、將來は廣西派を足場に立つ積りで一切の理屈抜きに且全く感情を殺して參加したものであるが、汪氏と廣西派との淺からぬ關係を知る陳濟棠氏は終始警戒の眼を離さず、一方孫科氏等は所謂脫合神離で表面こそ合作してゐるが、内心は絶えず爭鬪し居り、暗默の裡にすツと睨み合ひを續けて來た、而して偶々總司令問題と財政整理問題で意見の衝突は表面化し汪氏は遂に息拔きのために香港へ去つた譯であるが聞けば孫科氏が自ら乘出して汪氏を連れ戻したから安心であらう

◇

それからこの事は餘り廣く知られて居ないが陳友仁、劉紀文兩氏の日本行は實は北平乘込みの用意を有つてゐたものである、之より先

石友三軍が愈々發動する事になり在天津の胡宗鐸氏あたりから發動費の支給方を連日督促して來つゝあつたが、石友三軍の後援を引受けたのは例の海關收入二百萬元を持逃げした劉紀文氏で、**劉氏は該二百萬元を以て石友三軍其他を手馴け、成功後は北平政治分會の首腦者**たる諒解の下に先づ百萬元を投げ出した、この百萬元（一說では五十萬元）は鄧督氏が擔行し、同氏は**内三十萬元を張學成氏に渡し、石友三氏に交付すべく依頼したが、**何でも張學成氏はそれを**そのまゝ猫ばゝして了ひ**石友三氏の手には遂に一文も渡らなかつたといふ話である

◇

張學成氏は其後大連に逃行し、引續き變名してうづくまつてゐるといふ事だが、石友三氏こそ良い面の皮である否石友三氏ばかりでない、劉紀文氏もひどい目に遭つた譯であり、劉氏に握切つけて北平乘込後は交民巷の外交團代表を馳驅し大いに經綸を揮はうとした陳友仁氏もガッカリしたことであらう

陳、劉氏等の日本滯在が長引いたのは要するに日本にあつて石友三軍發動後の成行を觀望し居たからだ

◇

廣東政府と廣西軍との關係はこれ亦内容は依然として不離不卽で相變らずピッタリ行かないやうだ、要するにその最も大きい原因は**廣東政府の財政難**に在るのだが、然し廣東實力派の統領たる陳濟棠氏に今少し犧牲的精神があり、眞劍にこれを支持する事になればまた何とか恰好はつく筈であらうと思ふ、陳濟棠氏が小さく固まつて自己を守るに汲々たる態度については單に廣西派ばかりで無く、一般同志から甚だしく攻撃されつゝある、いづれ何とか折合ひがつく事と思ふが何しろ廣東府は統制難に惱んでゐる（於廣東 T・H生）

省廢合を除外した整理案を作成
節約額は一億圓以下

【東京四日發】行政整理の結果を含む財政整理案は準備委員會案を基礎として纔に一通り大藏省において纏め上げられたが行政整理の重點たる省の廢合が全く見込みなくなつたので井上藏相は極秘裡に主計局に命じて省の廢合を除外した場合の行政整理案を基礎とする節約額の調査を命じた、而して三日午後五時からその結果を藤井主計局長等が持參して藏相官邸に井上藏相、河田、田中次官等參集舊案と比較對照して研究し七時會議した、行政整理の最初の案が省の廢合を中止すればその結果節約額に上るもの如く當初行財政整理を通じて一億二、三千萬圓に達した、節約額が一億圓以下に減縮され豫算編成を不可能に陷いるゝ事となるので結論を得るに至らず今後數日間研究の上案を纏める事となる模樣である

所得稅の改正點
大藏主稅局案の骨子

【東京四日發】間稅整理に關する第一回稅制整理準備委員會は三日午後一時首相官邸に開會、所得稅について青木局長より主稅局案を說明し四時過ぎ散會した、改正主要點左の如し

一、法人の超過所得、繰越、缺損金を資本金、積立金から控除して超過所得稅を課する

二、會社解散の際第二種において株主に綜合所得稅を課しこれを徹底すれば法人の清算所得稅を廢しても良い

三、第二種所得稅を第三種に合し綜合課稅の趣旨を徹底せしむ

四、國債利子に所得稅を課す

五、重役賞與、退職金に所得稅を課す

地方議會選擧期日

【東京四日發】二府三十七縣に亘つて行はれる今秋の地方議會選擧期日は左の如くである

▲九月廿一日鳥取▲廿二日栃木福井、福岡▲廿三日滋賀▲廿四日岩手、石川▲廿五日京都、大阪、兵庫、長崎、新潟、群馬、奈良、茨城、愛知、岐阜、宮城福島、青森、山形、秋田、富山廣島、香川、愛媛、大分、宮崎鹿兒島▲二十六日岡山▲二十七日長崎▲三十日和歌山▲十月一日徳島▲五日山口、高知、熊本▲六日山梨▲九日三重▲十四日靜岡

獎學財團の費用補助者募集

滿鐵獎學資金財團は年々在滿邦人及び滿鐵社員及びその子弟にして優秀なる學生、留學、研究の費用補助を希望するものゝ内から銓衡して補助してゐるが本年の希望者募集を開始した、希望者は在學々校長、出身學校長、或は所長を通じて十月十五日迄に學務課内同財團に申込まれたいと、同財團の現狀は修學費支給者は中等學校在學者四十名專門學校五十六名、高等學校及び大學豫科三十名、大學部三十一名合計百五十七名、研究費支給者五名である

人事

▲石井金三郎氏（大連署長）事務打合せのため四日關東廳へ

▲川路俊德氏（エリス商會社員）四日入港のはるびん丸で來連

▲岡本久雄氏（天津三昌洋行主）同上

▲三村元介氏（大三商會主）同上

▲ベルトラメリ能子女史（聲樂家）同上

▲松浦智惠子孃（ピアニスト）同上

▲川端勝子一行三十名　同上

▲金井章次氏（滿鐵衞生課長）四日出帆大連丸にて上海へ

わが軍縮全權
けふの閣議で正式決定

【東京特電四日發】駐英大使松平恒雄氏は豫て政府より軍縮主席全權たることの交渉に接して居たが種々考慮の結果受諾することに決定したる旨四日外務省に回答があつた、依つて四日の閣議に於て日本の軍縮全權を左の如く正式に決定した

主席全權 松平恒雄

外務同 佐藤尙武

海軍同 永野修身

陸軍同 松井石根

天津へ
愛人を伴ふて

セミヨノフ氏

内外蒙古獨立の夢破れて夏家河子で樂しい愛の巣を營んでゐるといはれる白系露人の巨頭アタマン、セミヨノフ將軍は何を感じてかこの程愛の巣を引揚げて突然四日出帆の濟通丸で天津へ向つたが天津行の用件を訊ねると單に「子供が天津に居るから見に行くんだ」とのみ語り多くを語らなかつたが、同船して居り同女性こそ夏家河子における愛戀の相手リリヨーラが乘船してヘレンとサインした一女性によるとセ將軍はこれで大連に見切りをつけるらしくホテル等の宿料・綺麗に拂つて行つたと

滿鐵技術局内に技術委員會
重要計畫を審査統一

滿鐵においては技術に關する重要計畫を審査し、且つその統一聯絡を圖るため技術局内に新たに技術委員會を組織したが委員長は技術局長之に任じ左記の職に在る者を委員とする外臨時必要の場合は臨時委員を置くことに決つた

技術局次長、同庶務課長、同審查役、理學試驗所長、中央試驗所長、地質調查所長、鐵道部次長、同車務、工務、港灣、電氣各課長、埠頭事務所長、鐵道工場長、地方部次長、同工事課長農事試驗場長、衞生研究所長、商事部次長、撫順炭礦次長、同採炭、工作兩課長、鞍山製鐵所次長、同採鑛、製造、工作三課長

蛇角

白熱の府縣議戰を前に速成女辯士養成所が出來た、彼女らは日當五圓で政民何れへでも操を賣る、聽衆は黃いろい演說よりは彼女の發するエロ振りを興味がる。

◇

武林文子滿洲里からハルピンへ彼女のお土產は夢想庵のゾロ全集よりは、それを體驗した話である

◇

共產黨の被告等はハンガストライキを四日間だけ實行した、マルクスの資本論にも餓死同盟といふ字がなかつたので四日分を一度にたべた。

◇

青年日本號は幾月かの後にローマについた、そしてカトリックの法王の足にキスをした、足の味だけをお土產にする爲めに。

◇

また淋代村にガソリンを寄附する橫斷飛行が五日決行される。

◇

溺死の日本娘を救ひ、その場で二百瓦の輸血を與へた支那靑年がある、そして二人が結婚するといふ筋書通りなんだが、親善なんて理窟ぢやない。

◇

税金二百萬弗の持ち逃げのうち三十萬弗が張學成君の懐ろに這入り、それが又第三夫人の衣服にちりばめたダイヤとなつて大連人を驚かしてゐる。

魔都の陰謀(十四)

佛し意志の強い松ト伯は、すぐに元氣を押し鎭め、事情を詳しく南部に話した。

さうして日本總領事館へ行き、總領事とさうして警察部長とに逢ひ、洋子達を取り戻しの方法に就て、いろいろ話したと附け加へた

南部はぢつと聞いてゐたが「警察部長は何と云ひました」

「いろいろ心配して云つてくれたよ、それから諸方へ電話をかけてくれた、工部局の警察や佛國租界や、上海中の巡捕房へ。さうして巡査刑事を指揮して、城内の現場まで行つてくれた。勿論僕も行つて見た。幾人かを乞食を取り調べたり、附近の商家で訊きたゞしたりした。つまり斯ういふ事件の後で、取られるだけの一切の手段を取つてくれたといふことになるのさ」

「で、結果は如何でした」

氣づかはしさうに南部は訊いた「僕の顏色で解るだらう。悉皆無效に終はつたのだ……しかし署長が慰めるやうに云つた「大勢の乞食が寄つて來たさいふ、黃帽に屬してゐる乞食達でせう、その黃帽の頭領株が、一人城内に住んで居ります。この方面から調べて見ませう。併し當然遊びなので、正面から直接手は下せませんが……ごつちみち暫くお待ち下さい」と……ところでホテルへ歸つて來てみると、小夜子さんまでが出かけて行つたといふ。これも電話か使かによつて、おびき出されたと解していゝ。……そこで僕は思ふのだ例の武村と、この事件以來、この上海へ歸つて來てゐて——恐ろしい上海が根據なのだから、僕達の來たことを早くも知つて、今度の事件を企てたのだと……彼らも黃帽の一人なのだからね」

「それに私にはホテル附の通譯、李といふ男が怪しいやうに……」

「さうだ、僕にもさう思はれる。で、僕は此處へ上がつて來る前に階下の事務所で訊いて見た。すると李は洋子達と一緒に、つまり洋子達を案内して、城内見物に出かけて行つたまゝ、歸つて來ないといふ返事だつた」

「いまだに歸つて來ないのですね」

南部は首を橫へ傾けた。

「歸つて來ないのが怪しいですなあ」

伯は頷いて同意を表した、電氣がついて明るくなつた。しかし二人の心持は、暗のやうに暗かつた。

これから何うしたものだらう？採る可き手段はこゝに盡きた。

今後は警察からの報告の通知を待つてゐるより他はなかつた。小夜子も歸つて來なかつた。六人であつたこの一行が、僅に二人になつて了ひ、居なくなつた原因が不安のものなので、二人は寂寥に堪へられなかつた。

夜になつてから二人揃つて、警察へ樣子をきゝに行き、小夜子が出たまゝ歸らないことや、通譯の李——の歸らないことをついでに報告した。

無論にその夜が更けやうとした、その時警察から、淺川といふ警部が訪ねて來た。

東亞の謎(79)

國枝史郎
插畫 伊藤順三

全國代表大會天津代表候補

【天津特電四日發】國民黨の第四次全國代表大會は十月十日南京で開催されるが中央黨部は天津市の代表として次の十氏を選擧候補に指定した選擧は本月十日前後の豫定

張學銘、晉濟平、劉不同、時子周、鄧華、錢宗棟、劉宸章、周作民、王君惠、王廉有

大連市會續會

大連市昭和五年度歲入歲出決算の第五十八回市會續會は八日午後二時から開會と決定したが例の赤字問題で相當紛糾するものと觀測される

傍系會社總會日取

滿鐵傍系會社中その後決定した總會日取は左の如くである

長春市場　九月十日
撫順市場　同
奉天取信　同十一日
遼東ホテル　同十二日
大連農事　同
四平街取信　同十六日

滿鐵辭令（四日社報）

事務員 押川一郎

奉天事務所涉外係長兼庶務係長を命ず

參事 高見成

同調查係長を命ず

南歐の香りたかい 情熱の名歌手來る

お馴染の伴奏者松浦智惠子孃 ベルトラメツリ能子女史

秋の大連樂壇のトップを賑はすべく世界的伊太利詩人故ベルトラメツリ氏夫人能子女史は良き伴奏者松浦智惠子孃と共に四日入港はるびん丸で來連した 聰明、嬋、美しい容姿、歯切れの好い話ッぶり それに故ペ氏からすつかり受け入れた深い思想、それ等がこの日本の生んだソプラノ唄ひ手能子女史を香り高い花として匂はせてゐる 女史は東京、大阪、それに懷しい故郷水戸のステーヂをすまし來滿したのである、サロンで色々と話がつきない

伊太利と日本、それは家族制度において、土地風習において隨分似通つて居りますわ、日本は生れた祖國であり伊太 は色んな意味で忘れられない土地です 歸つたのはこの春三月十五日、何だか悲しかつたのは一年前の三月同日ベルトラメツリに死別したのでした、十九歳の時故國を離れて伊太利に渡り唄の道に精進したのでしたが、ベルトラメツリと一緒になつてからは夫の仕事の性質上聽衆の前には立ちませんでした、でも亡き夫は自分の心をよく汲んで勉強は充分にさしてくれました、個ムッソリーニ首相にも數回夫と共にて面會しました、伊太利は今ファッシズムによつて八九年の間にすつかり變つてしまひました佛國、ロシヤ、英國色んな國の思想が流れこんで混沌としてゐた伊太利は今ファッショの血潮に一貫されて來てゐる樣です 藝術に對しては理解は持つてゐるが主義を強ひようと云ふやうなところは見えませんでした、何と云つても世界的のオペラの國だけに樂界はかなり盛んなのです歸朝してからは東京の日比谷公會堂で二回、大阪京都で各一回水戸で二回の獨唱會を開きました、今度はなるべくレコードでお馴染のものをやつてそして皆樣に解つて頂く樣なものを選び 調なぞも邦譯のものをやるつもりです、今お聞きした のですが山田耕作氏と一緒になれるらしいのですれ、丁度山田さんの作曲した松島音頭と六騎もプログラムに組んでゐます、自分としては今後はもつと歌の道に自由に進むつもりですが一先づ明春一月伊太利に行つて色々殘された仕事がありますから キマリをつけ三四年したら又歸ります

また伴奏者の松浦智惠子孃は昨春闘屋敏子孃の伴奏者として來連したもので 又來ました、闘屋さんとは内地に歸つて一ケ月位してから體を惡くしたので別れてゐました、今闘屋さんはたしかロスアンゼルスにゐると思ひます

一行は上陸後直にヤマトホテルに投宿した(寫眞は右能子女史、左智惠子孃)

星ケ浦の水族館は 契約滿期で廢止

滿鐵で新築經營方針

動物園のない大連の兒童、生徒にとつて星ケ浦水族館は最も親まれ日曜毎に家族づれや滿鐵の學生徒を遊ばせて今では大連人許りでなく沿線の人達にまで知れ渡つてゐるが、右水族館は大正十四年の博覽會場に初めて設けたものを翌年星ケ浦に移し今日に至つたもので經營者は横濱水族館を經營してゐる當市の平田洋行主平田包定氏であるが、滿鐵との

契約 期限が本年九月五日できれるので同水族館が廢止の運命に瀕してゐる

星ケ浦水族館は平田氏が全く獨力で經營し移轉費の内二千圓を滿鐵が支出した丈けでその他の費用や經費は平田氏の自辨で維持して來たもので同氏の爲めに水族館廢止は惜まれてゐる、平田包定氏は先年その事業であつた平田洋行破産し 業界を引退してから農園と水族館とを經營してみすく損失を忍び乍ら趣味に生きた人で水族館經營者として廣く名の知られた人で平田式水族館の新案特許を得てゐる 氏は現に横濱水族館を經營する外近く東京にも 族館を新 すべくこの程當局の諒解を得た程の熱心家である

今回 の廢止問題について氏は極力滿鐵に繼續運動をなし建物新築水槽增加 魚種增加の案を立て、之が新設費として滿鐵から一萬五千圓の補助を要望したが滿鐵側では水族館の經營は魚類と廣く集 設備を完備するは個人經營を不可なりとし一旦廢止して滿鐵直營の完全なものを新設しやうとの意向を有してゐたらしくたほ未決定のまゝとなつてゐる

一層完備して 珍魚を蒐集

廢止問題と滿鐵意向

水族館廢止問題に關して滿鐵當局者は語る

平田氏から繼續についての願書が出てゐるのは事實だが當方としてはまだ何れとも決定した譯ではない、然し水族館の如き公共事業は、が經營するとか或は動物園がある所はその一部になるとかするのが當然で個人經營では到底滿足に魚類を蒐集することが出來ない、堺市の如きも市が經營してゐる種類は非常に豐富で外國の珍魚なども多數集めてゐる、その 設備も 備してゐる、當地は大連市はとてもやつてくれないから滿鐵が完備

新築して 繼續したい

平田包定氏談

したものを經營してはとの意見が有力となつてゐる、平田氏は非常な熱心家で吾々は敬服してゐるが何しろ水族館の如きは敎育資料として最も重要なものであるからもつと完備したものがほしい、一旦廢止してもよりよきものを作らんが爲めである、又期限は五日できれるが滿鐵が方針を決定するまでは、この儘經營を續けて差支へない

右に關して平田氏は語る

現在のは五十種許りしか居りません 新築すれば日本と那內地の珍魚を集め淡水魚の水槽も大きくしたいと思つてゐます星ケ浦水族館は滿鐵、關東廳首腦者の諒解を得て大正十五年に作つたのですが、私と支部人二人とでやつて來ました、隨分苦しい經營でしたが、中途から貝細工の販賣を許されましたのでどうやら維持費丈けは支辨して行けることになりま た、今では沿線の人達でも必ず立寄つてくるやうになつたので是非今後も繼續させて頂きたいと思つてゐます、私は若い時からの道樂でしてやらして下されば列 水族館もやつて見たいと思つてゐます

近く廢館される星ケ浦水族館

唐人お吉・明治頌歌が 赤露で非常な人氣

ハルビンで山田耕作氏語る

【ハルビン特電三日發】パリーの一流劇場ペアノ座から招聘されて赴いてゐた日本作曲界の第一人者山田耕作氏は華のパリーと赤いロシアで嵐のやうな喝采を懷して二日朝着の歐亞連絡車でハルビンのカバレーからピリーに同船してゐたテナーの牧「氏を同伴して歸つて來た、山田氏は 實はこの約十五年來な立派なプログラムまで出來てゐたのでしたがれとパリー數りの壯大なフィルムな聞き作ら語る

ここに書いてあるやうに私の新作曲「アヤメ」を上演することになつて初日はすごい人氣を沸騰させたが五日で閉めてしまつたのです、これには無理からぬ事情がありペアノ座の主人はパリー有數の銀行家で恰かも例のオーストリアとの戰債問題が勃發したのがその不渦の原因でした、僕もいろんな事業をやつて貧乏には馴れてゐるので無理もないと氣にもとめず來年まで延期し來年さらに行くことに話が纏つた、そんな具合でパリーでの收穫は單に二曲ばかりの作品を發表して來たくらゐのもので僕としても全く案外でした

ロシアでは全くひどい人氣で驚いた、何分夏枯れではありモスクワ、レニングラードで各一回演奏、滯露十日間といふ豫定で行つたが、モスクワに着くと話が大分ちがふ、各地からの申込みが非常に多い、旅券も延期するといふ始末で七月十七日にレニングラード第一回演奏を行ひてさう々々四回までやらされたさらに頼みこむのを振り切つてバクーに行つた、十回の申込みを五回だけといふ約束でやつたが結局九回やらされた、そんな非常な人氣で三千人は入つた、ところがもう一回是非と頼まれて 具合でチリストで三回演奏して逃げるやうにモスクワに歸つたときにはすつかり身體をこわしてしまつた

モスクワでも非常な人氣だつたが、曲はみんなの作曲ばかりで、一番もてたのは「黒船の序曲」(唐人お吉改題)「明治頌歌」だつた、僕としても一番自信のある曲だが日本および日本人がよく表現されてゐる點で喜ばれたものと思ふ、ロシアで日本物のオーケストラをやつたのはこれが最初だがそんな具合で來年も是非來てくれといふことになり、三月にレニングラードをふり出しに演奏行脚をやることに契約が成立した

ロシアと歐洲の音樂には大きな相違がある、從來の歐洲の音樂の中心地はベルリンであつたが戰後はパリーに移動してこゝが歐洲のマーケットになつてゐるだから音樂家はこゝで一先づ獲失を揚げることが必要とするためいろ々々のものが聽ける、ロシアはあの通りの政情であるから統制的である、音樂もいろゝのカテゴリーに分けてある。

滯露五十日間いろんな演奏會を聞いて面白く感じたのはロシアが苦しいうちにも音樂、演劇なぞによくもあれだけの力をそゝいでゐることである、そして の演奏會でも一番多いのは勞働者で音樂に對する理解も充分もつてゐるやうだ、要するに今のロシア人は求めるところが多いからだらう、プロレタリア音樂といふ言葉をよく聞くが私はプロ音樂はロシアには未だ生れてゐないと思ふ、何故かなればいまのロシア人は全部がプロレタリアートであり得ないからだ、革命後未だ十四年、ほんとうのプロレタリアートは未だ十四歳ぐらゐにしか達しない、それからプロ音樂を求めるのは無理だたゞそのステップはある。

しかし一般の音樂にしろ迎合して出來るのは小說などと違つてどうしても無理なものになる。たゞ各勞働組合などからあらゆる才能のものをそれぞれの専門學校に入れてその特長を合理化してゐるから將來は期待出來る日本音樂の世界進出はいまに實現するまでもなく以前からその可能性は充分あつた、たゞやらなかつたまで、ある、今度日本へ歸つたら來年の準備その他で忙しいだらう【寫眞は山田耕作氏】

不逞鮮人の 首魁逮捕

撫順署員交戰

四日午前四時三十分撫順北方四里の地點黃旗堡において杉 警務主任以下八名交戰の末、驚員約五百名を有する東方革命軍第七、三十三隊長 元哲三十一隊長崔永記を擧銃三挺彈丸八十七發宣傳文數百枚その他不逞の證據書類と共に逮捕した右は撫順縣下を常に荒らし

瀕死の日本娘に 中國青年が輸血

神戸に咲いた國際美談

【大阪特電四日發】神戸市湊川町藤本シゲ子(二七)が先日勤め先下山手通り一丁目KOKゴルフ場に赴く際タクシーに觸れ轢から瀕死の重傷を負ふたが目擊せる香港上海銀行神戸支店に勤務の行和君(二三)は直に運轉手助手等と協力して附近の病院に擔ぎ込み醫師の手當を受けさせたが、シゲ子は意外に重態で早急に輸血を必要とするとの醫師の診斷に同君は言下に輸血を申出て二百グラムの血液を患者に與へて見事に危險狀態から救ふ事が出來た

ますく進展する 蒲田撮影所の脱退騒ぎ

七十餘名の一齊退社に大狼狽

【東京四日發】鈴木傳明一派の首問題は意外の波紋を松竹蒲田に捲き起し高田稔、岡田時彥の脱退となり更にスター田中絹代、伊達里子、川崎弘子、井上雪子を始め准幹部 横尾泥海男、吉谷久男、關時雄、月田一郎その他カメラマン、脚本係等大擧七十餘名の一齊退社とまで進展して來たので松竹側では極度に狼狽し引止め運動に狂奔して居り前記田中、井上、川崎、伊達の各スターは自邸にも撮影所にも姿を見せず某所に籠詰となつてゐる、目下傳明一派と松竹との間に猛烈な女優爭奪戰が展開してゐる傳明派の黒幕と森岩一郎氏は松竹を脱退する俳優には十數ヶ圓の契約金を支出して居り松竹側の切崩しは絕對不可能であると稱してゐる、斯くて蒲田撮影所は一派スター連は體から姿を見せず火の消えた樣な淋れ方で他の 中もそわくとして仕事も手に附かぬと云つた有樣である

背後にある 新プロ

資本金二百萬圓

【東京四日發】松竹脱退組の新に組織するプロダクションは背後の資本主は極秘にされてゐるが、資本金二百萬圓を以て來る二十五日創立され一萬坪のスタヂオを建設して十月早々撮影に着手すると傳へられてゐる

減水速度加はり 喜色溢れる漢口

日本租界も床上減水

【漢口三日發】漢口市中の減水の速度加はり日本租界の家屋は殆ど全部床上から水が引き道路面も歷 越える濁の深さとなり全市民何れも喜色溢れてゐる救濟會は排水器械を搬びて、ゐるが、これは實行難の模樣である、なほ秘關係手から電報會社間の中山路の秘密は本日漸く落成した

淋代豪雨でク 號空輸見合せ

【立川四日發】太平洋橫斷機モル、アレン兩氏のクラシナマッジ號は今朝六時淋代へ空輸の筈であつたが、淋代方面豪雨のため出發を延期し天候恢復を待つてゐる天候が見直せば午前中にでも空輸する筈である

ジ孃機不時着

【モスクワ三日發】アーミージョンソン孃は三日午前四時半オムスクを出發約一千粁を飛んで午後六時カザンの手前三十キロの地點に不時着した、途中二回着陸給油してゐるが不時着の際に燃料を全く使ひ盡してゐた

小崗子の特別 警邏班の活動

三日午後八時四十分ごろ市内西崗街三十二號(屋元和堂)こと千號堂方へ雜セル服を入質せんとする舉動不審の支那人があるので巡邏中であつた小崗子署の出司、伊藤特別警邏班が發見し本署に引致して取調べた結果

この支那人は河北生れ當時住所不定、趙志成(四二)と言ひ同夜八時半ごろ平和街三〇吳服商新

綿打直しで 鮮人詐欺

預つては賣る

三日午前九時市內淡路町五番地藤原ムラノ方で敷島町七七番地中村てゐた重大犯人で署員は午前九時大雅物を得て逮捕した【撫順電話】

綿店外交員と云ふ鮮人男に古綿の打直しを依賴したところそれから間もなく屑物行商李國安が同一の古綿を所持してゐるを藤原方で發見不思議に思ひ問ひ質すと松小學校前で鮮人より買つた旨を答へたので直に大連署に屆出で件の鮮人を取押へ取調べると朝鮮平安南道生れ市內南伊勢町四九番地金大白

生徒募集

入學志願者多數に付き三日のメ切を七日に延期▲志望者至急申込事

南滿商科學院

鐵道部が 旅順遠征

對抗陸上競技

對旅順競技、接戰を豫想されてゐる第二十一回滿鐵運動會は既報の如く來る二十日午前八時から大連運動場に於て舉行するが、これに備へるため鐵道部緣友會では來る六日旅順に遠征、午前十時より旅順トラックに於て全旅順と對戰することとなつた

ダンスホール の出願が續出

ダンスホール取締規則が公布されて以來大小のホール出願は數件に達し目下關東廳に於て審議中であるが許可條件が國際都市に相應しい規模と設備を要することゝあるので出願中のものは何れも豫算七八萬圓のものばかりであるが、四日にまた中內若狹町二百十九番地五十嵐正大氏が建築費十一萬圓、土地買收費十五萬圓を投ずる大ホールの出願を大連署に提出した場所は元水產會社跡の反對側信濃町と美濃町に跨がる八百四十四坪で建坪二百三十九坪三階建で賣場會館の構造を取り入れたものであると

泥棒自動車 旅順で檢擧

既報、二日夜半市內沙河口眞金町廿九滿鐵社員篠崎建一氏の折畳を盜んで逃走した怪自動車の行方について市內各署では自動車番號札の「旅」を唯一の手懸りとして嚴探中旅順松村町廿一番地御園タクシー運轉手西川清(二三)と判明、旅順署にて逮捕目下留置中であるが西川運轉手は篠崎氏が泥醉して居り五月蠅いからそのまゝ逃げ出し途中車輪のあるを發見したから旅大道路に放棄したと自白して居るが引續き取調中

痴漢に襲はる

市 町十六丁目北七、佐藤きん(二)が三日午後九時ごろ 町十五丁目共同浴場に赴く途中同町西本願寺附近に差しかゝつた際突然三十歲位の浴衣を着た男が電柱の陰より飛び出し怪しからぬ振舞ひに及ばんとしたが、きんが大聲をあげて救ひを求めた爲め逃走した

漢口勝郎氏

周水子小野田セメント會社技師漢口勝郎氏は豫て病氣療養中の處去る一日夜急逝、葬儀は郷里より近親の到着を俟つて來る七日午後一時(九日の豫定を變更)より明照寺に於て執行する

店員の娘

四日朝刊所載の奉天アメソフ商會主家出事件に就て同氏よりの申込みによれば同氏には令嬢なく實は同商會店員ムナワラの娘ルーゼーフ(一七)が家出したもので目下なほ引續き調査中なるも所在不明の由である

記念講演會

大連日本基督敎會では來る八日は敎會建設二十五年記念日に相當するので東京富士見町敎會牧師三 務氏を招聘し記念講集會を開催する由

天氣豫報

西の風晴

各地溫度	四日午前十一時	三日最高
大連	二四、五	二五、四
旅順	二三、九	二五、四
營口	二三、四	二五、六
奉天	二三、四	二三、八
長春	一九、七	二一、三

滿潮(午前 二時五十分 午後 二時四十五分)
干潮(午前 九時三十五分 午後 九時十五分)

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二五六圓七〇錢

暗流阿修羅館 (175)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

芝居茶屋(四)

「さう、ではおかへりなさい」
顔の艶かしさにひきかへて、聲は冷たかつた。男ははつと思はせた程であつた。
男はほどけた袴の紐を結びはじめた。
女は知らぬ顔をして窓の下の水を見てゐた。
もう、芝居の囃子も聞えなくなつてしまつてゐた。やがて芝居もはねる頃であらうか。
芝居とちがつた方面から、新内の流しが通つてゐる。
夜ふけの水にひゞいて、夏の夜とはおもはれないほど、それほど近くでないのに、撥が冴えてゐる
女は何か小唄を、口のうちで唄ひ出した。
さんざ降れ降れ
かへつて行きやる
袖もぬすそも
えゝ、濡らしてしまへ
いつそくやしい
うすなさけ
聞くまいとする男の耳に、何さやら心のこりに沁々と沁みこむ。
「ねえ、新さん」
女はふりかへつた。
「……」
男は瞳だけで返事をした、が、何と云はれても歸る。と強て努力してゐる容子が見える。
「私、どのやうな思ひをして今日お城を出て來たか知つてゐる?」
「……」
「一年に一度の里見舞か、親が死ぬるか、出られるのはそんな時、それだけ無理な都合をつけて、それも人目の多い中を、どんなにして抜けて來たのだとお思ひ?」
「……」
「そりや、あんたの知つたこつちやないかも知れないけれど、こんな危い橋を渡つても、ぜひあんたに話さなければならぬ、きいて貰はなければならぬ天下の大事があるのですの。そりや、この世の中にたくさんに男はあるけれど、ろくな男は一人もない、鐘よりもまだつまらないいやなのばかり、その中でたつた一人、あんただけは男の中の男、綺麗のやうにさへ思はれる男。これは私だけにしかさう思はれないのかも知れない、けれど話して話し甲斐のある、聞いて貰ひこたへのある、一ばん力になる男、それで若くて、綺麗で、ほれぼれする。憎らしいが半分、惚れたのが半分。ごめんなさいね、こんなこと云つて、まだ醉つてゐると思ふか知れないけれど、醉ひはもうとくに醒めてしまつてゐるの眞面目、眞劍、一生けん命ですから、まあ、もう一度坐つて頂戴。ほんと、あんたに聞いて貰はなければならぬお家の一大事、ひいては天下の一大事ですの。まあ坐つて頂戴!」
女は、云つて、袴の裾をひいてぐい、と坐らせた。
「こんどはだまされはしない」
男は坐つた。
「あんた、まだだまされるとおもつて?私男をだますやうに、そんな惡い女に見えて?そりや、さつきは醉つていろいろと無理を云つたけれど、惚れるつもりでないのが、どうしたのか、づるづると惚れてしまつて、醉ひにまかせて心のたけを云つてしまつて、あんたを一ぺんに吃驚させてしまつたんです、濟みません。もとゝ片思ひですのね、いますぐどうのかうのとは云ひません、いけなければ思ひあきらめてもいゝのです、が、思ひあきらめられないのは、この大事です、この大事をきいて頂かないうちは、どうしても歸せません。でも、あんたも、まんざら、私がきらひではないのでせうから、もう少し傍にゐて下さい、いゝでせう」

昭和六年八月廿四日 戸塚草堂 耕達畫

キネマと演藝

來る六日に地鎭祭 新築の中央館

三日附で警察許可指令に接した西廣場中央館の新築は外廓工費四萬四千八百圓、内部工費四萬圓を以て共進組の手で工事に着手することゝなり三日夜から郵便局の建物取壊しにかゝる筈で三日夜關係者並及び出資關係者が會合……

諸藝大會 ……議を重ねた結果、正月興行に蓋開けすべく來る六日地鎭祭を行ひ晝夜兼行で工事を急ぎ十二月十五日竣工の豫定であると

清元研究會 六日ゆかた會

大連清元研究會では來る六日午後一時より中央公園西園亭に於て清元ゆかた會を開催するが當日の番組次の如し
「四季三葉竹」清元延益富 喜久勇「中西祭」みき子、よね子、延益富「夕立」高橋、延益富、壽重「神田祭」ゝま助、三谷、ゝ平 延益富、遊女助、八千代「三千歳」牧、富喜夫、延益富、喜久勇「三社祭」他家男、富喜太夫、延益富、喜久勇「北州」高橋 峰島 牧、延益富、壽重「落人」遊女助 富喜太夫、延益富、喜久勇「保名」藤田屋」ゝ平、歡助、延益富、喜久勇「文」勇「青海波」牧、遊女助、延益富、喜久勇「かされ」富喜太夫 つま、延益富 喜久勇

大連劇場の諸藝大會 川畑勝子一座

淺草の色物として知られてゐる高級諸藝氏諸舞踊の川畑勝子一座の女流團が最新式高速度演藝大會と銘打つて來連、五日から大連劇場に出演するが、出し物は藝妓の流行小唄、舞踊、童話劇、浪曲、映畫萬歳、劍劇萬歳、大家節萬歳、化萬歳、滑稽大家ふしまね萬歳、次喜多劇、藝妓總出演滑稽所作事浦島進帳、三段返しおかゝ勘平、滑稽所作七變化等の盛澤山で面白い一座として評判されてゐる(寫眞は一行の幹部)

情熱を傾ける得意の曲目 ベルトラメリ能子女史の獨唱會のプロ決る

五日午後七時半(既報六時半は誤り)より協和會館に於て本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の下に獨唱會を催すソプラノ・リリコ・レチエロ歌手ベルトラメリ能子女史は伴奏者松浦千恵子嬢同伴、四日入港のはるびん丸で來連したが獨唱會のプログラムは左の如く決定した

第一部
一、ソルベーヂの唄 グリーグ曲
二、ニナーの死 ペルゴレス曲
三、夜の調べ グノウー曲

第二部
四、ホタ デ・フリア曲
五、セキリリヤ デ・フリア曲
六、サンタルチヤ ナポリ古曲
七、ヂロメッダ シベルラ曲

第三部
八、あざれ 弘田龍太郎曲
九、片しぶき 杉山長谷夫曲
十、六騎 山田耕作曲
十一、松島音頭 山田耕作曲

第四部
十二、セヴイラの理髪師 ロッシニー曲
十三、眞白き道 ベルトラメリ作

このプログラムの内「ソルベーヂ」「セキリリヤ」「片しぶき」は能子女史が最も得意とする處のもので、又「眞白き道」は能子女史の亡き夫君であり、又イタリーが誇る國粹詩人であるベルトラメリ氏の詩を邦譯したものであるが、能子女史が音樂會毎に熱狂的に歌ふもので五日夜の獨唱會に於ても非常な好評を博することゝ豫想されてゐる、なほ會費は一般一圓五十錢、本紙讀者並に滿鐵社員倶樂部員一圓で、四日午前中より社員倶樂部に於て發賣し後援を扱ひをしてゐる

里見義郎が來演

大阪映畫解說界の重鎭、松竹座の里見義郎は松竹座と同滿談解の上九月中旬 文藝映畫と喜劇數本を携へて滿鮮を巡業、各地に於て里見得意の熱辯を振ふが、十日神戸出發來連に決定した

噂話

洋畫は無聲版がいよいよ手に入らなくなつてトーキーでなくても興行出來ぬことになつたので漸く眞劍に發聲裝置の選擇が促進されて來た▲それとてもまだホントウに目醒めてゐない、勿論ディスク式のエイオンやシネフォンよりは氣がきいてゐるもの、▲今更判りきつた調査をしてゐるなぞはエキスパートも滿洲製だと笑はれよう▲WE式かRCA式でなくては駄目なことを知り乍まだ中途半端にひつかゝつてゐるのは先立つ金の苦勞からだと怒鳴られたが、どう WEかRCAでないと得心が行かぬ噂話子の注文が無理なのか▲蒲田發聲映畫「マダムと女房」もWEの部分品を使つた土橋式の成功でないか▲下手に發聲裝置をしてファンからトーキーにまた愛想をつかされる時のことも充分考へて置く必要があらう

水害義捐獨唱會 讀者優待割引券 この券持參者に限り一圓 主催 滿洲日報社

水害義捐獨唱會 讀者優待割引券 この券持參者に限り一圓 主催 滿洲日報社

別れの悲曲 東亞キネマ第一回發聲映畫作品根津新監督高峰筑風特別出演オールスターキャストで日露役の長谷川將軍に絡る插話を映畫化したもの【五日から大日活上映】

本社特選 新棋戰(其七)

平手先 六段△小泉兼吉
六段▲平野信助
【圖は六五銀迄の局面】
▲平野氏 持駒 歩歩
△小泉氏 持駒 桂桂歩歩
△六三馬 ▲五二金
△六一飛 ▲五一歩
△五二馬 ▲同玉
△六二金迄にて小泉氏の勝

【土居八段總評】□元來相掛り戰は合理的且つ活氣ある戰法なるも、僅かでも策を誤ると面白い處なく悲境に陷る故に、大事な棋戰には此の型は甚だ危險な戰法である□双方序に於て正々堂々と相掛り戰で對抗し、平野君は後手番と雖も銀を戰線に繰り出し攻勢的の方針を樹てたのは可なるも無暗に効を急ぎ二枚銀の利用を逸し六六銀の如き過激なる手段に出たのは失策である□此時小泉君は五五角と打つて好、會を捉へ、飛車を交換して角を敵陣に侵入し、二二歩打の輕手を用ひ攻勢に轉じたのは宜い方法である□以下平野君は攻撃に努めたが最初の銀損が多く、兵力不足のため攻め切る事が出來ず、相掛り戰い習ひさして自玉の防備が懸いため防戰の術盡きて全敗したのは、即ち中盤における六六銀が敗因である。

【萩原六段解說】小泉氏六三馬は豫定の行動であつて、平野氏五二金も三一玉では六四馬で六五銀を取られて見込みない故已むを得ない。小泉氏六一飛次に五二馬の切りを含み六二金打の順があつて至當な手である要するに本局は平野氏の六六銀切り以下四四角の先手に對し小泉氏五五角と應戰して、次に二二歩と好手を指した時、平野氏はこの二二歩に應じてゐては自玉が狹くなる故に急に攻めなければならぬ順になつて、然も兵力不足にて遂に敗れたものである。

附記 三日附夕刊に掲載すべき小泉平野兩六段對戰の最後の指手です

滿洲日報

明治四十年十一月三日第三種郵便物認可

昭和六年九月五日　滿洲日報　（土曜日）　第九千百七號　（一）

支那當局の無誠意に武力解決を決意

きのふ、外務當局と重大協議　最後的警告を發せん

【東京四日發】中村大尉事件に對する支那側の態度愈々不誠意なる事明瞭となつて來たので軍部は武力を以て解決する決心を固め四日外務當局と第二の強硬手段につき協議中である、その內容は不明なるも一定の日限を限り武力を使用して報復手段に出るとの最後的警告となつてゐるもの〻如し

確實な證據を携へ　森少佐現地より歸奉す

中村大尉虐殺事件の眞相調査の爲め現地に赴き實地調査中であつた參謀本部附森少佐は四日朝歸奉したが、氏は大尉虐殺に關する確實なる證據を蒐集せるもの〻如く一兩日滯奉の上旅順に赴き更に北平に向ふ筈である、これが爲林總領事は四日午後省政府に臧主席及び榮臻氏を訪問し會談するところあつた【奉天電話】

第十一師團長　後任に若山中將

【東京四日發】松井第十一師團長が軍縮會議全權に決定したのでその後任は工兵監若山善太郎中將、工兵監の後任は技術本部第三部長松平美代太郎少將と內定した

農林審議會官制

【東京四日發】四日の閣議で農林審議會官制を決定した

大審院部長更迭

【東京二日發】大審院部長柳川判事は十四日で停年になるがその後任補に伴ふ人事異動は本省刑事局長泉二新熊氏を部長に本省調査課長木村尚達氏を刑事局長にするに內定十五日發令する筈

北里男嗣子　襲爵拜辭に決す

【東京四日發】わが醫學界の權威ペスト菌の發見、ヂフテリヤ、破傷風、赤痢等の血淸療法發見で世界的名聲あつた北里柴三郎男逝去後家督相續と共に襲爵問題起り嗣子俊太郎氏が日光山輪王寺事件を引起した關係から種々行惱んでゐたが親族會議の結果襲爵を拜辭に決した

軍革の內容を公表

滿鮮常駐師團の內容をも明示　きのふ閣議に報告

【東京四日發】軍制改革に關し南陸相は改革案要項を世間に發表したき旨を若槻首相に要求したるため本日の閣議で若槻首相は南陸相の意嚮なりとしてその旨を傳へ陸相は發表すべき案の內容を報告した、これに對し江木鐵相は政府の立場上發表を差し控へるものにつき注意をなし更に發表の字句曖昧にして一般に誤解を生じ易いものの訂正方を求めた、即ち朝鮮滿洲に師團の移駐をなすについて內地師團の廢止さる〻ものあるやに傳へられてゐるので、この點現存師團は減少せず又編成員を增加せず各師團より必要數の兵員を以て二ケ師團を滿鮮に設立する旨明かにする事となつた

定例閣議々事

【東京四日發】四日の定例閣議は午前十時開會、軍縮會議全權を決定した上田中文相より文部省の學制改革案の中間的報告あり次いで南陸相より軍制改革案の報告があつて各閣僚からは田中文相に對し男女師範大學設置年限短縮等につき南陸相に對して軍制改革と財源關係その他につき長時間に亙り質問を行ひ兩案共閣議さして決定する事なく一時五分散會した

松平全權　今秋歸朝　諸般の準備に

は今秋十月ころ歸朝の上全權團會議を開催諸般の準備を進めること〻なつた

軍縮首席隨員　建川少將に決定

【東京四日發】軍縮會議首席全權に任命された駐英大使松平恒雄氏は既報の如く參謀本部第一部長建川美次少將と決定した

廣東問題調停　張學良氏愈よ乘出すか

【天津四日發】張學良氏は既報の如き和平通電を發したが右は汪兆銘、孫科氏等廣東派首腦者にも宛られたもので北平時局の一段落と共に廣東問題の調停に乘出す第一歩と見られてゐる

奉派に反蔣を說く　蔣介石氏の獨裁政治を排除　陳廣東政府委員語る

廣東政府政務委員陳中孚氏は東北宣撫使として去月二十日廣東を出發、香港、大連を經て一日來奉したが語る

自分の今回の要務は東北宣撫使として來たのではない、ただ東北黨務の調査と學良氏に廣東政府の意向を說明し以て蔣介石氏の獨裁政治を排除し學良氏を說かんとするためである、學良氏をして反蔣の態度を明かにして眞の國民革命を完成せんとするものである、黨務を調査するに南京國民黨委員中には共產黨の色彩を帶びたものが多數存在し亦東北黨務員中にも多數存在してゐるやうであるがこれらの危

英印圓卓會議は愈よ十月に開く

腰布姿に山羊を引つれて　ガンヂー氏乘出す

今秋英京ロンドンに開かるべき第二次英印圓卓會議に參加すべくガンヂー氏は八月廿七日上氣嫌でシムラ出發廿九日ボンベイから船でロンドンへ向つた

ガンヂー氏は初め一たび會議出席を表明したが、八月上旬のタ

ラットの地租徵收方法から宛をまげ、參加しないといひ出した、然しガンヂー氏一派が參加しなければ圓卓會議は無意義だし、一方また反英運動が起りはしないかと憂慮されてゐるたが結局インド總督との

さになつたのである

×

ガンヂー氏の人氣は圓卓會議出席で終熄を告げるであらうといふ者もある、彼の本領はインドの野に叫ぶにある──さいふのであるそれは兎も角、あの襤褸纏身、面無帽、腰巻姿のガンヂー氏がロンドン街頭に見出すことは確に異觀であらう、イギリス國王がガンヂー氏に握手を賜る場合彼はどうするであらうかと他人の事を杞憂に病む者もある

彼は八月廿九日、歯ブラシもコートも帽子も持たず、後にも先にもたつた一枚の粗末な腰布を纏ぎ

ミコンコルドルにその哲人生活を送つたウオデンの叢書ソロ一の一節「無抵抗主義」と二匹の山羊さ共に汽船の三等室におさまつて出發した

×

山羊の乳は毎日ガンヂー氏の食卓にのぼる唯一の飲料──これは彼に附き添ふて英京に赴くガンヂー氏の愛弟子マーデレイヌ・スレード嬢が自ら一日二回づ〻ガンヂーの面前で乳をしぼつてやることになつてゐる

同じく會議に出席する他派代表及び他の著名の代表者達は一等船室に乘込むが、大聖ガンヂーだ

粗末な固い木製で例の蓆天井を屋根にし、それでも寒くなつたら手布をこの痩軀に纏ふさいの

△朝四時起床
△一時間祈禱
△食事 一、山羊乳 一、椰子の實
△一日五、間糸を紡ぐ
△毎晩勤行を行ふ
△毎週月曜は默想

對英クレヂット　佛國では好成績

【パリー三日發】對英クレヂット設定のためパリー銀行團で引受けたイギリス大藏省の發行した公債は成績良好で二日既に募集額を超過するの盛況を呈した

佛國首相外相　獨逸訪問答禮

【パリー三日發】フランス首相ラヴァル、外相ブリアン氏はドイツ首相外相の訪佛答禮の意味で十六日から二十八日までベルリンを訪問するに決した

佛伊海軍會議

【パリー二日發】去る三月一日暫定協定成立以來代表談判議題で行

フランス銀行　金準備增加

【東京四日發】フランス銀行の發表によれば八月二十八日現在の同行金準備は一週間前に比較して更に二百萬フラン（十六萬圓）を增加し五八五六三〇〇萬フランとなつた、之を前年同期に比すれば約一一一三二〇〇萬フラン（約九億六百萬圓）の增加である、而して八月二十八日現在の紙幣流通高は七八六三五〇〇〇萬フランで之を前週に比すれば八六八〇〇萬フランの增加である

新らしい政治的平和時代が來た　米國務長官ス氏語る

【ニユーヨーク三日發】經濟軍縮問題につき懇談を遂げたアメリカ國務長官スチムソン氏は三日ニユーヨークに歸着したが、記者に左の如く語つた

世界に新らしい政治的平和の時代が訪づれやうとしてゐるが、最も嬉しく思つたことはフランスとドイツとの間に互譲協調の精神が昂まつたことであり、この空氣は歐洲全體に一般的に漲つてゐる

甘肅の叛軍優勢

舊西北軍と連絡あるらしく　南京政府成行重大視

【南京特電四日發】甘肅の叛軍はますく優勢となつたので蔣介石氏は張學良氏に、山西軍政當局と協議の上敎ケ師を入甘せしめては如何と電報した、又蔣介石氏は叛軍の雷師長に、馬鴻賓氏を速かに釋放せよ否らざれば中央に反抗するものと認め中央は斷乎たる處置を取る旨を電報した、因に雷中田氏の背後に吳佩孚氏及其一派が策動してゐることが判明し山西における舊西北軍とも聯絡あるもの〻如く政府は成行を重大視してゐる

幣原外相に請願書　天津商議から

【天津三日發】三日當地の日本人商工會議所は日貨排斥問題につき幣原外相宛左の請願書を發送した

市黨部指導の下にある反日團體の行動は民衆運動の範圍を越え修交條約の精神を破壞するものなり國民政府が斯る違法暴行を取締らざる限り法權交涉は以ての外で之れ等の陋劣なる不法手段を再現せしめぬ樣交涉を望む

陳氏は速に調査、これが驅逐に努力し亦學良氏に向つては作相氏を經て反蔣に加盟せしめんとするものである

同氏は數日滯奉、ハルビン視察後大連に歸ると【奉天電話】

金井博士が實情調査　四日上海へ

滿鐵の長江筋水害救濟に就ては三井、三菱並に金五萬圓の義捐金を寄附すべしとの意見が一時有力であつたが去る一日旅行先の正副總裁よりの指示に依り一應現金寄附の決定を差控へ更に有效適切なる救濟方法を研究することになつたが災害地に於ける醫療施設の不足に鑑み大規模の醫療班を派遣することの意見有力になりつ〻あるので取敢ず金井衞生課長を上海に派遣實情を調査せしめその報告を俟つて醫療班を派遣するか否かを決定すること〻なり金井衞生課長は四日出帆の大連丸で急遽赴滬するに決した

在支外人義捐

【南京三日發】水災救濟に關し各國公使館で協議の結果在支外人全體から義捐金を募集するに決し國民政府と協議の結果支那側もこれを應諾した、よつて王正廷氏を會長とし各國公使等を委員として義捐金募集委員會を組織するに決した

救援を待つ　蕪湖の邦人

【蕪湖三日發】蕪湖に堤防決潰し支那人二千名の溺死者を出しその後慘狀は更に加はり在留邦人は巖重に引揚げも出來かね其の日に困つてゐる有樣であるこれがため領事館では救濟中なるが內地からの救援を鶴首して待つてゐる

趙欣伯氏着京

【東京特電三日發】奉天省顧問趙欣伯博士一行は三日朝上京ステーションホテルに投宿後直に司法省を訪問し上京の挨拶をなした、滯在は六日間で四日は裁判所を視察の豫定だといふが趙博士は語る

今回渡日の目的は全く日本の司法制度の研究にあつて主として

駐米公使を顏惠慶氏辭退

【天津特電三日發】南京政府は駐米公使に顏惠慶氏を起用すべく目下同意を求めてゐるが顏氏は佛租界に大陸銀行公司を經營してゐる關係から之を理由に婉曲に辭退してゐる

求めるために來たのだらうと色々質問を受けたが、自分は全く政治問題には關係してゐない、この間幣原外相から東北法政研究會に多數の法律書を寄贈して下さつて、御禮を申上げたいのだが、誤解を受けてもいけぬから會見を御遠慮してゐる、今回中部地方の大水害に對し、貴國聖上陛下より金十萬圓を御下賜になつたことは中國官民共に感激にたへぬところである、また貴國の水害同情會の御活動には深く感謝の意を表する

張景泉氏逝去　作相氏の嚴父

張作相氏嚴父張景泉氏はかれて病氣靜養中のところ二日午前二時七十五歲の高齡で錦州に於て死去したので、奉天から嗣弟、張金緯氏外四十名三日朝臨時發北寧線特別列車で弔問のため錦州へ赴いた（奉天電話）

張作相氏に弔電

張作相氏嚴父張景泉氏の逝去に對し日本總領事館及び滿鐵公所から直に弔電を錦州に發したと【奉天電話】

領海は三浬

國民政府が通告　列國反對に十二浬放棄

從來問題となつてゐた領海十二浬問題は決し國民政府は三日附を以て各國

航空郵便成績

八月中における大連局取扱ひの航空郵便物は差立內地あて二千二十二個（內六箇小包）朝鮮あて百八十二箇計二千二百四箇また到着は內地より千百十六箇（內小包二十三箇）朝鮮より百四十八箇（內小包五箇）計千二百六十四箇で前月に比し差立は七百九十五箇、到着は四百五箇の減少である、この減少は航空時間臨時變更の結果大連差立の郵便物は當日京城にて一夜を過ごし翌日內地へ到着する事となり航空便の效果が幾分減じた爲めであると認められてゐるが九月一日からは航空時間復舊し大連差立當日福岡まで一日航程となり今までより速達する事になつたから今月から航空郵便物は增加するものと見られてゐる

果實組合理事會

滿洲果實輸出販賣組合は四日午前十時から大連民政署會議室で理事會を開き

一、檢査規程制定
一、事業計畫および豫算
一、委託販賣に關する假渡金利率並に販賣および檢査手數料の件
一、六年度組合員賃擔金に關する件
一、組合資金借入の件

を協議し來るべき評議員會へ提案すべき下準備を爲し正午散會した

第二の反抗（20）

三宅やす子
阿部金剛畫

喜美（一）

「支度つてほどのこともないけど」
「だつて」
佐枝子は、寮一の縱仙のかすりを見乍ら
「洋服位着かへるんでしよ」
生返辭をして、彼は、悠々とバットに火をつけて居る。
が、心の中では、やきもきして居る。
「早く外に出てしまはうか」

「まだめつかりやしない」
「ぢや、つまり來るな、つてことなの？」
「そんな譯ぢやないけれど」
佐枝子にさひつめられて、たぢたぢした。
佐枝子は、帶の間からコムパクトを出して、しきりに鼻の上をたたいて居たが
「行きませう」と立ち上つた。
出かけに、彼は、一寸佐枝子を

俺さか云つて、停留所で、途中で引返して、寢に歸つて來られる。
何にしても、かうやつて居る間に、喜美にやつて來られたら、佐枝子に何と云ひ譯をして可いかわからないし、伯父母にいひつけられたら、大ごとになつてしまふ。
「ぢや」
寮一は立ち上つて、帽子かけから帽子をつかんだ。
「行きませう」
と云つて、思ひ出したやうに
「折角來て下すつたのに、生憎だつた」
てれ隱しに佐枝子に云つて
「佐枝子さんがこんなところに、御訪問下さるとは、全く思ひ掛けなかつたもんでね」
「アラ、此間も來たぢやないの、ほら、野球の日──あたし道を覺えたからちよいく來ることよ」
ちよいく來られては大變だと彼は
「きたない下宿だから、もつさきれいなところに引越すまで、お待ちを願ひたいな」
「へえ、引越すの？いつ？」

さきにやり過ごして、おはなさんを手招きした。
「あのね」
「何ですの、鹽さん」
おはなさんは、ニヤく笑つて立つてゐる。
「頼みがある」
寮一は、おはなさんの耳のそばまで口をよせて
「留守に、僕を訪ねて來た人があつたら、僕の部屋に待たしておいとくれ」
「かしこまりました」
おはなさんは、更にニヤリとして
「男の方ですか」
「……誰でも待たしておけばいいよ」
「御婦人ですね──鹽さん、今日はたんさ、奢つて頂くわ」
「そんな──ぢや頼んだよ、すぐ歸つて來るから」
「御ゆつくり行つてらつしやいまし。お留守のところはひきうけましたから」
さつさとさきにフエルトをはいて、外に出た佐枝子が、焦れつたさうに、振り向いて、こつちを見て居た。

社說

干渉と違反

來る二十一日鳥取縣を最初にすべて十月十四日の靜岡縣を最後とする全國府縣會議員選擧は各政黨に重要な意義を持つ。民政黨としては其政蹟に對する國民の信任程度が表現さるゝわけであるから甚だ重要視せねばならぬ。政友會もさより之れを重視すべき程度は同樣である。故に政府では省廳合の如き問題は之れを打切り、軍制改革問題にも形式的に一段落をつけて專ら政戰に當らんとして居る。九月五日から若槻首相ら各地に遊說に出掛ける事に決し各相も夫々出掛けるであらう。政友會では既に早くから各地に大會を開き犬養總裁自ら陣頭に立ちて奮鬪し、米重賣案や滿蒙問題を以て人氣を煽り立てゝ居る。此れは政黨政治に於ける當然の現象であつて敢て取り立てゝ云ふ可き問題ではない

◇

此處にいつもの問題ではあるが、それにも拘らず注意を惹くのは、選擧干渉と選擧違反の問題である。選擧と云へば干渉が問題になつて居る。干渉を行はしむるため、選擧干渉と選擧違反とは附物となつて居る。地方官の更迭は大範圍に行はるゝか小範圍に行はるゝかは、其時の事情によるが、兎に角官吏更迭の理由の大部分は選擧に關係を有する。故に地方官の地位不安定が早くより問題となり、其不安定が巡査にまでも波及する勅令を作ることになつた。そこで内務省では最近に地方官並に巡査の身分保障をすればよい。只吾等の氣に

居る。反對派は相互に敵黨の違反を發かんとする。檢事局は中間にありて各黨派の違反を檢擧せんとする。今度も檢事を各地に出張せしめるとの消息がある。●元來法律と勅令とは選擧に關する種々煩瑣な規則を設けてゐる。此等規則を全部遵奉して秋毫も犯す所がないならば、到底當選を見る事は出來ない。故に候補者の名乘を揚げる上は選擧違反は覺悟の前でなければならぬ。檢擧さるゝや否やは違反の巧拙と天運とに由る。何故に斯樣な現象が出來るかと云ふに正々堂々たる選擧が行はれないから規則が出來る。規則が出來るから違反が出來る。規則が益々細かくなつて、違反は益々多くなる。結局違反なくしては選擧は行はれないまでになつてしまつた。そこで檢事は手ぐすね引いて選擧違反に網を張る。

◇

政治は一體何であるか。當該時代に於ける中正公平な思想の表現でなくてはならぬ。府縣會及び國會は此政治を決定する機關である。議員は此機關の分子である。然るに此分子が選出さるゝに當りて干渉が必要避く可らざるものとされる。其前提の下に勅令が定められねばならぬ。それでも干渉を根絶し得やうとは思はれない。一方に於て到底正々堂々たる選擧は望まれないものとの前提の下に、嚴格な規則が出來る。しかも規則違反は避くべからざるものとされる。斯る實情の下に選ばれた議員によりて政治が決定される。それが果して吾々の中正公平な思想を表現するであらうか。吾々は不安な感を抱いてよいものであらうか。不安な感ずるならば其缺點はどこにあるのだらうか。此等は今日の吾々に與へられた問題である。

植民地鹽務會議で日下殖産課長が出席
生産過剩のストック移入を計畫

【東京三日發】拓務省は植民地に於ける鹽業統制とこれが發展を圖るため朝鮮總督府の渡邊專賣局長、臺灣總督府の日井鹽業課長、關東廳の日下殖産課長その他關係技師を招致し九、十兩日植民地鹽務會議を開く事となつた、即ち朝鮮は消費量五億斤に對し二億五千餘萬斤不足し支那より輸入しゐる狀態であり臺灣關東州は毎年一億五、六千萬斤を内地に移入してゐる然るに内地鹽は十億斤の產量に對し消費は十六億斤で約六億斤の不足額は青島鹽關東州鹽を以て補ひ居る有樣なれば植民地の生產過剩に依るストックを内地不足量に差し廻さんとの議が拓務省内で擡頭しこれ等の具體案協議のため右會議が開催される運びとなつたもので其の成行は注目を引いてゐる

太平洋會議の大立物ア氏
朝鮮經由で來連して内田總裁に面會する

【東京特電三日發】ボストンの日本協會長にしてクリスチャン・サイエンス・モニタア主筆ウヰリス・アボット氏は夫人同伴來朝して各方面を視察中であつたが四日東京發京都に向ひ四日程滯在、同地及び奈良地方の歷史的風物を研究の上朝鮮經由大連に向ふことになつた、アボット氏は太平洋會議の大立物で十月二十日より翌月四日まで杭州に開催の太平洋會議に出席のため渡來したものであつてアボット氏が會議に臨み、如何なる議論をなすか大いに期待されてゐる、三日午後帝國ホテルにアボット氏夫妻を訪へば白き頰髯をはやし鼈甲眼鏡をかけた一見教授タイプの氏は語る

自分は明日東京を出發して京都に四日程滯在の上、釜山、京城を奉天經由してとにかく二週間後には大連へ行きます、ニューヨークのミユウレット氏から滿鐵總裁内田伯へ紹介狀をもらつてゐるので、お會ひする日を待つてゐる、自分は日露の講和談判をやつたポーツマスにも行つたことがあるが、それからもう二十年も過ぎ、見らるゝ通り鬚も白くなつた、さて東京は想像したよりも立派な都會で、震災後數年で復興した市街とは思はれぬ程全てが完備して、その道路の近代的なること、建築物の永久的なること、到る處に綠樹あり、水あり、美術的の一大都會であることには驚かされた、又日本人は非常につゝしみ深く一種の確信を持つた立派な性格の持ち主だと云ふことをはつきり認めることが出來た、たとへば自分の滯在二週間中、市内を散歩しても物乞ひに出會ふことさへ貧乏しても他人に縋がり求めずして、自ら運命を開拓する自信力のある人種であらう、自分はこの喜ぶべき印象を此國に歸つて大いに紹介したい、日支の問題はこれより支部を視察してからあらためて意見を述べる

なほアボット氏は會議前大連より奉天、北平、天津を經て上海、南京、香港等を視察する豫定である

救恤競技會日割變更
十日から開始

既報の如く中華青年會では滿鐵體育會、滿洲體育協會、關東報、泰東日報、滿洲報並に大連新聞、本社の各後援の下に漢口方面水害罹災救恤のため日華國際籠球、蹴球の兩競技大會を來る十一日から大連運動場に於て舉行することゝなつてゐたが滿鐵運動會その他各種競技會のため左記の如く日割を變更することになつた

▲十日　午後四時三十分　白燕(芝罘)對黒猫(中華)籠球戰
▲同午後五時三十分　全大連(日本)對隆華(中華)蹴球戰
▲十一日　午後四時三十分　全大連(日本)對黒猫籠球戰
▲同午後五時三十分　中華青年對益文(芝罘)蹴球戰
▲十二日午後四時　隆華對益文蹴球戰、全大連對中華青年蹴球戰
▲十三日午前十時　全大連對白燕籠球戰
▲同午後三時　隆華對中華蹴球戰、全大連對益文蹴球戰

二割値下して後拂を廢止
タクシー新料金決る

タクシー料金引下問題について連日に亘つて協議會を開き、組合員の意見を纏めるために努めてゐた大連自動車組合では三日午後一時から若狹町組合事務所において緊急臨時總會を開き組合員二十五名出席し、過般關東廳保安課當局から時宜の策として懇談あつたタクシー料金の値下問題として討議した結果

現行營業の後拂制度を全廢し、九月十六日から一割乃至二割の料金引下を斷行することに決定した、即ちタクシー料金は從來市内五十錢均一で協調を保つて來たところ、タクシー業者激增して顧客の爭奪戰が急テムポに展開したゝめ、この協定を破つて後拂傳票制度によつて確實なる顧客に乘車券を配布し、支拂の際割戻し料金を交付する方法が公然の秘密として行はれてゐたものである、これはいろ／＼の弊害を伴ひ顧客及び當業者の不利益を招くものとして、斷然現金制度を採擇、一哩十錢平均の料金と基準を定めて市内を四十錢、時間貸、郊外行き等を一率に二割方引下げて現金制實施に伴つて減少すると想像される顧客を喰止める策にしたもので、現金制は軍官衙官廳の公用に限つて例外の後拂制度を承認、一般會社、個人顧客等には後拂制度は行はぬことゝなつた、なほ、後拂傳票制度を廢止した代りに前賣共通乘車券を發行する案が提出されたが、これは保留された

貴族院議員團の鮮滿視察日程決る

【東京三日發】貴族院の鮮滿視察團第一班は七日打合せ會を開き出發日、正副團長人選、調查準備等を協議したる上左の日程に從ひ本月中旬出發の豫定であるが團長は大久保立子副團長は岩倉道倶男が推される模樣である、なほ今回の視察團は時局に鑑み各派の方針に從つて特に細心の注意を拂ふ事になつてゐる

第一日　東京發午後八時二十五分
第二日　下關着午後八時十五分、同發午後十時三十分
第三日　釜山着午前八時、同發十時、蔚山着午前十二時二十七分、同出發午前十二時三十五分、慶州着午後二時四十六分、同發六時福興寺着午後七時
第四日　福興寺發午前八時四分、慶州着八時四十分、同發九時十二分、大邱着午後零時四十四分、同發一時五十七分、京城着午後十時十五分
第五日　京城滯在
第六日　京城發午前七時四十八分、鐵原着午前十時十分、發十時二十分、内金剛着午後二時二十分
第七日　内金剛發午後四時五十分、鐵原着午後八時八分、同發八時二十分、京城着十時三十五分
第八日　京城發十時四十五分
第九日　平壤着午前六時十分、同發午後三時十七分
第十日　奉天着午前六時二十分、同發九時三十分、撫順着午前十一時、同發午後三時五十五分、奉天着午後五時二十分
第十一日　奉天發午後九時二十分
第十二日　長春着午前七時、同發七時四十四分、ハルビン着午後二時十五分
第十三日　ハルビン午後十一時五分出發
第十四日　長春着午前六時三十五分
第十五日　長春發午前八時三十分、同發十時五十八分、湯崗子着午後八時十分
第十六日　同發午後零時二十七分、公主嶺着九時三十四分、同發十分
第十七、八日　大連着午後八時、鞍山着零時四十八分、同發二時五十三分、大連着午後八時
第十九日　午前大連出發
第二十日　天津着午前中、同發午後四時、北平着七時十五分
第二十一、二、三日　滯在
第二十四日　北平發午前八時二十五分、天津着午前十一時三十五分
第二十五日　午後出發、船中
第二十八日　門司着午前八時
第三十日　東京着午前七時十五分
解散

市の赤字問題と監督官廳の意向

大連市五年度歲入歲出決算で暴露された屎尿拂下代未回收問題は全然田中市長時代に拂下の契約を締結(既報石本市長時代は認可)したもので田中市長の責任となつてゐるが、卸賣市場規則の不履行は遠く杉野市長時代より慣習となつてゐたものでその弊が今日の紛糾を招來したものであるが、これ又田中市長の全責任として來るべき議會市會を控へ形勢頗る急を告げてゐるが、これに對し監督官廳たる民政署側では

屎尿拂下代の未回收は不況と銀安とに禍された結果でその情酌の餘地あり、市會は成る可く高く拂下げよと指示してゐながら今回收困難になつたからとて糺彈するのは少しく無理かも知れない、卸賣市場使用料は細則による時毎月十日限りその前月分を納付すべしとなつてゐるも共處に何等か政治的の意味があつて六ケ月分宛年二回に納付してゐたやうである、その慣習がつい現在の結果を釀成する事になつた、委員側は盛んに田中市長の責任を糺彈してゐるやうだが、後に卸賣市場の市營單一改組問題も控へてゐる事を思へば

大事の前の小事であるから市長は市會に於て遺憾の意を表する位に止めたら何うだらうと云ふ意味の意向を有してゐるものゝ如くである

女子部の組合せ
軟式庭球大會

滿洲體育協會主催全滿軟式庭球選手權大會は既報の如く來る六日午前八時より大連北公園滿鐵テニスコートに於て舉行されるが女子部の組合せ左の如し

▲Aコート　(一)宅久、入江(神明高女)―本田、綾部(滿鐵婦人)[illegible]

上海地方の水害畫報

(上)吳淞路日本人街(中)吳淞路日本人街(下)北四川路の郵便蒐集

蛇島「小龍山島」に絡はる傳說
善人が行けば湧く清水と長壽を保つ萬年雪

過般露人水泳家ルベン・アルキシヤン君が本社後援の下に敢行した旅大間海上突破の壯舉は今一と息といふ所で惜しや失敗に歸したが、その壯舉の途「蛇島」附近で同君が襲はれた海蛇の噂が洩らすらきっ掛けとなつて特志家の海蛇研究となり、更にそれが縁故となつて蛇の珍種發見・夫の多數棲息する「蛇島」――個々その「小龍山島」が海務局の測量標設置好地であることゝ結びついて漸らしく世間の興味を惹くに至つた。

◇……◇

殊に專門研究家の間にはこの蛇が今まで曾て知られて居ない珍種だといふので注目され更に本月三日旅順名倉標店より同島の蛇を東京帝大に研究資料として送附したいから一四分讓を希望して來るなど今や各方面から興味を以て眺られてゐるが、茲にまたこの「小龍山島」の面白い傳說を日理小試驗所の菊池秀三氏が知らして來た

この傳說は小龍山島の一番近い人家のある双島灣邊の土民の間に擬く言ひ傳へられてゐるものであるが同島に流れ出る清水と島内の洞穴内に在るといふ萬年雪について語られる原始的ナイーヴな物語だ

◇……◇

即ち「小龍山島」の研究といふ飛んだ珍奇な副產物を齎したことは近來の快心事で小龍山島の岸には或時は清冽な清水が淺々と湧き溢れて居るが又或時は全く涸れて一滴もない、心の善い者が行つた時には清水が湧いてゐるが、惡心の者が島によれば水は涸れて滴も見せぬと土民等は言ひ傳へて島に上つた彼等は水の出てゐるのを見れば迚も喜ぶ

◇……◇

今一つは萬年雪のことだが島内半里程奥に一洞穴があつてこの中には夏尙冷たい萬年雪が純白な塊のまゝ凍てついてゐる、一度この氷雪を食へば萬年の壽を保つといはれてゐるが、夏の自然氷を王侯の料として重寶がる支那人等は海路四、五時間もかゝる急潮の危險を冒して島へ萬年雪を食べに來るのださころがこの萬年雪は島で食べるには差支へないが自宅に持ち歸ることは絶對にいけないことでその洞穴から取り出さうとすれば必ず恐ろしい崇りがあるのだ

◇……◇

數年前の初夏、一土民は急病の家人を助けるため是非とも萬年雪が欲しかつたのでその崇りを知りながら島に雪をとりに行つた、小さい舢舨で恐ろしい急潮を乘切つて唯一人この無人の孤島に辿り半日探し歩いて漸く洞穴中の雪を發見、やれ嬉しやと雪を掻きとり枕に入れて歸らうと思つたが日が暮れて了つたのでその夜は山頂の岩下で眠つた、ところが夜半風もない月夜に俄に頭上の大岩石が轉落して憐れこの男は雪を大事に抱いたまゝ壓し潰されて死んで了つた

◇……◇

も一つ、或る心惡い男が漸くこの貴重雪を求めて小舟を操つて歸航の途次、渤海の潮が相會する急潮の渦に捲かれて行方不明になつて了つた

◇……◇

だから島に上つて長命の藥、萬年雪を發見した幸福な人は決して雪を外へ持ち出してはいけない、これ夢々忘れざること――ださうな

馬車人力の賃金
花園生

◇物價が低落するに從つてその筋では理髪料金や入浴料の値下げを慫慂され最近ではこれがため理髪料金の如きはある程度の値下げが實行されたが、馬車賃人力車賃が依然として從來と變らないまゝに置かれてゐる。

◇特に大連驛前にある馬車、人力車は高く、時に法外な賃金を要求する。是非乘らねばならぬものゝ多いのにつけ込んで暴利をむさぼるものとも思はれる。沿線各地から來る客などは土地に比較的不案内なためにこの高い賃金にもつい默つて乘る場合が多い。

◇市中一般に在りても他の物價と比較して何としても高い。殊に銀の安い昨今ではこれを從來の賃銀に比べると驚くべき高いものとなつてゐる。

◇しかも乘車に際して高いといへば車夫や馬車夫は所謂公定賃金なるものを口實に下げることを肯じないのが普通だ。大連驛始め市内各所に揭示してあるその筋の公定賃金表なるものは物價の高かつた時代、銀の高かつた時代のものそのまゝである。

◇先づこの公定賃金表を改めることが急務だと思ふ。それから法外の賃金を取締るために、日本の各地における如く、驛の車は驛で取締るやうな方法を講ずることも不正車夫の跳梁を防ぐ一つの方法だらう。要するに賃金を下げると共に下げた賃金を實施するために出來るだけ完全な取締り方法を講じて貰ひたい。

お答へ　最近は昨年の十一月約二割方下げその前に二回と都合三回下げてゐます、從來の賃金そのまゝといふのは當りません、絶えず注意し研究してゐますが、人力車などは日本人が客をもつてゐて金で食料をとつてなりしかも車體は金で日本のものを仕入れてゐる關係もあるので銀の値下りとの關係ばかりでいつてゐられない事情にあります、今後も下げられるものなら下げるやう研究を續けます婦女子や旅のものに不當な要求をしたら車の番號を通知して貰へば處罰取締りを致します(大連警察署長)

滿鐵人事異動

滿鐵においては四日左の如く異動を發表した

地方部庶務課參事　清水豐太郎
商事部庶務課長を命ず
商事部庶務課長　參事　林　正春
商事部事務を命ず
監理部考査課　事務員　三瑞辰五郎
地方部庶務課事務を命ず

なほ林正春氏の商事部庶務課長は斯部附になつたのは豫ての噂通り滿洲炭販賣會社專務に轉出する前提であらうと觀られてゐる

商科學院長に貝瀨氏を推薦

先般關東廳より設立認可の指令を受けた南滿商科學院では同校長として適當な人物を物色中であつたが最近に至り前滿鐵技術委員長たりし貝瀨謹吾氏がその人格識見等において同校初代の校長として最も適當であり學校の使命よりみるも申分ないので同氏を推薦することに決定したと

長春競馬出願

長春競馬會では廿三日より六日間一等五百圓以下の競馬附競馬會を開催する由で三日彼末會長は警察署經由の願書を携帶し關東廳と協議した

大連農會理事會

大連農會では四日午後二時より民政署で理事會を開き近く開會される評議員會へ提案すべき

一、品評會開催の件
一、鶩尿買拂事業方法

關東廳辭令(三日附)

關東廳中學校教諭　森川忠良
依願免本官

人事

▲淺野謙三氏(實業家)　三日入港天潮丸にて來連

大觀小觀

何アに心配する程でもない、驅蟲戰撫布の程度で充分だと云つてゐる裡に蟲害[illegible]

列車内にラヂオを据附けて
鐵道省が旅客にサービスする

【東京三日發】鐵道省は旅客へのサービス改善に大童の態であるがその魁としてラヂオの据附をなす事となり三日午前九時東京發熱海行列車にニユートロイダー五球のラヂオセットを据附けAKの放送[illegible]

市況
株式　内地株保合　當市閑散

特產　人氣引立す　一齊軟調

錢鈔　標金保合　當市駸り

商品　麻袋保合　綿糸不變

奧地市況

市場電報　神戸特產

家庭

むづかしいとされた 夏洋服のお洗濯
これなら玄人の手にかけずとも家庭で極く手輕に

家庭 でやる洗濯法のうちで毛織物の洗濯は最も困難なものの一つとされてゐました、殊に洋服類になりますとほとんど洗濯屋さんの手にかけなければならなかつた――といふのは家庭で洗濯をしますとひどく縮んだり、白いものが黄色くなつたり、表面がザラザラになつて色澤や手觸りがたつた一遍の洗濯で全然別物のやうになつたからです、毛織物がこんなに洗濯によつて組織の根本まで破壞される理由の一つは、毛織物の一成分として含まれてゐる硫黄が、洗濯液中のアルカリに作用して黄色くなるのと、一つは毛の纖維の表面をつゝんでゐる脂肪分がアルカリに溶解して硬くなるために

表面 がザラザラになつて光澤を失ふからです、しかしこの原因が明かにされてから合理的な方法が發見されました、次の方法は一般の家庭でごく手輕に出來る合理的な方法で、この洗濯法を用ひますと何時までも軟かに、手ざはりも色澤もかはらぬ洋服が着られます、夏服の洗濯も、洗濯屋ではよほど汚れの目立つものでない限りドライ、クリーニングですましてゐるやうですが、ドライ、クリーニングでは充分汗まで抜けませんから夏洋服はやはり濕潤洗濯法で充分よごれや汗を洗ひ落す方がよいわけです、こゝに背廣夏服一着に一圓七八十錢の高價な洗濯代を拂ふのは家庭經濟の上からもあまり感心したことではありません

さて その洗濯法ですが、洗濯に先立つてポケットの中や其他の塵埃を拂ひ衿や油類の汚點は揮發油一合にアムモニア水一勺の割合に混ぜた液でふきとります、次に表と裏の附合せの所、裾の折返し、衿、肩及肩附の附近など形のくづれやすい所に躾をかけ次の洗濯液をブラワシにつけて先づ表全體を、ついで胴裏を最後に袖裏を洗ひます。ズボンやチヨツキも最初表から裏を洗ひます。

洗濯法 洋服が濃色の場合(微温湯二升、アムモニア水六七滴、硼砂茶匙二杯)淡色の場合(微温湯二升、マルセル石鹸等茶匙四五杯、アムモニア水四五滴)

全部洗ひ終つたら清水の中でなるべく形をくづさぬやうに注意しながら幾度も水洗ひしてすつかり綺麗になつたら最後に微温湯五升に醋酸盃半分を混ぜた仕上液に十分間浸します、これを引上げ洋服を疊むやうに小さく折り、壓し搾りにして大きな乾いたシーツ樣のものに包んで充分水氣を去り

上衣 やチヨツキは洋服かけ又は物干竿にさほし、ズボンはズボン吊りのやうに紐をつけて形を整へ風通しのよい所にぶら下げて乾します、乾いたらアイロンで仕上げをするのですが、固くしぼつた濕布を洋服の上にあて「ピッ」といふ位の熱いアイロンで充分力を加へて壓さへ乍ら蒸アイロンをかけます、上衣やチヨツキは裏がついてゐますから最初裏からかけて表をあとにします、

航空機襲撃の宣傳

ポーランドの航空隊では先頭戰時に於ける航空機襲來に備へるための大々的なプロパガンダを行ひました、これはその時往來の激しい街路に立てた大きな投下爆彈の模型で通行人に目のあたりに空中襲撃の怖るべきを示さうためであります

過食過飲 病ひの秋 お愼みなさい
チフスと風邪とは區別がむづかしい

秋 に入りますと樹が實を結ぶ樣に人間も同じで夏弱つてゐた氣管を決裁する季節で、消化器がよくなるか惡くなるかもこの秋が境目だといはれてゐる位大切な時であります、身體は胃腸がその全部でなく、また呼吸器管がその全部でもないのであります、今から流行るところ恐ろしい風邪に充分氣をつけられたいのです、風邪を引きますとかれて弱い人は色んな餘病を引起すもので、よく胃腸をやられ、呼吸器系病の人などは病を重らせる事になるのです

て は如何にして胃腸の健全をはかるかと申しますと、涼しくなるにつれて食慾がすゝみ食べすぎ、そのために、暑いため弱つて充分恢復し切つてゐない胃腸を使ひすぎるために消化器を惡くするのですから、過食過飲をつゝしむ事です

よ く果物をスチユーして子供に食べさせられますがスチユーすると營養を失つてしまひますからあまり好ましい事ではありません、煮るといふ事はむしろやめた い位です、果物は生で食べると菌も入りやすいのですが胃腸が健全でしたら體内で殺菌されて了ひますから安全です……が果物は主食物とは違ひますから度を越えない程度で少量攝つたらいゝのです

又 近頃の樣に朝夕冷氣を覺える頃になりますとよく寢冷をして、そのため胃腸を壞す事があります、だから胃腸は過飲過食から許り來るものではありませんから子供が寢冷しない樣注意する事が大切です、こうして胃腸を壞しますと今から流行し出しますチフス菌の侵入をたやすくするのですから少しでも消化器が惡い時は早く手當をして治療する事を忘れてはなりません

お 母さん方に氣をつけていたゞきたい事は風邪と、チフスを間違はない樣充分注意してほしいのです、風邪を引いたと思つたら早速風邪かチフスかを檢べる事が大切です、この二つは初めは醫師にも見別けがつきにくいのですから充分手後れにならない樣に注意を要します、チフスは急に熱する子供もあれば階段的に來る熱もあるのですが、これにかゝりますと、元氣がなくなり寒氣を感じ頭痛がし、だるく風邪の症狀にちつとも違はないのですから、こんな場合、風邪藥をのませても再び熱が上つたりする場合は風邪藥はやらず、すぐ醫師に診察して風邪かチフスか知ることを忘れてはなりません(島根醫師談)

文藝童話 蠅(はへ)――。
この童話を世の親たる人々に送る
八木橋ゆじろ

まへがき

暴君としての父の横暴の前にたへる母たる人の忍從は子供を如何に教化してゆくか?童話の中に出てくる蠅の如く、親達の馴れ切つてゐるものゝ中に子供達の生活にとつて不合理なものは果してないか?そんな氣持をテーマにして書いたものです。童話は子供だけに讀ませる物語であるとか、總て子供本位でなくともよいとかその論議は高く叫ばれてゐますが、私の態度としてはともかく、この童話は後者の位置から書いて見たものです。

空がカラッと澄んで焼けたゞれる樣な太陽が午後の支那部落をにらみつけると、消ばれる樣に人々は、日陰へ日陰へと集つて、豚の子まで晝寢した。

すると、蠅の群が引越すやうにこの仲間について馳せ集つて來るのだつた。この仲間と蠅の群とは親戚以上に親しいものゝ樣に、うるさがつて追はうとする者もなければ、蠅は當然のやうに遠慮なく汗の臭ひ、垢のついた首筋を、鼻、口の端を這ひ廻つた。

文だけは、この仲間からは除け者のやうに蠅が嫌ひだつた。ブーンと輕い羽音で飛んできて額の上にでも止まつたら、いやらしいと言ふほど自分で自分の額つぺたをはりとばす事があつた。

暑くて日向には出られないし、この仲間と一緒に居ては蠅がうるさくて晝寢どころの話ではなかつた。

眠くて堪へ切れない重い頭をやうやく支へて、ぼんやり仲間達を見廻すとみんなぐつすり寢入つてゐる樣がたまらなく羨ましく思はれた。

文は未だ子供だからこんなにうるさいのかも知れないが、それにしても餘り蠅に馴れ切つて了つた大人達であつた。殊に文の母などは、地べたに手枕をして、顔へ切れない蠅の密集隊を體中に氣儘に振舞はせて、笑ひ聲すら浮べて平氣で寢入つてゐるのだつた。獨一層文を羨ましがらせて寢てるのは豚の子だ。

成は文よりも三つも年下の子供で、文とは一番仲のよい友達なのだつた。涼しい所で寢てる成の體中にはゴマを散らしたやうに蠅がたかつて、大きな出ベソの臍から、おちんこの先まで蠅の運動場見たいだつた。文はゴロリ母の側に横になつて見るが、やつぱり蠅がうるさくて又起き上つた。

×

木陰と云ふ木陰は、蠅と親しい仲間達に占領されてゐるので、文は仕方なく家の中に入つてきた。家の中はむつと蒸暑かつたが、土間の上に横になると、滑冷たくて腹を傳はる土の冷氣が都合にしのぎやすくして呉れた。とかく、此處も蠅達の聖家ではなかつた、床臺や流しの邊の臭氣にひたつてゐた蠅は、一匹二匹と文の邊に馴れ馴れしく集つてくるのだつた。

「こん畜生!」

成はとう〳〵癇癪を破裂させて了つた。むつくり起き上ると、側にある細長い板で前をチヨロチヨロ歩いてゐる蠅をヒシヤリと打つた

見事に打たれた蠅は、ペシヤンコに潰れたが、外の蠅は一寸びつくりしたやうに飛び上つただけで、又平氣でその邊を這ひ廻つてゐるのだ。

それが又、獨一層文の癪に障つてならないのだ。文は片つ端からヒシツヒシツと、丸で父親が馬をなぐる時の恰好で蠅を打ちのめした。一匹でも叩き潰しると、いよいよ自暴糞になつて目茶苦茶に板切を振り廻した。蠅車の大群と思はれる頭の大きな蠅が何へんとなく文の板切の下からくゞりぬけて上手に逃げるので、先刻から文はやつきになつてこの蠅を執門に追ひ廻してゐた。

「この野郎!」ヒシヤッ

又その蠅はヒラリと逃げた。丸でからかつてゐる樣に思はれてならなかつた。頭の大きな蠅は忽々と文の廻りを勇ましく二三遍飛んでゐたが靜かに食臺の端に止まつた。

「今度こそ、逃がしてたまるか」

文がそろり〳〵と近づいてゐるのも知らないかの樣に前足と後足を交互にすり合せてゐる。

「こん畜生ッ!」

板切を振り上げたとき、カーンと後で板切の先が何かに突き當つて金鳴りをさせた。文はビックリして振りかへつて見てひやつとした。電燈の綱がブラ〳〵揺れてゐたが幸ひに電球も笠も傷いてゐなかつた。然し心配になるので、食臺の上に上つて電球をすかして見て息がつまるやうな氣がした。電球の綱がポキッと切れてゐたからだ。文は自分の命がポキッと切れたやうな氣がした。文は邊を見たが誰も居なかつたので安心した。そつと外へ出て見ると、梨の木の下で皆ぐつすり相變らず蠅の連中に取圍まれて氣持よく寢入つてゐた。足音をしのばせて兵隊を通り過ぎると、文は一目散に裏の山へ逃げ出した。

滿日各地版

炭礦常傭勞働者の適性檢査愈々實施
能率增進への躍進

【撫順】撫順炭礦多年の懸案であり且又合理的能率增進の源泉たる「適材を適所に配置する」目的に發する常傭中國勞働者の所謂「適性檢査」基準完成し九月一日より全礦一齊に實施することゝなつた

適性檢査規程(拔萃)

第五條 常傭工の適性檢査は一般知能檢査體力檢査及特殊性能檢査より成る

第六條 一般知能檢査及體力檢査は採用希望者に對して洩れなく是を行ひ次の常傭方希望者に對しては更に特殊性能檢査を行ふ(第一類)工作方、電氣方、建築方、運輸方、シヨベル方、機關方、勞務方(第二類)內勤

第七條 一般知能檢査として下記二種の檢査を行ふ、1構成能力檢査2大小反應檢査

第八條 體力檢査として左記二種の檢査を行ふ、1索引力檢査2運搬力檢査

第九條 特殊性能檢査第一類の者に對しては立方體法圖形分析法及見當法に依り第二類の者に對しては簡易計算檢査法及カード分類檢査法に依り是を行ふ

第十條 適性檢査の合格及不合格は前三條の檢査成績を綜合審査し人考査の上常傭工適性檢査基準表に定むる基準に從ひ是を決定す

拉去された人質 いま何處に
獵奇を唆る謎の運命

【大石橋】八月廿二日夜唐千山附屬地の自宅を十七名の匪賊に襲はれ家財を強奪され其上人質となつて拉去された小林善人氏の其後の消息はどうなつたか、附屬地を匪賊に襲はれた稀有の事件は數限りも無い、しかし邦人が人質となつて附屬地から拉去された驚くべき事件は之を以て嚆矢とされてゐる、それだけ本件に對する沿線在住邦人の記憶は深刻であり且匪賊に對する觀念は尖銳化してゐる、支局は苦心の結果小林氏が華人の人質と共に或地に監禁せられてゐる事實、探訪し得た其處は廣漠百餘支里に亙る蘆原で水深六七尺を有する大湖の如き交通不能の人煙絕へた無人の境地だ汀々たる蘆原の湖中に絕海の孤島に似た叢藪たる蘆島の一室に憐むべき人々の謎の運命が鎖されてゐるのである、それは實に奇しきまでに自然の要害を極めた絕好の天嶮である、今や當局は善後策に苦心中であるから快報に接すると共に百パーセントの獵奇的な報道が讀者の眼前に展開を許さるゝ日も遠くはあるまい

人質中に小林

【營口】營口地方事務所の支那大工李松林は客月二十三日老古林子の自宅に歸省中賊に拉致せられ五日目に放還され昨二日漸く出勤したが賊は十七、八名よりなる一團にして七、八名の人質を伴ひ居り內日本人小林某なるものもありとのことであるが多分襲に海城に於て拉致せられたる小林なるべしとのことである此賊團は主に牛莊城を中心として活動し居るものゝやうである

遼河の航運
馬賊のため杜絕
民船一隻に五十元要求

【營口】匪賊が遼河々岸に出沒して民船を襲ふは例年のことなるが本年は特に甚だしく二三十名よりなる匪賊が三十三組もある狀態にて是等は沿岸各所に關所を設けて上下する民船を脅かしマイル稅見たようなものを徵收してゐるが近來漸次下流に移動し來り目下下口子に割據せる匪賊は民船一隻に對し五十元を徵發しゐるので同處を上下航する民船は進退谷まり約二百隻の民船はゐる狀態で賊團は之をよいことにして船中に入り込み居住して居るので船員は何れも困り拔いて居るとのことであるが之れがため營口と奧地との遼河航運は全く杜絕の狀態である

大豆先物契約で身代金支辨
馬賊に襲れた部落民

【鐵嶺】二十八日夕刻十七八名から成る馬賊の一團法庫縣卜黎把彥部落を襲擊し人質二名を拉去代償金として一萬元を要求したる上賊團は容易に引揚げず人質を連れて部落の周圍を示威的に行列する爲め村民は何れも蒼くなり身代金を七千元にすべく賊團と交渉したるも纏まらぬ爲め村民代表として吳某が選ばれ今秋收穫を見越し新臺子驛地西北方小九㡳に在る親族より突如銃を擬し館を拔いで邁去を迫られ同地に在住せし八戶四十六名は涙を呑んで長春郵家屯方面に避難したのであると

二人組辻强盜

【撫順】二日午前九時頃千金寨支那街居住煉瓦工李雨料(三)が蘇家屯に赴くべく奉天街道を徒歩で撫順線劉道士屯採砂場附近に差懸りたる際附近高粱畑より拳銃所持二名組辻强盜現れ所持の衣類及有金全部を强奪逃走

デンマルクの夕
民謠とダンスとで
二日夜奉天での盛況

【奉天】既報如くデンマルクの夕は二日夜奉天高女講堂に於て開催されたが會す〻もの定刻前立錐の餘地なき大盛況、軈しプログラムは一行廿五名のコーラスに始まつたが丁抹古代民謠、郷土の藝術を紹介する各種のダンス映畫等が次から次へと續けられ觀衆は一曲毎に嵐の如き拍手をなし盛況裡に十時頃散會したがニールスブツク氏がコーラスとダンスとの間に於てなした講演の大要は左の通りである

私の學校は以前四、五名しかゐなかつたが現在では二百名の多きに達してゐるこの生徒は主として農村の青年男女で中には商人とか役人とか店員なども居る學校の目的は專門の體操教師を養成するのでなくて一般生活體に無報酬で自ら一般のリーダーとなり努力せんとするもの〻ためである、近頃では獨、英、北米、オーストリヤ等からも學生が來てゐる、日本からも數名入學してゐる、そしてこの一行に二名も來て居られることは非常に喜しい、學課は數學、讀本、地歷、體操で私の學校ではその中體操に最も重きを置いてゐる

尙氏は三日午前午後二回に亙り體操講習會を開き午後七時からヤマトホテルにおける大森理事の招待に臨み同夜十時五十五分發安奉線にて內地へ向つた

中國の將來のみひとり輝くべし
支那の排外的珍民謠

【撫順】北平方面より流れ來り最近支那街の寄所に行はれてゐる排外的の中國の珍民謠曰く

△東より出て西に渡する如く日本も何時かは沒落の時が來る

△英雄の末路哀れなりの譬に漏れず世界に君臨したる英國も自然と衰退すべし

△法律の嚴格に行はれざる國は隆盛なり難く佛國は世界の首領者たるの資格なし

△德は高く天下に君臨する事を得るものなれば獨國は何れ歐洲に君臨する秋あるべし

△勞人のもとには四國の者歎息を表する如く美國(米國)は南北西米利の確實なる統帥者也

△賊は人に對する我と背く如く俄國(露國)は自然二派に分離亂世永遠に續くべし

△至正公平なる文明は永久に欺くことは不能なれば中國の將來は必らずや頭角を現すべし

等等の國際的感慨を基調とし勝手な手前味噌を並べ次で「國民は皆一致協力和親をさけて國事に當る時は東洋の天地は自然と中國の手に依つて統一せらるべし」と

鮮農と衝突

【撫順】西豐縣下數家店部落には七家族の鮮農居住し水田を經營し……

鮮農追はる

【開原】最近鮮農二戶八名は洮南の西方突泉縣より追はれて開原附屬地西北方小九㡳に在る親族を賴りて避難せるが同人の語る所によれば八月廿六日突泉縣の支那官憲より突如銃を擬し館を拔いで退去を迫られ同地に在住せし八戶四十六名は涙を呑んで長春郵家屯方面に避難したのであると

全滿商議聯合會議案

【奉天】全滿商議聯合會は愈々來る九月廿一二の兩日奉天商議に於て開催されることになり諸準備を整へてゐるが各地提案(奉天は既報、哈爾濱、安東、營口の三商議の提案未着)は左の通りである

大連提案

一、大連港二重課稅問題に關し支那政府に撤廢方要望の件

一、農產物內地輸入關稅引上阻止に關する件

長春提案

一、滿洲產木材の輸出獎勵等に關し滿鐵及び關東廳に要請の件

二、滿洲商工會議所聯合會に彩票發行を特許方關東廳長官に要請の件

鐵嶺提案

一、電話使用料金の低減に關し當局に要請の件

二、對滿政策の確立を當局に要請の件

鐵嶺側の提案

【鐵嶺】來る二十一日より奉天に開催される全滿商議聯合會提出議案に關し二日商議樓上に議員會を開催したる結果鐵嶺案として左記二案を提出するに決定した

一、電話使用料低減に關し要望の件

理由 輓近財界の不況は益々深刻化し諸物價の低落著しき折柄現今の電話使用料金並に架設料金は去る大正九年の好況期に改訂されたる儘今日に及び頗る高率を極め商業の振興を阻害するところ甚だ大なり依て當局に對し速かにこれが低減を決行せられむことを要請せんとするものなり

一、對滿政策確立を當局に要請の件

理由 最近滿蒙に於ける我商勢が支那官憲の不當課稅並に各種の不法壓迫に禍されて極度の萎縮不振に陷りつゝあり就中最近の遼寧省下に於る統稅並に營業稅の如きは直接間接にあらゆる威嚇的手段を弄しこれを強徵しつゝありこれが對策として正當なる權利を主張し確守する爲めには政府當局の對滿政策確立を要請せんとするものである

睡眠劑を飲み過ぎて大騷ぎ

【奉天】カルモチンが過ぎて飛んだ自殺騷ぎ……長崎縣生れ市內柳町三番地玉の井同居人中山えわ(二七)が自室に於て昏睡狀態に陷つてゐるのを一日朝十一時發見し大騷ぎとなり直に滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當の結果生命は取止める事が出來た取調べの結果右は次の如き事實が判明した

えわは以前玉の井で藝妓稼業してゐたが本年三月廢業して內地に歸り去月十三日再來し玉の井に同居中卅一日は眠れないといふのでカルモチン四十錠を嚥下しこの始末となつたもので何れもホツとした

不況と苛斂誅求
ドン底に喘ぐ省民
目もあてられぬ狀態

【奉天】昨年來の不況は支那側一般農民にまで深刻な影響を與へ剩つさへ商工業者も窮乏のドン底に喘いでゐる狀態である一般市民はこれ張學良氏の南京政府に對する野心で苛斂誅求を擅にしてゐるためであるとなし不平不滿の聲が擧げてゐる折柄匪賊は警備の手薄に乘じて各所に猛威を振ひ掠奪を恣行し農民に對する迫害益々加はりしかも事毎に人質として拉去する有樣である、更に加ふるに地方を取締る官憲もその名を藉りて横暴の限りをつくし手も當てられぬ始末に一般農民は勿論省民擧げてこのドン底の窮狀に泣き叫んでゐると

五龍背の施設

【安東】滿鐵自動車が五龍背、安東間は四往復し安義兩地市民がこれを利用する爲めに五龍背溫泉の設備につき滿鐵本社では地方部關係と旅館、鐵道部關係間に種々協議が進められてゐる模樣であるが公費關係から地方事務所は庭園方面の改修によつて面目を一新せしむべく庭園內の池を大改修して澤山の鯉を放ち外、一時に多數の魚族を放ちて釣魚に便ならしめ溫泉場にて釣道具を販賣又は有料にて貸與しエサも準備して女子供に至る迄一日を釣に樂しましめる樣にて居り、本社の決裁を得て來春解氷と同時に着工して來夏は釣が自由に出來るやうになすつもりであると

中村大尉追悼

【鞍山】鞍山に於ける故中村大尉の追悼會並に講演會は實業會、實業青年團、青年聯盟支部、國粹會支部、自主同盟支部、佛教團、新聞協會等の主催にて三日午後六時より演藝館に於て開催されたが參拜者數百名に達し定刻佛教團の僧侶數名の讀經あり上田大隊長、川崎地方事務所長、富永大隊長等の弔辭朗讀あり弔電、弔文、道士の燒香一般參拜者の燒香あり式直ちに追悼講演會に移つたが各辯士熱辯を振ひ中村大尉の冥福を祈り大盛況裡に午後十時閉會した

巡長友人を狙擊
日支官憲共同して搜査

【瓦房店】三日午前十時頃瓦房店附屬地衛生七一番地居住同公會館當番に巡長王某と共に四十三年は嘗て友人なる復縣警察署巡長王某と同明二十七年なる者と同所の賭博代ありしも王巡長は之を支拂はず官憲を笠にして暴言を吐くので附屬地內に居た王は請求出來ず泣寢入狀態であつたが偶々王巡長が附屬地內に來たのを幸として之を自宅に引入れ請求したるに王巡長は賭博品を取扱ふは不都合なりとて……

支那人弔慰金

【安東】鮮支人衝突事件に際し死傷した支那人に對する弔慰金に就いては同事件善後費として國費より支出し給付する事となつてゐるが平安北道では二日付を以て右弔慰金並に慰藉料を關係府郡に送付し夫々該當者に配布せしむる事とした、當内支那人の該當者は

▲死亡者一名(義州郡)

▲負傷者二三名(義州一、其城一八、新義州二、定州一、龍川一)

にして之に對する給付額は死者一人五百圓、負傷者一人最高百圓、最低五十圓、合計二千五百十圓である

水害義金募集

【安東】過般漢口に於ける水害は未曾有の慘禍にして人道上看過すべからざる災害なりとして安東においても之れが救護の方策を講ずべく米澤領事、高山署長、多田地事所長、大津地委議長、荒川商議會頭、各地方委員、各公費區長、安東兩新聞代表者等二日午後一時より地方事務所會議室に參集し協議の結果募集總額を最少限一千圓募集締切を九月十五日限りとする事に決定同二時過ぎ散會した

投身死體發見

【遼陽】太子河鐵橋から本溪湖永利町本村卯一郎(二)は去る九日太子河鐵橋から投身自殺したが死體發見せず同地の家へ及知人は總出で搜査に努め一方巡査も搜査をなす內二十日午後一時頃遼陽東門外から上流四里位の地點で死體發見の旨公安局より張臺子派出所に屆出あり三日親家人其の他は警察官と共に現場に赴き死體を引揚げ一先づ遼陽に送り日本山妙法寺で葬儀を濟まし茶毘に附した

沿線往來

▲多門第二師團長 四日安東へ

▲大森滿鐵地方部長 三日來奉

▲太田同學務課長 同上

▲櫻井關東廳遞信局長 二日歸旅

▲古川奉天事務所鐵道課長 三日安東より歸奉

▲井關檢察官 二日大連へ

▲小河原公主嶺獨立守備第一大隊長 二日來奉

▲久保田博士 二日大連より歸奉

▲陳興亞氏 二日錦州へ

▲關朝麿氏 同上

▲湯金銘氏 同上

▲李吉長鐵督使 三日來奉

▲木村滿鐵理事夫人 二日來奉

▲村岡樂童氏 三日夜赴連

▲野澤奉天商議書記長 營口における書記長會議に出席のため二日赴營

▲橋田滿鐵囑託(滿醫專教授) 二日鞍山へ今回辭任につき各方面に挨拶

▲小林俊次郎氏(九大醫學部教授) 二日鞍山へ、製鐵所を觀察、同日撫順へ

近藤中尉の碑建立

【遼陽】岡山縣出身故陸軍步兵中尉從七位勳五等功五級近藤又治郎氏は日露戰役に步兵第十聯隊に屬し滿洲各地に轉戰明治三十七年九月三日遼陽城南門を攻擊、當日千皇廟附近に於て名譽の戰死を遂げ其の英靈は忠魂碑に合祀され居る由なるが偶々本年三月前、遼陽步兵第二十聯隊が同地に記念碑建立の際に事請負人長谷川組出張所が工事中近藤中尉の碑石あるを支那人が發知し在鄉軍人會の後援で應急的に附屬地共同墓地に再建をなし戰死の當日に相當する三日午後四時半から儀式に依り追善供養の法要を營んだ駐在軍在鄉軍人、婦人會員地方官民有志多數の參列があつた